

# Digital Color Printer

---

取扱説明書	Page 2	JP
Instructions for Use	Page 30	GB
Mode d'emploi	Page 56	FR
Gebrauchsanweisung	Seite 84	DE

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## UP-DR100

# 安全のために

本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

4～5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。  
22 ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

## 定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご連絡ください。

## 故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口ご連絡ください。

## 万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口までご相談ください。

## 警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

### 注意を促す記号



注意



火災



感電



指挟み



高温

### 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

### 行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ

---

# 目次

---

## はじめに

本機の特長 .....	6
主な使用例 .....	6
各部の名称と働き .....	6

---

## 準備

付属品を確認する .....	8
組み立てる .....	8
DIP スイッチを設定する .....	9
コンピューターと接続する .....	10

---

## 操作

プリント紙・インクリボンを取り付ける .....	11
コンピューターからプリントする .....	16
グレーバランスを調節する .....	18
プリントした枚数およびインクリボン・プリント紙の残 量を表示する .....	20
プリントした枚数を表示する .....	20
プリント紙・インクリボンの残量を表示させる .....	20
プリンターのバージョンを表示する .....	21

---

## その他

本機の性能を保持するために .....	22
使用上のご注意 .....	22
設置するときの注意 .....	22
お手入れ .....	22
使えるインクリボンとプリント紙について .....	25
主な仕様 .....	25
メッセージ一覧 .....	26
故障とお考えになる前に .....	27
保証書とアフターサービス .....	28
索引 .....	29



火災



感電

下記の注意を守らないと、**火災**  
や**感電**により**死亡**や**大けが**に  
つながることがあります。



禁止

### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのご相談窓口に交換をご依頼ください。



禁止

### 雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

この取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

### 外装を外さない、改造しない

キャビネットや裏ぶたなどを開けたり、改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理は、お買い上げ店またはソニーのご相談窓口にご依頼ください。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

### 付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



アース線を接続せよ

### 安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。

安全アースを取付けることができない場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



禁止

### 製品の上に乗らない、重いものを乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

### お手入れの際は、電源を切る

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



注意

### 開梱、運搬時は慎重に

本機は重量があるので、本体を取り出す際や運搬時に腰を痛めるおそれがあります。



注意

### プリンタードア開口部の突起に触れない

紙交換時にプリンター開口部の突起に触れると、けがをするおそれがあります。



指示

### コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足にひっかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。十分注意して接続・配置してください。



禁止

### カッターの刃には触れない

本体内部にはカッターがありますので排紙口から指を入れないでください。カッターの刃に触れると、けがをすることがあります。



指挟み

### 前扉の開閉の際に手や指を挟まない

前扉を開閉する時に手や指を挟み、けがの原因となることがあります。また、前扉を開いたままで使用しないでください。



高温

### プリント直後サーマルヘッドに触れない

プリント直後は、サーマルヘッドが熱くなっている場合があります。触れるとやけどの原因となることがあります。



指示

### 電源コードにプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

### プリント紙排出口をのぞかない

プリント紙排出口からプリントされたプリント紙が排出されます。のぞきこむと排出されたプリント紙にあたり失明やけがの原因となることがあります。プリント紙の排出口はのぞかないでください。



禁止

### 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から 10cm 以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



禁止

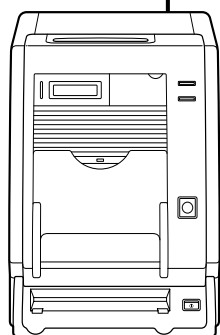
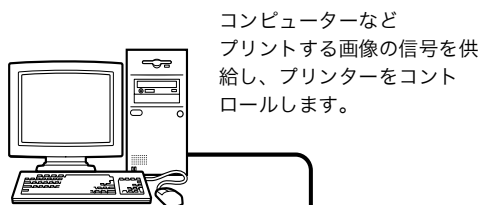
### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

## 本機の特長

デジタルカラープリンター UP-DR100 は、コンピューターから送られてくるデジタルスチルカメラなどの画像データを 3 種類のサイズのプリント紙に、フルカラー（各色 256 階調、1670 万色）でプリントするための、高画質、高解像度（334dpi）、高速の昇華熱転写型デジタルカラープリンターです。

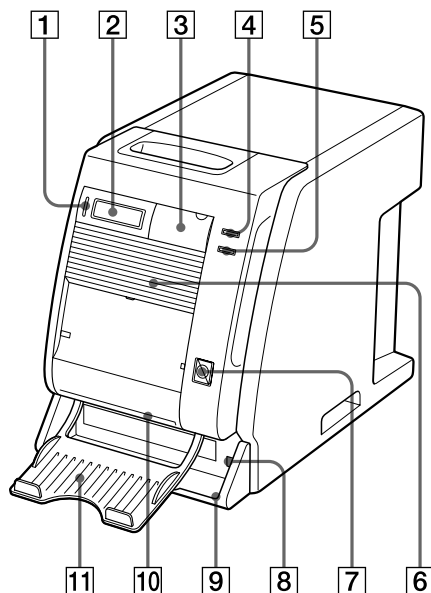
## 主な使用例



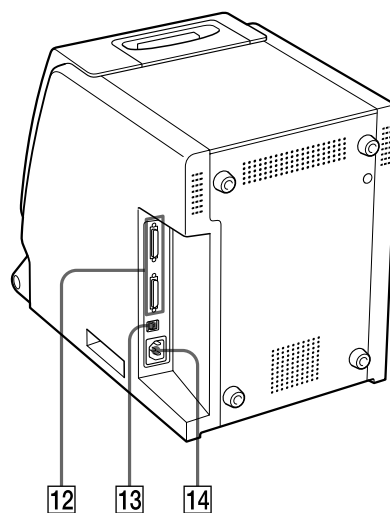
デジタルカラープリンター UP-DR100

## 各部の名称と働き

### フロントパネル



### 裏面パネル

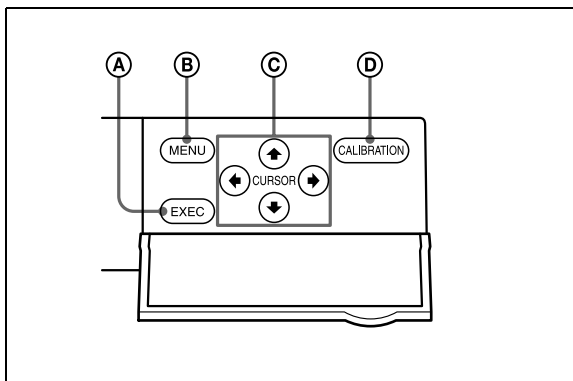


**1 ALARM ランプ (26)**

電源を入れた後のイニシャライズ時、および紙づまりなどでエラーが起きたとき赤色に点灯します。

**2 液晶ディスプレイ (20、20、26)**

プリント回数、プリント紙、またはインクリボンの残量を表示します。エラー発生時は、メッセージを表示します。

**3 内部操作パネル****① EXEC ボタン**

グレー調整パターンをプリントするときに使用します。

**② MENU ボタン (20、20)**

プリント回数、プリント紙およびインクリボンの残量を確認するときに押します。MENU ボタンを押すと、プリンターはオフライン状態になり、ONLINE ランプが消灯します。

**③ カーソル移動ボタン (20、20)**

液晶ディスプレイに表示する項目を選ぶときに使用します。

**④ CALIBRATION ボタン**

グレーバランスを調整するときに使用します。

**4 ONLINE ランプ (17、20、20)**

プリンターがコンピューター制御可能なオンライン状態のとき、緑色に点灯します。インクリボン、プリント紙の残量、プリント回数確認時など、プリンターがオフライン状態のとき消灯します。

**5 PRINT ランプ (17)**

プリント中緑色に点灯します

**6 通風孔 (23)**

プリント中、サーマルヘッドの温度上昇を防ぐためにファンが内蔵されています。

**7 FEED ボタン (14)**

プリント紙とインクリボンを交換した直後 (1 秒以上) に押します。白紙のプリント紙が複数枚排出されます。これにより、プリント紙の汚れた部分が排出され、またプリント紙が斜めにセットされた場合などは正しい設定位置に矯正されます。また、プリント中に FEED ボタンを 1 秒以上押すと、設定されているプリント枚数はキャンセルされ、メモリーに記憶された画像は消去されます。現在プリント中のものはそのままプリントを続け、プリント画が排出された時点でプリントが終了します。

**8 ① POWER スイッチ (17)**

本機の電源を ON/OFF (入/切) します。

**9 ペーパースクラップトレイ (12)**

プリント画と次のプリント画の間に約 10mm の余白ができます。この余白が切り取られ、ペーパースクラップトレイ上に排出されます。

**10 排紙口**

プリント画が排出されます。

**11 排紙トレイ (8)**

プリント画が排出されるトレイです。備え付けの排紙トレイは、UPC-R35、UPC-R46 用です。UPC-R57 をご使用の場合は、排紙トレイを閉じてください。

**12 SCSI コネクター (ハーフピッチ 50 ピン) (9、10)**

本機を制御するコンピューターやその他の周辺機器を SCSI ケーブルで接続します。他方のコネクターは、他の SCSI デバイスをデイジーチェーン接続する場合のループスルー端子になっています。いずれか一方のコネクターが空きになる場合は、DIP スイッチで内蔵ターミネーターを ON に設定してください。

(「DIP スイッチを設定する」 (9 ページ))

**13 DIP スイッチ (9、10)**

SCSI デバイスの ID 番号を設定します。また、内蔵ターミネーターの ON/OFF を設定します。

(「DIP スイッチを設定する」 (9 ページ))

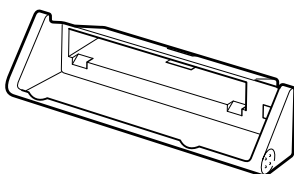
**14 ～ AC IN (電源入力) 端子 (10)**

電源コードを接続します。

## 付属品を確認する

付属品を確認してください。

ペーパークラップトレイ (1)



電源コード (1)



AC プラグ交換アダプター 3P → 2P (1)

CD-ROM (1)

ソフトウェアライセンス契約書 (1)

取扱説明書 (1)

保証書 (1)

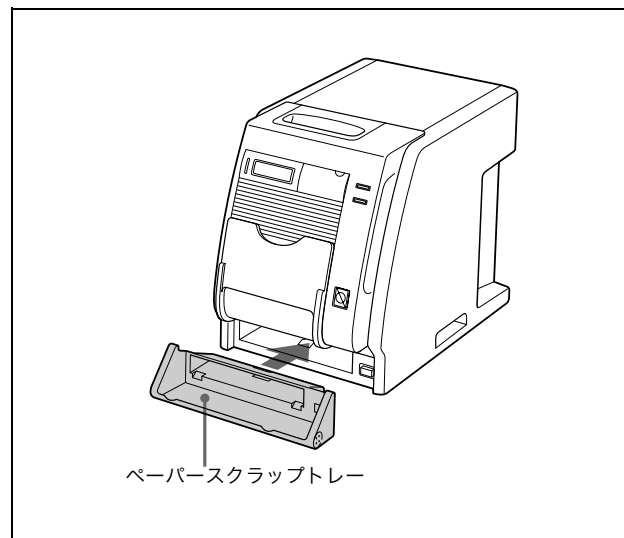
### ご注意

- ・梱包材から本体を取り出す際は、腰を痛めないようにご注意ください。
- ・梱包箱や緩衝材は、プリンターの移動や輸送の際に必要です。捨てずに保管することをおすすめします。
- ・輸送の際は、プリンターからインクリボンとプリント紙を取り外してください。

## 組み立てる

ペーパークラップトレイを本体に装着します。

ペーパークラップトレイを取り付けるには



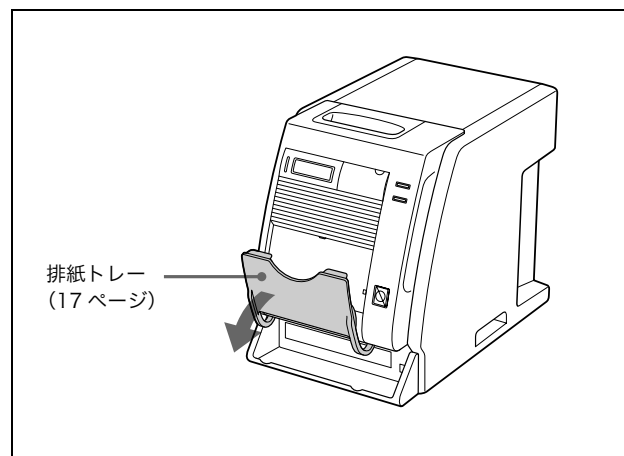
ペーパークラップトレイを取り外すには

ペーパークラップトレイの両端を持って手前に引き出します。

### 排紙トレイについて

既に装着されている排紙トレイは、UPC-R35、UPC-R46 のプリント紙を 1 枚排出できます。**UPC-R57** をご使用の場合は、排紙トレイを必ず閉じてお使いください。また、プリントバックの種類にかかわらず 2 枚以上排紙トレイにためる場合は、プリントスタッカー UPA-DR100PS (別売り) をお使いください。

排紙トレイを開くには：



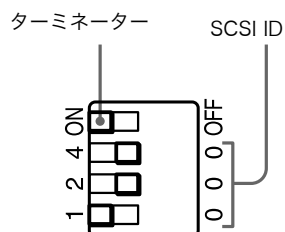
### プリント紙およびインクリボンの装着について

「プリント紙・インクリボンを取り付ける」 (11 ページ) をご覧ください。



# DIP スイッチを設定する

側面の SCSI ID スイッチで SCSI ID を設定します。  
工場出荷時は、DIP スイッチは次のように設定されています。



## ターミネーターの ON/OFF

本機を SCSI バスの終端に接続する場合は、ターミネーターを ON の位置に、それ以外の場合は、OFF に設定します。

スイッチ	ON	OFF
TERMINATOR	内蔵ターミネーターが ON になる。	内蔵ターミネーターが OFF になる。

## SCSI ID の設定

他の機器と重複しないように SCSI ID を設定します。  
SCSI ID が重複すると誤動作の原因となります。

SCSI ID	SCSI ID スイッチ		
	1	2	4
0	0	0	0
1	1	0	0
2	0	2	0
3	1	2	0
4	0	0	4
5	1	0	4
6	0	2	4
7	1	2	4

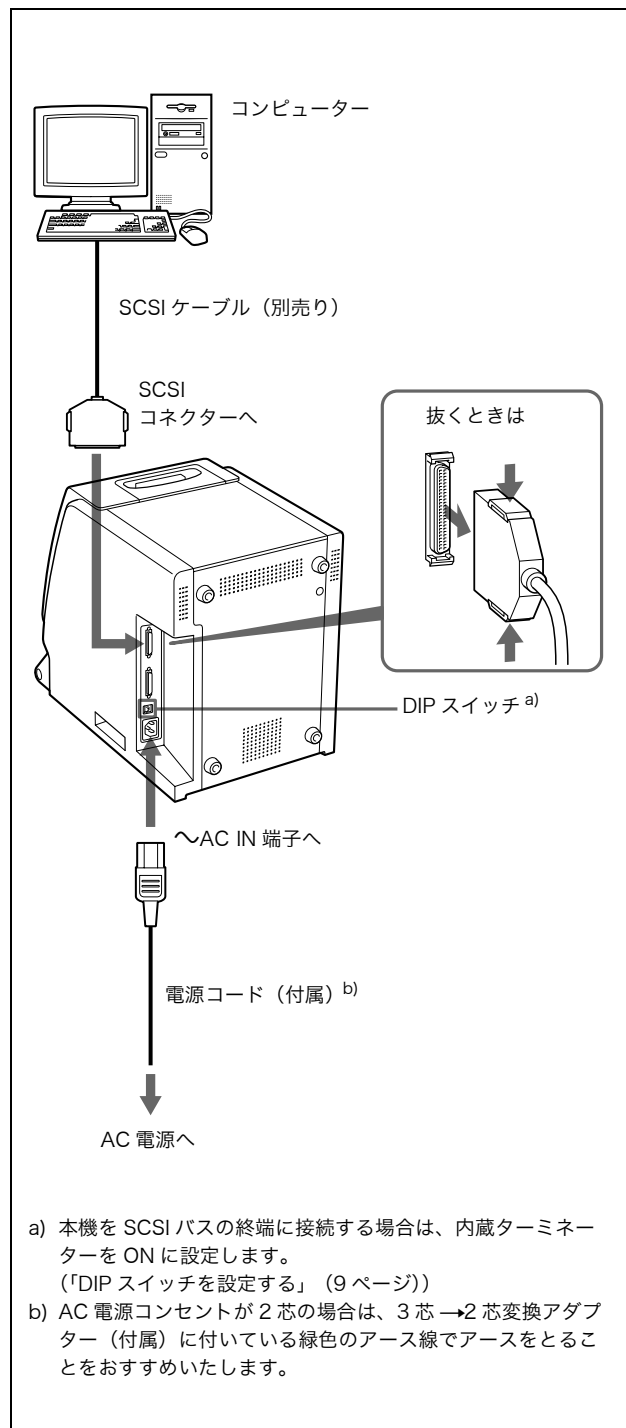
工場出荷時、SCSI ID は、1 に設定されています。

# コンピューターと接続する

UP-DR100 は、SCSI インターフェースを持っているコンピューターや周辺機器と接続します。

## ご注意

- 接続するときは、すべての機器の接続を必ず切ってください。
- 電源コードは最後に接続してください。
- プリンターとコンピューター、周辺機器との接続についての詳細は、ご使用になる機器の取扱説明書をご覧ください。
- SCSI ケーブルのコネクターは最後までしっかり挿入してください。
- 1 台のホストコンピューターに接続する SCSI ケーブルの合計の長さは、3m 以内にしてください。
- 1 台のホストコンピューターにプリンターのみ接続する場合は、SCSI ケーブルの長さは、1m 以内にしてください。
- プリントするには、それぞれの環境に合ったドライバーソフトが必要です。



## ご注意

使用する SCSI ケーブルは、接続するコンピューターや周辺機器によって異なります。詳しくはご使用になる機器の取扱説明書をご覧ください。

## 電源を入れるときは

周辺機器から電源を投入し、最後にコンピューターの電源を投入します。また、同一 SCSI チェーン内の機器の電源は必ず入れてください。

# プリント紙・インクリボンを取り付ける

初めてプリンターをお使いになる場合は、付属品を確認し、組み立ててからお使いください。（「組み立てる」（8ページ））

ここでは、プリンターの接続（10 ページ）が済んで、実際のプリントを始める前の準備として、プリント紙およびインクリボンの取り付けについて説明します。

この操作は、日常のプリント操作で毎回する準備ではありません。必要に応じて行ってください。

## ご注意

- ・インクリボンとプリント紙は同じ箱に入っているものを必ずセットでお使いください。（「使えるインクリボンとプリント紙について」（25 ページ））
- ・印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。

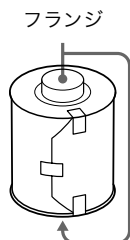
プリント パック	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
印画枚数	400 画面	350 画面	205 画面
印画サイズ	89 × 127	102 × 152	127 × 178
単位：mm			

## ご注意

インクリボンやプリント紙を途中で交換した場合、上記の可能枚数は、保証の限りではありません。

## ⚠注意

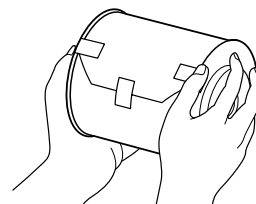
- ・プリント紙を置くときは、右図のようにフランジ部分を上下にして縦置きにしてください。横に置くと回転して落下し、けがの原因となることがあります。



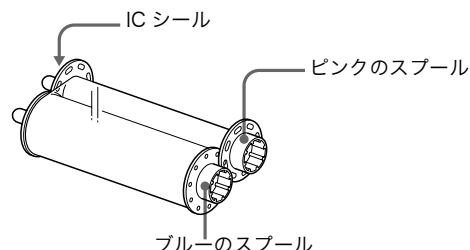
## ⚠注意

- ・プリント紙は重いので両手でしっかりお持ちください。落したりするとけがの原因となることがあります。また、フランジ部分が破損したり、プリント紙にごみなどが付き、使用できなくなることがあります。
- ・片側のピンクのフランジ部分に白い IC シールが貼り付けてあります。このシールに傷をつけたり、ショックを与えないでください。そのプリント紙が使用できなくなることがあります。

両手でしっかり持つ。



- ・インクリボンは、プリンター本体に取り付けるまで、ブルーとピンクのスプールを取りはずさないでください。
- ・ピンクのスプールの片側に白い IC シールが貼り付けてあります。このシールを傷つけたり、ショックを与えないでください。そのインクリボンが使用できなくなることがあります。



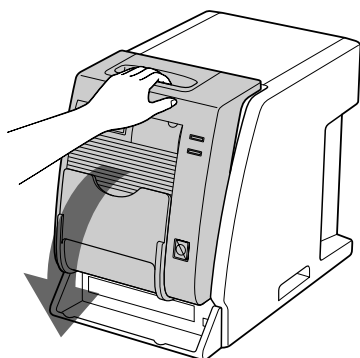
## 取り付けるには

初めてプリンターをお使いになる場合は、まずプリント紙およびインクリボンを取り付けてください。  
使用済みのプリント紙およびインクリボンの取外しかたについては、15 ページをご覧ください。

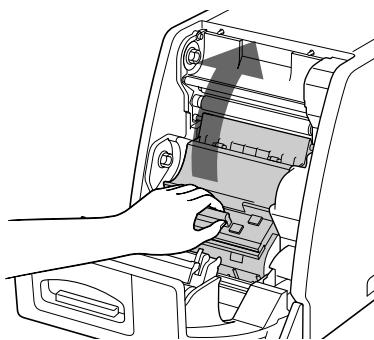
### ご注意

フロントドアや、フロントドア開口部の突起に手や洋服がはさまれたり、引っ掛かったりしないようにしてください。

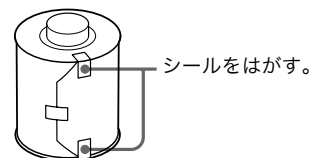
- 1 フロントドアの上部のレバーを手前に引っぱって開けます。



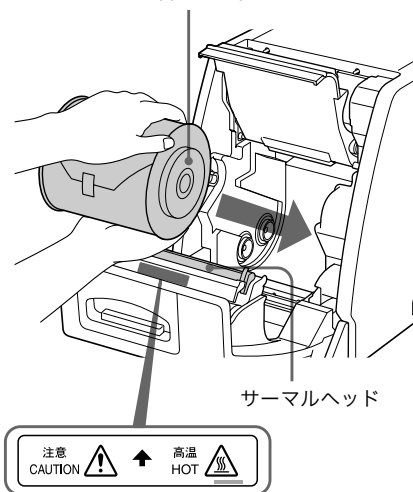
- 2 カバーを上にも上げます。



- 3 プリント紙の両側についているシールをはがしてから、プリント紙をペーパーホルダーに入れます。  
ピンクのフランジを右に、ブルーのフランジを左にに入れてください。



プリンター内部のコロの色とプリント紙のフランジの色を合わせる。

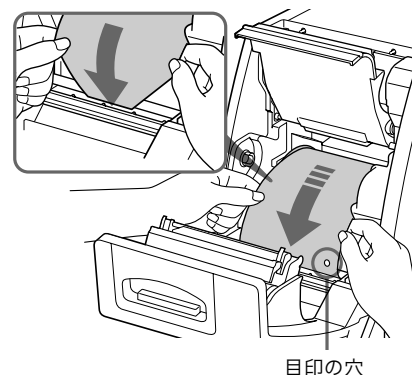


### ⚠ 注意

プリント終了直後は、サーマルヘッドが高温になっています。プリント紙をペーパーホルダーに入れる際、サーマルヘッドに触れるとやけどの原因となることがあるのでご注意ください。

- 4 プリント紙の先端に付いているラベルを取りはずし、用紙の両端を持って挿入口から入れ、目印の穴が現れてくるまで手で通していきます。

プリント紙がまっすぐになるように入れます。

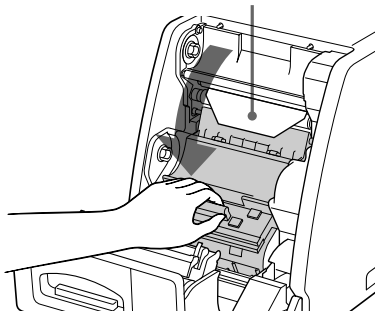


### ご注意

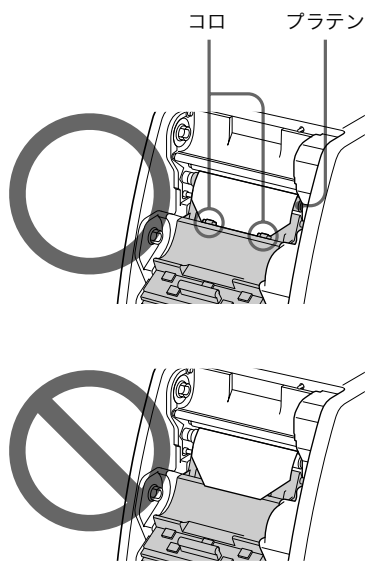
プリント紙に付いているシールは全てはがしてください。はがし忘れたシールがプリンターの本体に残るとトラブルの原因となることがあります。

## 5 カバーを閉めます。

プリント紙の先端が出ていることを確認する。



プリント紙の先端が上の図より出ている場合は、コロの下に入れてください。そのままにしておくと、紙詰まりの原因となることがあります。

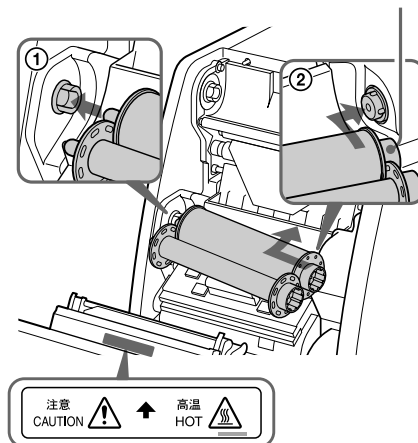


### ご注意

プリント紙をセットした後は、プリント面には触れないでください。指紋や汗、折目が付くと、プリント画の品質の低下につながります。

## 6 インクリボンの両方のスプールを持って、ブルーのスプールを下側のブルーのスプール受けにはめ込みます。

最初にスプールの左側を入れ、次に右側を入れてパチッと止まるまではめ込む。

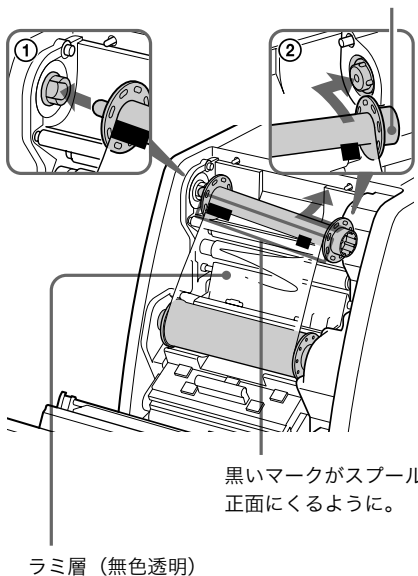


### ⚠ 注意

プリント終了直後は、サーマルヘッドが高温になっています。インクリボンを交換する際、サーマルヘッドに触れるとやけどの原因となることがあるのでご注意ください。

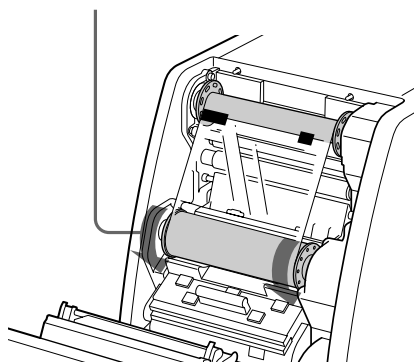
## 7 ピンクのスプールをブルーのスプールから取り外します。ピンクのスプールを上を引き上げて、ラミ層（無色透明）の部分が図の位置にくるように巻き取ります。次にピンクのスプール受けにはめ込みます。

最初にスプールの左側を入れ、次に右側を入れてパチッと止まるまではめ込む。

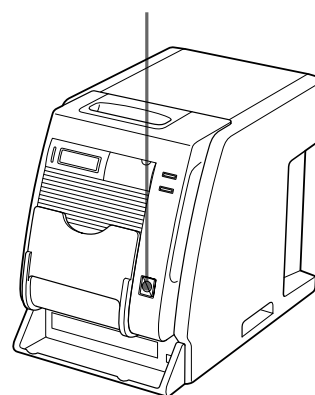


- 8 スプールがきちんとはまっていることを確認してから、インクリボンのたるみをとります。

ブルーのスプール側を巻取る。



FEED ボタン



プリント紙が数枚排紙され、印画可能な状態となります。

- 9 フロントドアを閉めます。  
プリンターの電源スイッチがオフの場合はオンにします。  
未使用のプリント紙およびインクリボンを取り付けた場合は、自動的にプリント紙が排出され、プリント可能な状態になります。  
使用途中のプリント紙およびインクリボンを取り付けた場合は、手順 10 に進んでください。

#### ご注意

フロントドアを閉める際は、ドアの左右がロックされるまできちんと閉めてください。きちんとロックされていないと、プリンターが正しく動作しない場合があります。

- 10 プリンター表示部にREADYが表示されたことを確認してください。  
次に、プリント紙が斜めに取り付けられた場合にその位置を矯正するために、FEED ボタンを 1 秒以上押します。

#### ご注意

使用途中のプリント紙をプリンターに取り付けた場合は、必ずこの操作を行ってください。

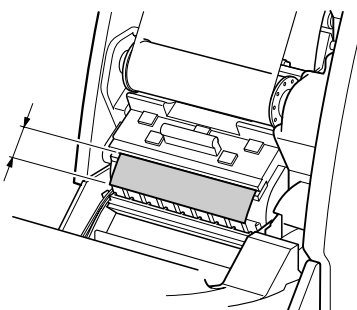
#### 操作開始後、フロントドアを開けた場合

プリント紙をセットし、プリント操作を開始してからフロントドアを開けた場合、プリント紙の先端が飛び出ることがあります。

このような場合は、飛び出ている長さが 5cm 以下になるまで手で押し戻してから、フロントドアを閉めてください。

飛び出ている状態でフロントドアを閉めると、プリント画が排紙口に正しく排出されず紙詰まりの原因となります。

飛び出ている長さが約 5cm 以下になるように手で押し戻す。



#### ご注意

押し戻す際は、プリント画の表面には触れないでください。指紋や汗が付くと、プリント面の品質の低下につながります。

#### プリントバック保存上のご注意

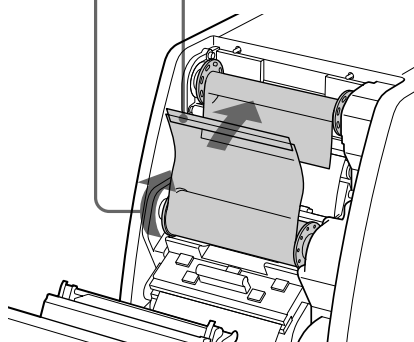
- 次のような場所での保存は避けてください。  
温度の高いところ  
湿度やほこりの多いところ  
直射日光の当たるところ
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 使用途中で保存するときは、製品の入っていた袋に入れてください。

## インクリボンが切れてしまったときは

テープなどでつなげば、残りのリボンを使うことができます。

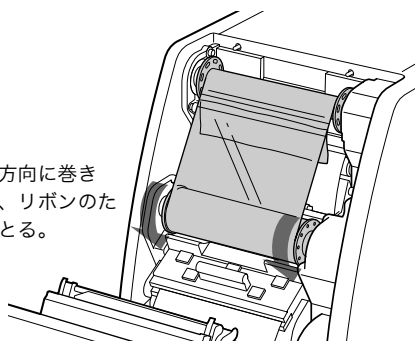
- 1 下側のリボンを引き出し、リボン先端の幅一杯にテープを貼り、上側のリボンに貼り付けます。

リボンを引き出す。  
下側のリボンの先端に、リボンの幅一杯にテープを貼り、上側のリボンに貼りつける。



- 2 下側のスプールを矢印の方向に巻き取って、リボンのたるみをとります。

矢印の方向に巻き取って、リボンのたるみをとる。



これで印画可能な状態になります。リボンが切れた場所によっては、プリント画一枚分のリボンが失われる場合があります。

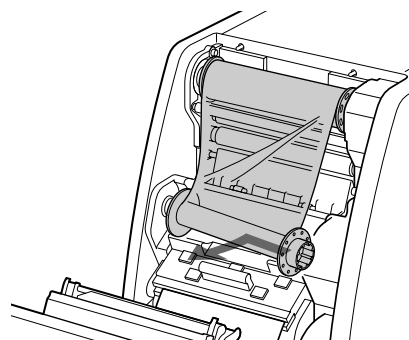
## インクリボン・プリント紙を取り外すには

- 1 排紙トレイを閉じます。
- 2 ペーパースクラップトレイに溜まっている紙片を取り除きます。

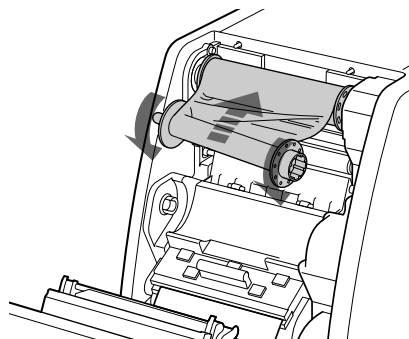
### ご注意

ペーパースクラップトレイに紙片が溜まっているとフロントドアが最後まで開ききらない場合があります。

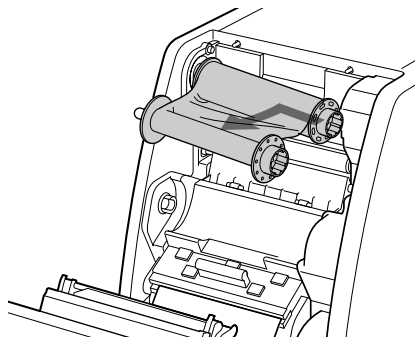
- 3 フロントドアの上部のドアを手前に引っぱって開けます。
- 4 ブルーのスプールを左側に押しつけながら、右側を手前に引いてブルーのスプールを取り外します。



- 5 緩んだリボンをまきとります。



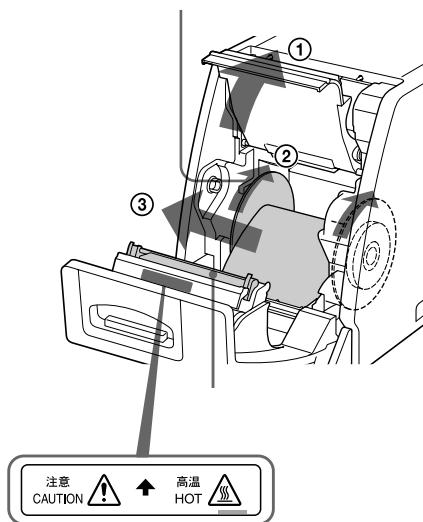
- 6 ピンクのスプールを左側に押しつけながら、右側を手前に引いて外します。  
外したインクリボンとブルーのスプールとピンクのスプールとを合わせます。



- 7 プリント紙を取り外します。

- ① カバーを上に出します。
- ② プリント紙の両側のフランジを手前から内側に回転させながら、残っている紙を巻き取ります。
- ③ プリント紙を取り外します。

フランジを手前から内側に回転させながら、浮いている紙を巻き取る。



### ⚠️ 注意

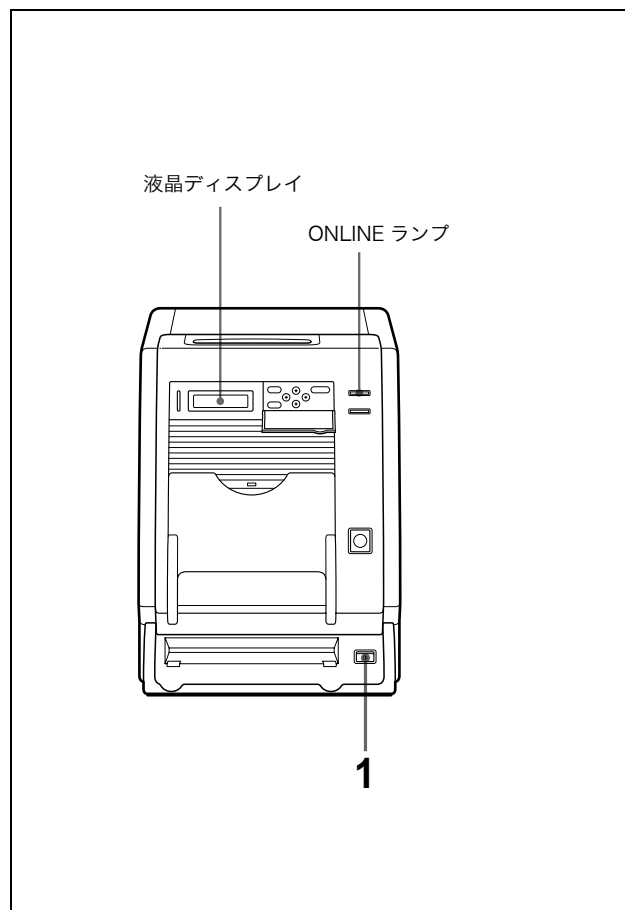
プリント終了直後は、サーマルヘッドが高温になっています。プリント紙を取り外す際、サーマルヘッドに触れるとやけどの原因となることがあるのでご注意ください。

## コンピューターからプリントする

### プリントを始める前に

- ・ プリンターとコンピューターなどの接続は済んでいますか。(10 ページ)
- ・ インクリボンとプリント紙は正しく取り付けられていますか。(11 ページ)
- ・ インクリボンとプリント紙は正しい組み合わせでセットされていますか。(25 ページ)

### プリントするには





- 1 コンピューターとプリンターの電源を入れます。  
数秒後、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。READY 表示が出て、ONLINE ランプが点灯している間は、いつでもプリントできます。



プリント紙またはインクリボンのうち少ないほうの残量が表示される。

#### 液晶ディスプレイ上の表示とプリントバックについて

液晶ディスプレイ上の表示	プリントバック
R35	UPC-R35
R46	UPC-R46
R57	UPC-R57

#### ご注意

- ・ コンピューターよりプリンターの電源を先に入れてください。
- ・ プリンターの電源を切った後再び電源を入れる場合は、5 秒たってから電源を入れてください。
- ・ コンピューターがハードディスクやフロッピーディスクにアクセスしているときに、プリンターの電源を入れたり切ったりしないでください。

- 2 コンピューターからプリンターに画像データを送り、プリントを開始します。  
詳しくは、プリンタードライバソフトウェアの説明書をご覧ください。

- ① 画像データが送られてくると、次のメッセージが表示されます



データ転送中であることを示す。

> : 全体の 20% を表示しています。上図の場合は 60% 分のデータが転送されていることを示します。

- ② コンピューターからプリント開始の命令が送られ、プリントが始まります。  
PRINT ランプが点灯し、メッセージが表示されます。



プリント過程により、色表示が変わります。  
プリント開始 : YELLOW → MAGENTA → CYAN → LAMI → プリント終了

- ③ プリント終了後、排紙口からプリント画が出てきます。プリント時間は、画像サイズ、インクリボン、およびプリント紙により異なります。  
プリントが終わると、PRINT ランプが消灯し、液晶ディスプレイは READY 表示に戻ります。



#### ご注意

- ・ 排紙トレーには、プリント画を 2 枚以上ためないようにしてください。2 枚以上ためると排紙口で排出されるプリント画がひっかかることがあります。排紙口にひっかかったプリント画は、取り出してください。また、排紙トレーにたまったプリント画は必要に応じて取り出してください。
- ・ **UPC-R57 を使用してプリントするときは、排紙トレーを閉じてください。**

#### データ転送やプリントを途中でやめるには

FEED ボタンを 1 秒以上押し続けます。現在プリント中の画像は最後までプリントされ、排出されます。  
プリント紙が排出されるとプリンターは READY 表示に戻ります。プリントする画像や枚数を設定していた場合は、無効となります。



## メモリーについて

コンピューターから送られる画像データは、プリンター内のメモリーに記憶されます。一度に複数の画像データを記憶することができます。

## プリントできないとき

- ・ MENU ボタンを押してリボンの残量や、プリントした枚数を確認しているときは、プリンターはオフライン状態になり、コンピューターからプリントすることはできません。
- ・ エラーメッセージが液晶ディスプレイに表示されているときは、操作できません。「メッセージ一覧」(26 ページ)をご覧ください。

### ご注意

プリント画を保存するときは

- ・ 直射日光の当たるところや、温度や湿度の高いところに置かないでください。色が退色する場合があります。
- ・ プリント画に粘着テープを貼ったり、プリント画を消しゴムやデスクマットなどの可塑性を含むものに触れさせないでください。
- ・ プリント画にアルコールなどの揮発性有機溶剤をこぼさないようにしてください。

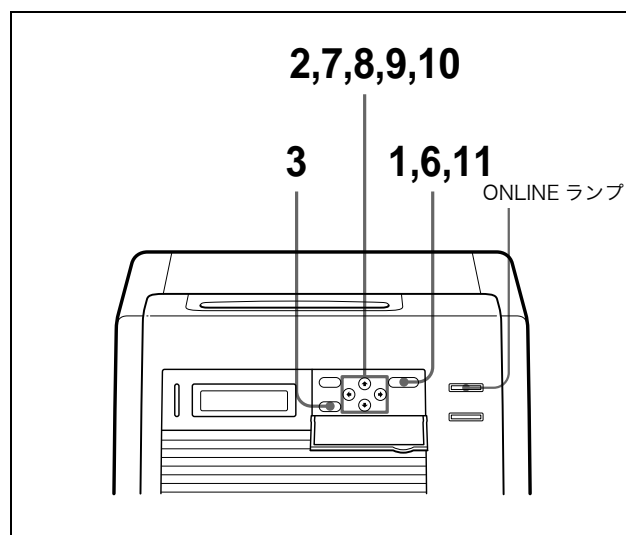
# グレーバランスを調節する

インクリボンとプリント紙は、ペアごとにグレーバランスにばらつきがある場合があります。新しいインクリボンとプリント紙は、同じ箱に入っているものをペアで使用してください。また、新しいインクリボンとプリント紙を取り付けたときには、グレーバランスの調整を行うことをおすすめします。

プリンターのグレーバランスは出荷時は No.0 に設定されています。設定した値は電源を切っても保持されます。

### ご注意

画像のプリント中は、グレーバランスの調整はできません。



- 1 CALIBRATION ボタンを押します。  
ONLINE ランプが消灯し、プリンターはオフライン状態になります。
- 2 凸、凸 ボタンを押して「GRAY PATCH PRINT」を選びます。

「GRAY PATCH PRINT」が表示されるまで 凸、凸 ボタンを押す。

GRAY PATCH PRINT  
[A+B] [EXEC]

- 3 EXEC ボタンを押します。  
プリンターはオンライン状態に戻り、プリントが開始されます。  
UPC-R35、UPC-R46 の場合は、プリント A とプリント B の 2 枚に分けてプリントされます。  
UPC-R57 の場合は、1 枚にプリントされていきます。

**4** プリント結果 A を見ながら、No.0 ～ No.88 のパターン中、グレーバランスが最適と思われるものを決めます。

**5** 再度、プリント結果 B を見ながら、No.0 ～ No.88 のパターン中、グレーバランスが最適と思われるものを決めます。

**6** CALIBRATION ボタンを押します。  
ONLINE ランプが消灯し、プリンターはオフライン状態になります。

**7** ㏍、㏎ ボタンを押して「GRAY ADJUST [A]」を選びます。  
グレー調整バランスモードに入ります。

「GRAY ADJUST」が表示されるまで ㏍、㏎ ボタンを押す。

GRAY ADJUST[A]  
< 0 > [0-88]

**8** ㏍、㏎ ボタンを押して、手順 4 で選んだパターン番号を表示させます。

例：手順 4 で No.18 のパターンがグレーバランス最適と判断した場合

GRAY ADJUST[A]  
< 18 > [0-88]

㏍、㏎ ボタンを押してグレーバランスの No.18 を表示させる。

**9** ㏍、㏎ ボタンを押して「GRAY ADJUST [B]」を選びます。  
グレー調整バランスモードに入ります。

「GRAY ADJUST」が表示されるまで ㏍、㏎ ボタンを押す。

GRAY ADJUST[B]  
< 0 > [0-88]

**10** ㏍、㏎ ボタンを押して、手順 5 で選んだパターン番号を表示させます。

例：手順 5 で No.39 のパターンがグレーバランス最適と判断した場合

GRAY ADJUST[B]  
< 39 > [0-88]

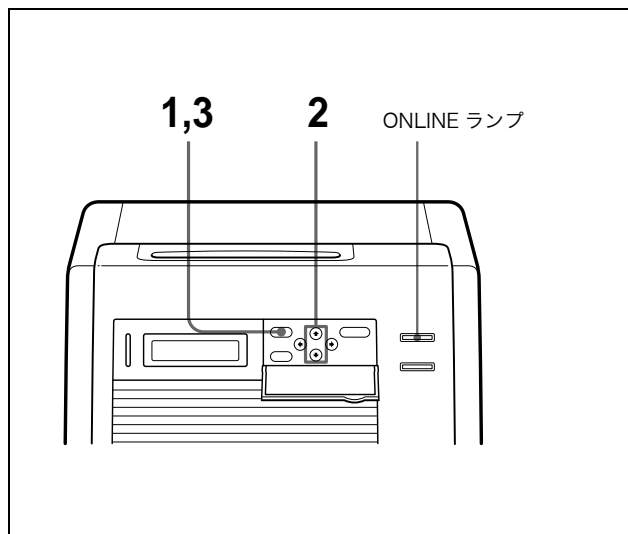
㏍、㏎ ボタンを押してグレーバランスの No.39 を表示させる。

**11** CALIBRATION ボタンを押します。  
プリンターは、オンライン状態に戻り、ONLINE ランプが点灯します。

# プリントした枚数および インクリボン・プリント 紙の残量を表示する

## プリントした枚数を表示する

電源を入れてからプリントした枚数の合計を表示させることができます。電源投入後プリントしていない場合は、「0」が表示されます。また、プリンターの使用を開始してから今までに何枚プリントしたかを表示させることができます。



- 1 MENU ボタンを押します。  
ONLINE ランプが消灯し、プリンターはオフライン状態になります。
- 2 右、左 ボタンを押して表示させたい項目を選びます。

電源投入後からのプリント枚数を表示させたい場合  
「CURRENT PRINTS」を選びます。

「CURRENT PRINTS」が表示される  
まで 右、左 ボタンを押す。

CURRENT PRINTS  
[22] R57 100

プリントした枚数

プリンターを初めて使用してからプリントしたのべ  
枚数を表示したい場合

「TOTAL PRINTS」を選びます。

「TOTAL PRINTS」が表示される  
まで 右、左 ボタンを押す。

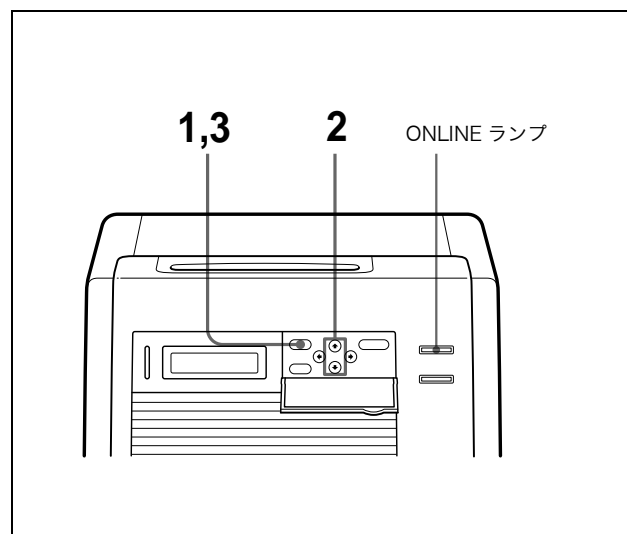
TOTAL PRINTS  
[8024] R47 100

プリントした枚数

- 3 確認後再度 MENU ボタンを押します。  
プリンターは、オンライン状態に戻り、ONLINE ラ  
ンプが点灯します。

## プリント紙・インクリボンの残量を 表示させる

プリント紙およびインクリボンの残量を液晶ディスプレ  
イに表示させることができます。



- 1 MENU ボタンを押します。  
ONLINE ランプが消灯し、プリンターはオフライン状態になります。
- 2 冫、ㄩ ボタンを押して表示させたい項目を選びます。

**インクリボンの残量を表示させたい場合**  
「RIBBON REMAIN」を選びます。



**プリント紙の残量を表示させたい場合**  
「PAPER REMAIN」を選びます



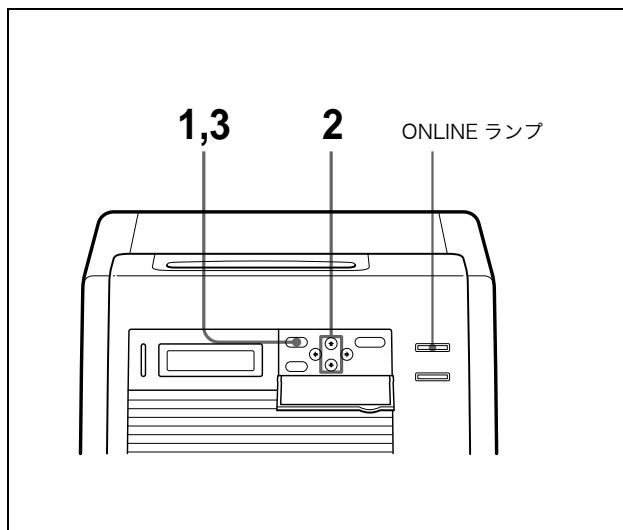
- 3 確認後再度 MENU ボタンを押します。  
ONLINE ランプが点灯し、プリンターは、オンライン状態に戻ります。

#### ご注意

プリント紙およびインクリボンは最初から使用しないと、残り枚数が正しく表示されない場合があります。

## プリンターのバージョンを表示する

プリンターのファームウェアのバージョンを表示させることができます。



- 1 MENU ボタンを押します。  
ONLINE ランプが消灯し、プリンターはオフライン状態になります。
- 2 冫、ㄩ ボタンを押して「VERSION」を選びます。

「VERSION」が表示されるまで  
冫、ㄩ ボタンを押す。



- 3 確認後再度 MENU ボタンを押します。  
ONLINE ランプが点灯し、プリンターは、オンライン状態に戻ります。

プリンターに関する最新の情報は、下記のサイトをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/DP-driver/>

## 本機の性能を保持するために

本機の性能を保持するために、「安全のために」(2 ページ)、「**⚠ 警告**」(4 ページ)、「**⚠ 注意**」(5 ページ)と併せてご覧ください。

### 使用上のご注意

#### 長い間ご使用にならないときは

- ・ 本体の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・ プリントパックを使用途中で保存する場合は、製品の入っていた袋に戻して密封し、なるべく冷暗所にて保存してください。再度使用する場合には、水滴が付かないように、部屋の温度になじませてから開封して、使用してください。

#### 輸送するときは

プリンターを輸送する際は、付属品を取り外してください。付属品をつけたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。

#### 結露について

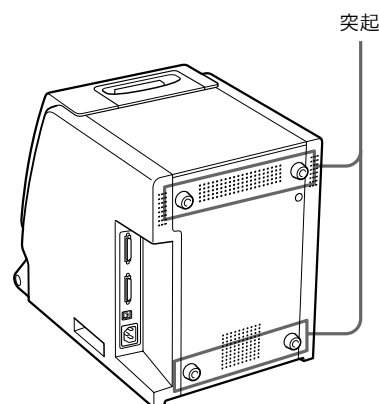
- ・ 湿度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。
- ・ 冬の寒い部屋から急に暖かい部屋にプリントパックを持ち込むと、インクリボンやプリント紙に水滴がつくことがあります。そのまま使用すると、プリンターの故障の原因になる場合があります。また、一度水滴が付いたプリントパックを使用すると、プリント画像にシミなどが現れることがありますので、急激な温度変化は避けてご使用ください。

## 設置するときの注意

本体裏面にある通風孔はふさがないようにください。

### ご注意

裏面にある 4 つの突起は、壁際などに設置する際、本体裏面が密着するのを防ぐためのもので、裏面を下にして設置するためのものではありません。



## お手入れ

### ご注意

お手入れの際は、必ず電源を切って電源プラグを抜いてください。

### クリーニングについて

#### キャビネットのクリーニング

キャビネットの汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、汚れをふきとってください。このあと乾いた布でからぶきしてください。

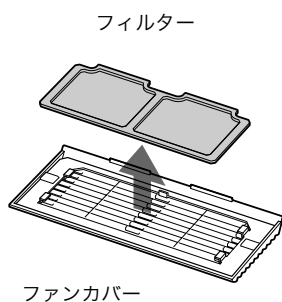
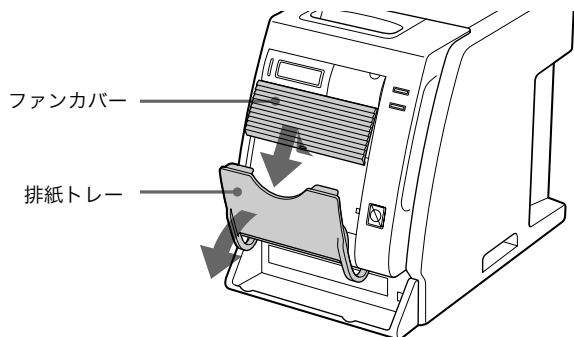
シンナーやベンジン、アルコール、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。

## フィルターのクリーニング

本機の裏面と前面には通風孔があります。

液晶ディスプレイに HEAD IN COOLING というメッセージが頻繁に現れるようになったら、前面のフィルターを掃除してください。フィルターが汚れてくると、サーマルヘッドの温度の冷却時間が長くなり、印画時間が変わってきます。

- 1 排紙トレイを開け、ファンカバーを外し、フィルターを取り出します。



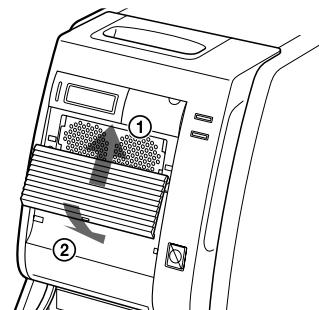
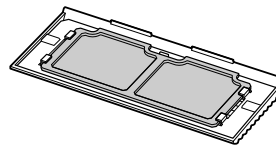
- 2 フィルターを水洗いしてほこりを取り除きます。

### ご注意

フィルターの網をブラシなどでこすらないでください。

- 3 完全に乾いたらフィルターを元に戻し、ファンカバーを本体に取り付けてください。

フィルターをファンカバーに正しく取り付ける



### ご注意

ファンカバーはきちんと取り付けてください。取り付けられていないと、プリント画にごみなどがつき、品質の低下につながります。

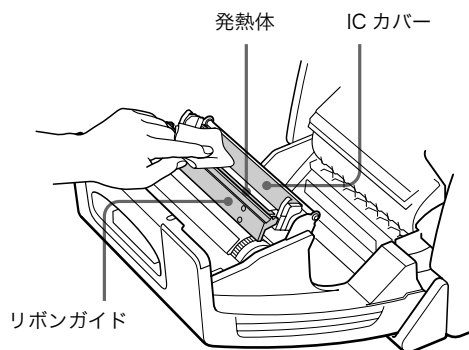
### プラテンローラーおよびサーマルヘッドのクリーニング

プリント画に白いスジが生じたり、色むらが生じた場合は、プラテンローラーおよびサーマルヘッドをきれいにしてください。

インクリボンおよびプリント紙を交換するときにプラテンローラー、サーマルヘッド、およびピンチローラーをクリーニングすることをおすすめします。

### サーマルヘッドのクリーニング：

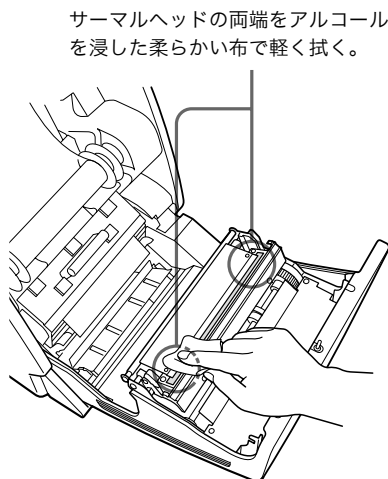
柔らかい布でサーマルヘッドの発熱体と IC カバー、リボンガイドを軽く拭きます。



柔らかい布でサーマルヘッドのまわりを軽く拭く。

### プリント画にひっかきぎずなどのプリント不良が生じた場合：

ラミネートカラープリントパック UPC-R35/UPC-R57 を数ロール使用してプリントした後、UPC-R46 を使用してプリントするとプリント画に白いスジが生じたり、ひっかきぎずなどのプリント不良が起こる場合があります。そのような場合は、アルコールを浸した柔らかい布でサーマルヘッドを軽く拭きます。

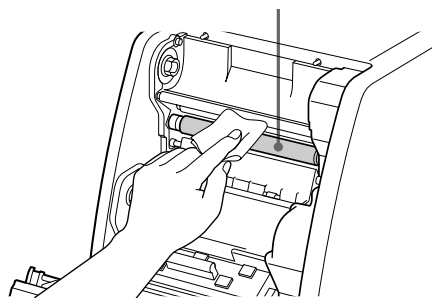


サーマルヘッドの両端をアルコールを浸した柔らかい布で軽く拭く。

### プラテンローラーのクリーニング：

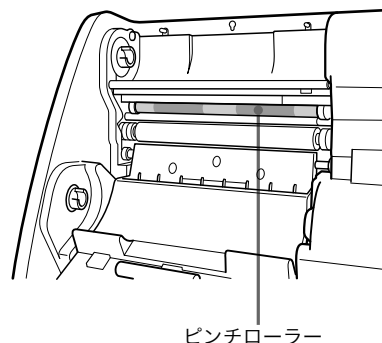
アルコールを浸した柔らかい布で軽く拭いてください。

プラテンローラーを廻しながらアルコールを浸した柔らかい布で軽く拭く。



### ピンチローラーのクリーニング：

ピンチローラーを廻しながら、アルコールを浸した柔らかい布で軽く拭きます。





# 使えるインクリボンと プリント紙について

インクリボンとプリント紙は、必ず同じ箱に入っているものをペアでお使いください。

## ラミネートカラープリントパック UPC-R35

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

プリント用インクリボン 1 巻  
L サイズ用プリント紙 1 巻

## ラミネートカラープリントパック UPC-R46

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

プリント用インクリボン 1 巻  
キングサイズ用プリント紙 1 巻

## ラミネートカラープリントパック UPC-R57

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

プリント用インクリボン 1 巻  
2L サイズ用プリント紙 1 巻

### ご注意

ラミネートカラープリントパック UPC-R57 をご使用の場合は、排紙トレイを閉じてください。

### 印画可能枚数について

印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。

プリント パック	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
印刷枚数	400 画面	350 画面	205 画面
印画サイズ 単位：mm	89 × 127	102 × 152	127 × 178

### ご注意

インクリボンやプリント紙を途中で交換した場合、上記の印画可能枚数は、保証の限りではありません。

# 主な仕様

電源	AC 100 V ± 10 %、50/60 Hz
消費電流	最大 2.7A (プリント時)
動作温度	5 °C ~ 35 °C
動作湿度	20% ~ 80%
最大外形寸法	約 280 × 362 × 458mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約 17kg (本体のみ)
プリント方式	昇華熱転写型
感熱ヘッド	13.1 ドット/mm、2048 ドット (334dpi)
プリント階調	8bit 階調処理 (イエロー、マゼンタ、シアン)
最大プリントサイズ	UPC-R35 : 89 × 127mm (3.5 × 5 inches) UPC-R46 : 102 × 152mm (4 × 6 inches) UPC-R57 : 127 × 178mm (5 × 7 inches)
プリント画素数	UPC-R35 : 1170 × 1670 ドット UPC-R46 : 1341 × 1999 ドット UPC-R57 : 1670 × 2391 ドット
プリント時間	UPC-R35: 約 23 秒 UPC-R46: 約 24 秒 UPC-R57: 約 36 秒
入力端子	AC IN (電源入力用)
制御用端子	SCSI-2 インターフェース (ピンタイプ ハーフピッチ 50 ピン) 2 個
付属品	ペーパースクラップトレイ (1) 電源コード (1) CD-ROM (1) AC プラグ変換アダプター 3P→2P (1) ソフトウェアライセンス契約書 (1) 取扱説明書 (1) 保証書 (1)

### 別売り品

使用インクリボン/プリント紙  
ラミネートカラープリントパック  
UPC-R35  
UPC-R46  
UPC-R57  
プリントスタッカー  
UPA-DR100PS

## SCSI-2 インターフェース

コネクタ	ハーフピッチ 50 ピン ピンタイプ 2 個
ターミネーター	内蔵ターミネーター (DIP スイッチにより ON/OFF 可能)
SCSI ID	0 ~ 7 (DIP スイッチにより設定)
転送速度	Fast SCSI 対応 最大 10M バイト/秒

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## メッセージ一覧

液晶ディスプレイに表示されるエラーメッセージおよび警告メッセージは以下のとおりです。メッセージに従って次に示す処置をしてください。

### エラーメッセージ

異常が起これと、本機前面の ALARM ランプが赤色に点灯し、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

メッセージ	意味 / 対処
DOOR OPEN	フロントドアが開いています。 →フロントドアをロックされるまできちんと閉めてください。(14 ページ)
FEED ERROR	プリント紙の給排紙が正しく行えませんでした。 →プリント紙を正しく装着してください。(12 ページ)
MECHA TROUBLE	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクリボンが切れている可能性があります。 →インクリボンを貼りあわせてください。(15 ページ)</li> <li>インクリボンを使いきました。 →使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)</li> <li>プリント紙を使い切りました。 →使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)</li> <li>プリンターの動作に問題が発生しました。 →インクリボンが正しく装着されていない場合があります。正しく装着してください。(11 ページ) →それでもこのメッセージが消えない場合は、ソニー業務用ご相談窓口までご相談ください。</li> </ul>
MEDIA MISMATCH	プリント紙とインクリボンの組み合わせが正しくありません。 →同じプリントパックに入っていた組み合わせにしてください。(25 ページ)
NO PAPER	プリント紙がありません。 →プリント紙を入れてください。(11 ページ)
NO RIBBON	インクリボンがありません。 →インクリボンを取り付けてください。(11 ページ)
PAPER END	所定枚数のプリント紙を使いきました。 →使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)

本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

メッセージ	意味 / 対処
PAPER ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プリント紙を使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)</li> <li>・ プリント紙に付いている IC シールの情報に異常が発生しました。 → 新しいインクリボンとプリント紙に交換してください。(11 ページ)</li> </ul>
RIBBON END	所定枚数のインクリボンを使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)
RIBBON ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インクリボンが切れている可能性があります。 → インクリボンを貼りあわせてください。(15 ページ)</li> <li>・ インクリボンを使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(11 ページ)</li> <li>・ インクリボンに付いている IC シールの情報に異常が発生しました。 → 新しいインクリボンとプリント紙に交換してください。(11 ページ)</li> </ul>

## その他のメッセージ

その他の場合は、メッセージが表示されるだけで、ALARM ランプは点灯しません。メッセージに従って処置をしてください。

メッセージ	意味 / 対処
HEAD IN COOLING	サーマルヘッドの温度が上昇しました。 → メッセージが消えるまでお待ちください。自動的にプリントを再開します。
HEAD IN HEATING	サーマルヘッドをあたためています。 → メッセージが消えるまでお待ちください。自動的にプリントを開始します。
PLEASE WAIT	プリント中止やプリンターが異常終了したためにプリント紙を排出しています。 → メッセージが消えるまでお待ちください。

## 故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因 / 処置
プリント紙が装着できない。	プリント紙を左右逆に入れていませんか。 → プリンター内部のコロの色とプリント紙のフランジの色を合わせてください。(13 ページ)
インクリボンが装着できない。	インクリボンのスプールを上下間違えて装着していませんか。 → インクリボンのスプールとプリンター本体のスプール受けの色を合わせて正しく装着してください。(13 ページ)
プリント紙を装着したのに NO PAPER が表示される。	プリント紙が正しく装着されていますか。 → 正しく装着してください。(11 ページ)
リボンを装着したのに NO RIBBON が表示される。	リボンが正しく装着されていません。 → 正しく装着してください。(11 ページ)
プリント画とプリント紙がずれてプリントされる。	プリント紙が斜めに装着されてしまいました。装着した後、FEED ボタンを 1 秒以上押し、プリント紙を排出しましたか。 → FEED ボタンを押すことにより、斜めに装着されたプリント紙が正しく装着されます。(14 ページ)
PAPER END が表示されているのにプリント紙が余っている。	トラブルではありません。プリント紙は余分に巻いてあります。 → 余ったプリント紙は取り出し、新しいインクリボンとプリント紙を装着してください。(11 ページ)
RIBBON END が表示されているのにリボンが余っている。	トラブルではありません。インクリボンは余分に巻いてあります。 余ったインクリボンは取り出し、新しいインクリボンとプリント紙を装着してください。(11 ページ)
HEAD IN COOLING が頻繁に表示される。	フィルターにごみがたまっている可能性があります。 → フィルターのクリーニングをしてください。(23 ページ)
プリント面に白ひっかきが入る。	サーマルヘッドにゴミが付着している場合があります。 → 乾いた柔らかい布でクリーニングしてください。(24 ページ)
排紙トレーにうまく排紙できない	プリント紙のカット後は、排紙トレーへの落ち方が一様ではありません。きちんと排紙したい場合は、プリントスタッカー UPA-DR100PS (別売り) をお使いください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

ソニーサービス窓口にご相談なさるときは、次のことをお知らせください

- ・ 型名：UP-DR100
- ・ 故障の内容：できるだけ詳しく

購入年月日

# 索引

## あ

アフターサービス..... 28  
安全のために..... 2

## い

インクリボンとプリント紙..... 25

## え

エラーメッセージ..... 26

## お

主な使用例..... 6

## か

各部の名称と働き  
    フロントパネル..... 6  
    裏面パネル..... 6  
    内部操作パネル..... 7

## く

グレーバランスの調節..... 18

## こ

故障とお考えになる前に..... 27  
コンピューターと接続..... 10

## し

準備..... 8  
仕様..... 25

## せ

性能の保持  
    結露..... 22  
    使用上の注意..... 22  
    設置するときの注意..... 22  
    ピンチローラーのクリーニング....  
        24  
    フィルターのクリーニング..... 23  
    プラテンローラーのクリーニング  
        24  
    キャビネットのクリーニング..... 22  
    サーマルヘッドのクリーニング....  
        24

## そ

操作..... 11

## た

ターミネーター..... 9

## と

特長..... 6

## ひ

### 表示

プリンターのバージョン..... 21  
プリントした枚数..... 20  
プリント紙・インクリボンの残量  
    20

## ふ

### 付属品

    確認する..... 8  
    組み立てる..... 8  
プリント紙・インクリボン  
    切れてしまったときは..... 15  
    取り付ける..... 11  
    取り外す..... 15  
    プリントパック..... 25  
プリントする..... 16  
プリントパック  
    印画可能枚数..... 25  
    UPC-R35..... 25  
    UPC-R57..... 25  
    UPC-R46..... 25

## へ

ペーパースクラップトレイ..... 8

## ほ

保証書..... 28

## め

メッセージ一覧..... 26

## D

DIP スイッチの設定  
    ターミネーター..... 9  
    SCSI ID..... 9

## S

SCSI ID..... 9

## Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear.  
Record these number in the space provided below.  
Refer to these numbers whenever you call upon your  
Sony dealer regarding this product.

Model No. \_\_\_\_\_  
Serial No. \_\_\_\_\_

### **WARNING**

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to  
rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer  
servicing to qualified personnel only.

**THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.**

## For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply  
with the limits for a Class A digital device, pursuant to  
Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to  
provide reasonable protection against harmful  
interference when the equipment is operated in a  
commercial environment. This equipment generates,  
uses, and can radiate radio frequency energy and, if not  
installed and used in accordance with the instruction  
manual, may cause harmful interference to radio  
communications. Operation of this equipment in a  
residential area is likely to cause harmful interference in  
which case the user will be required to correct the  
interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not  
expressly approved in this manual could void your  
authority to operate this equipment.

This shielded interface cable recommended in this  
manual must be used with this equipment in order to  
comply with the limits for a digital device pursuant to  
Subpart B of Part 15 of FCC rules.

---

# Table of Contents

---

---

## Introduction

Features .....	32
Basic Application Example .....	32
Part Names and Functions .....	32

---

## Preparation

Supplied Accessories .....	34
Assembly .....	34
DIP Switch Settings .....	35
Connections .....	36

---

## Operation

Loading the Paper and Ink Ribbon .....	37
Printing from the Computer .....	42
Adjusting Gray Balance .....	44
Displaying the Total Quantity of Pages Printed and Remaining Amount of Ink Ribbon or Paper ..	46
Displaying the Quantity of Pages Printed .....	46
Displaying the Remaining Amount of Paper or Ink Ribbon .....	46
Displaying the Firmware Version of the Printer ...	47

---

## Miscellaneous

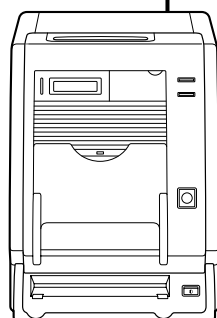
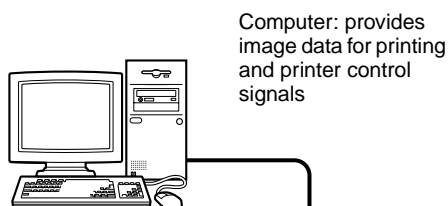
Precautions .....	48
Safety .....	48
Installation .....	48
On Transporting the Printer .....	49
Cleaning .....	49
Ink Ribbon and Paper .....	51
Specifications .....	51
Error and Warning Messages .....	52
Troubleshooting .....	53
Index .....	54

## Introduction

### Features

The UP-DR100 Digital Color Printer is a dye sublimation thermal transfer printer providing high quality, high resolution (334 dpi), and high speed printing of computer image data on three sizes of paper in full color (256 gradations and 16.7 million colors).

### Basic Application Example

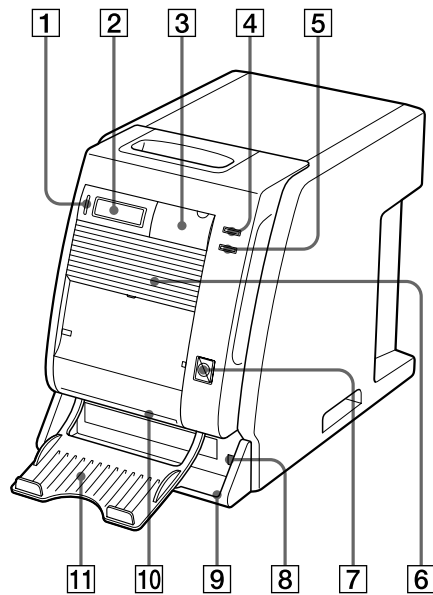


UP-DR100 Digital Color Printer

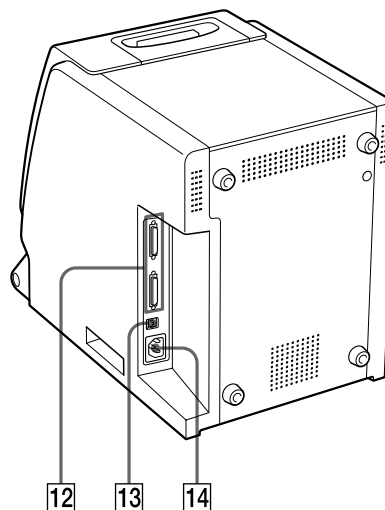
## Part Names and Functions

For details, refer to the pages indicated in parentheses.

### Front panel



### Rear panel



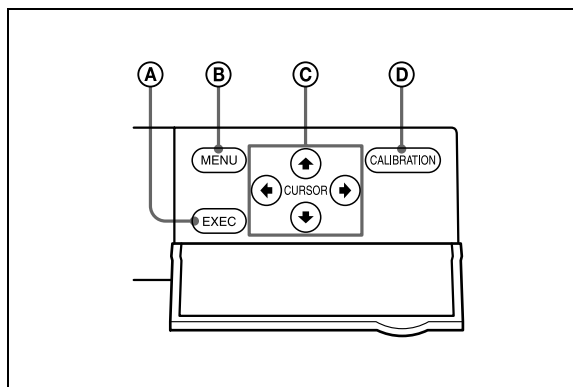


- 1 ALARM indicator (52)**  
Lights in green when the system is initialized, or in red when an error, such as a paper jam, occurs.

- 2 Information Display (42, 46, 52)**  
Displays the number of pages printed, or the amount of paper and ink ribbon remaining. Messages are displayed when an error or warning condition occurs.

- 3 Operation panel door**  
Pull the top edge to open the operation panel door.

#### Operation panel with door open



- A EXEC Button**  
Press this button to print the gray scale adjustment pattern.
- B MENU Button (46)**  
Press to display the number of pages printed or the amount of paper and ink ribbon remaining. Pressing the MENU button changes the printer to the off-line mode and turns the ONLINE indicator off.
- C Cursor Buttons (46)**  
Press these buttons to select the item to be displayed on the information display.
- D CALIBRATION button**  
Press this button to adjust the gray balance.
- 4 ONLINE indicator (42, 46)**  
Lights in green when the printer is controlled only by the computer in the on-line mode. This indicator goes off when the printer goes off-line, for example, when you press the MENU button to display the number of pages printed or the amount of paper and ribbon remaining.
- 5 PRINT Indicator (42)**  
Lights in green while printing.

- 6 Ventilation holes (49)**  
Behind the ventilation holes panel, there is a built-in fan to prevent the thermal head from overheating.

- 7 FEED button (40, 43)**  
**Press and hold this button for more than one second just after you replace the paper and ink ribbon.** Several sheets of blank paper are then fed through. In this way, soiled paper at the beginning of the roll will be eliminated, and paper improperly loaded at an angle will be straightened in the paper path. Also, pressing the FEED button for more than one second during printing results in cancelling the number of printings set and clearing the images stored in the memory. The printer stops printing when the page currently printing is completed and ejected.

- 8 ①POWER switch (42)**  
Press this switch to turn the printer on or off.

- 9 Paper scrap tray (34)**  
A margin of about 10mm is put between the current printout and the next printout from the paper roll. This margin of paper is cut off and ejected into the paper scrap tray.

- 10 Paper Output Slot**  
Printed pages are output from the printer here.

- 11 Paper Output Tray (34)**  
Printed pages are output into this tray.

- 12 SCSI Connectors (50-pin, half pitch) (35, 36)**  
Connect the computer used to control the printer and connect other SCSI devices with SCSI cables to one of these connectors. The second connector is used as a pass-through connector when daisy chaining with other SCSI devices. If only one of the SCSI connectors on the printer is used, the internal terminator should be enabled by changing the appropriate DIP switch setting, see "DIP Switch Settings" (page 35).

- 13 DIP Switch (35, 36)**  
Determines the SCSI device ID number of the printer, and sets the internal terminator on or off. See "DIP Switch Settings" (page 35).

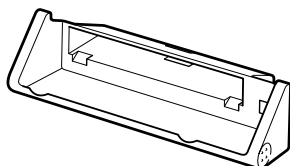
- 14 ~ AC IN (Power Source) Connector (36)**  
Connect the supplied power cord here.

## Preparation

# Supplied Accessories

Make certain you have received the following accessories:

Paper Scrap Tray (1)



Power Cord (1)



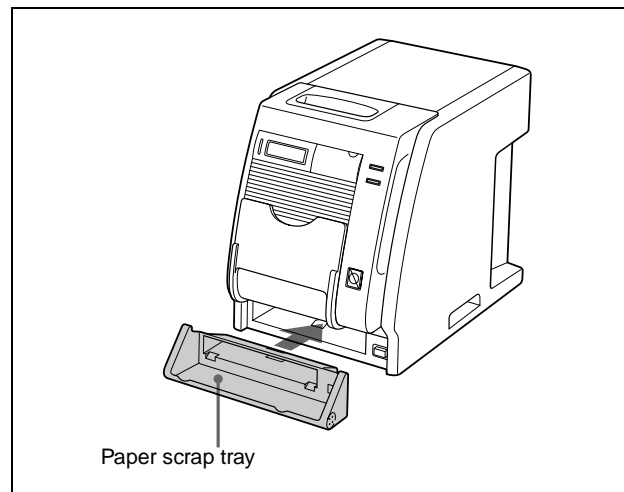
CD-ROM (1)  
Operating Manual (1)  
Software License Agreement (1)  
Warranty Card (1)  
Service and Customer Support  
Information (1)

### Notes

- When taking out the printer, be careful not to hurt your back.
- The packaging materials are needed when transporting the printer, so we suggest you keep them.
- Before moving the printer, remove the ink ribbon and paper.

## Assembly

Mount the paper scrap tray on the printer.

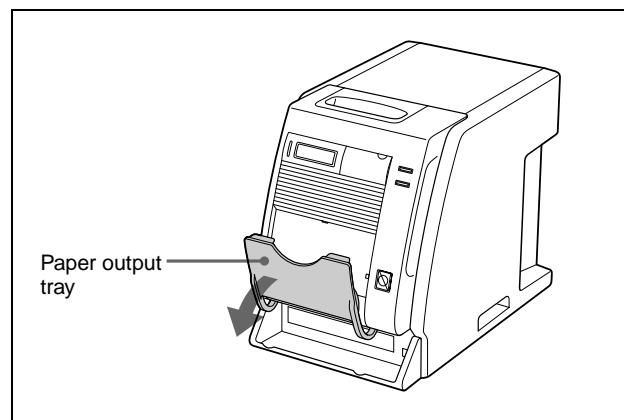


### To remove the Paper scrap tray

Hold both ends of the paper scrap tray and pull it forward.

### Paper output tray

The paper output tray supplied with the printer is designed to accumulate only one printed sheet for the UPC-R35 and UPC-R46 printing packs. When using the UPC-R35 or UPC-R46, open the paper output tray to hold the printout by pressing it down. **When using the UPC-R57, be sure to close the paper output tray. If you want to accumulate 2 or more printed sheets regardless of the type of printing pack used, use the UPA-DR100PS PRINT STACKER (not supplied).**

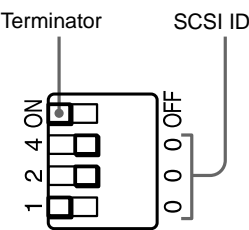


### Paper and ink ribbon

For detailed information on how to install the ink ribbon and paper, see “Loading the Paper and Ink Ribbon” on page 37.

# DIP Switch Settings

Set the SCSI ID with the DIP switches on the side panel. The DIP switches are set as follows when shipped from the factory.



## Terminator ON/OFF Setting

When the printer is connected as the terminating device on the SCSI bus, set the terminator to the ON position. Otherwise, set it to the OFF position.

Switch	ON	OFF
TERMINATOR	Internal Terminator ON	Internal Terminator OFF

## SCSI ID Setting

Set the printer SCSI ID so that it is different from all other devices on the SCSI bus. If two devices have the same SCSI ID, malfunctions may result.

SCSI ID	SCSI ID Switch		
	1	2	4
0	0	0	0
1	1	0	0
2	0	2	0
3	1	2	0
4	0	0	4
5	1	0	4
6	0	2	4
7	1	2	4

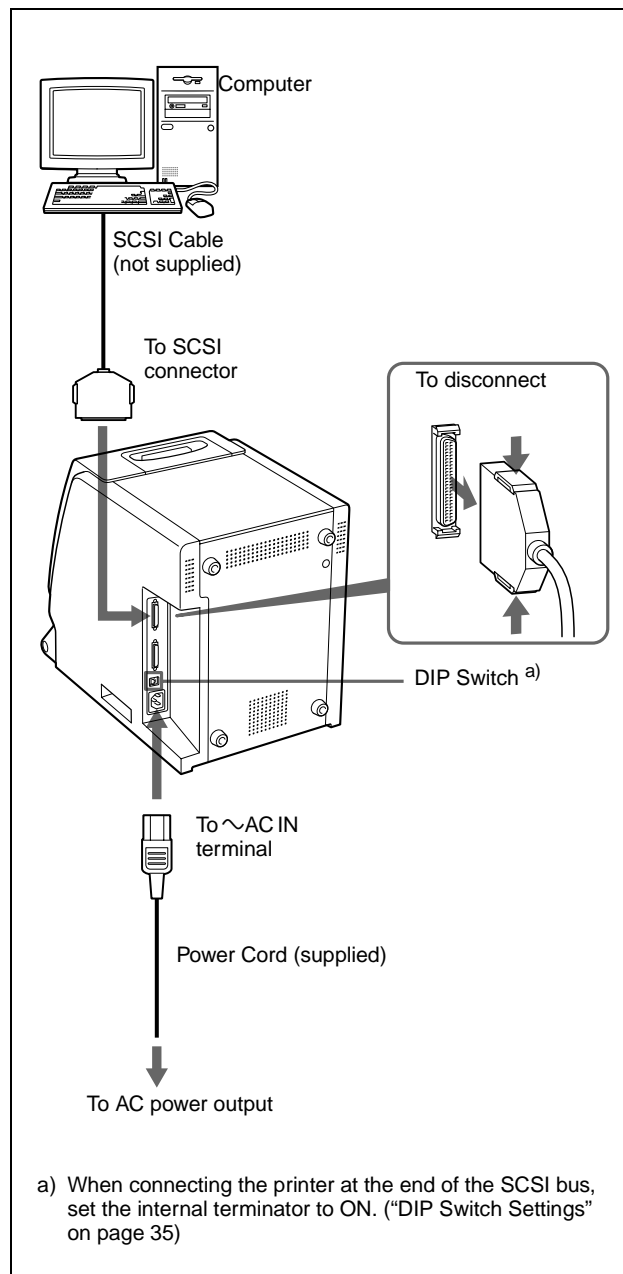
The SCSI ID is set to 1 as the factory setting.

# Connections

The UP-DR100 can be connected to computers and peripheral devices equipped with a SCSI interface.

## Notes

- Before making connections, always turn off all connected devices.
- Connect the power cord last.
- Refer to the operating manual of each device for details of connections between the printer, computer and peripherals.
- SCSI cable connectors should be firmly mated at each end.
- The total length of SCSI cables connected to a single host computer should not be longer than 3 meters.
- When connecting only the printer to a single host computer, the SCSI cable should not be longer than 1 meter.
- To print, a driver is required that corresponds to the hardware environment in which the printer is to be used.



## Note

The proper SCSI cable to use depends on the connected computer or the peripheral device. Refer to the manuals for details.

## When turning power on

Turn on any peripheral devices before turning the computer on. Make sure that every device in the SCSI chain is turned on.

## Loading the Paper and Ink Ribbon

Before using the printer for the first time, confirm that you have all of the accessories, and assemble them as described on page 34.

After connecting the printer as described on page 36, load the paper and ink ribbon following the steps below to prepare for actual printing.

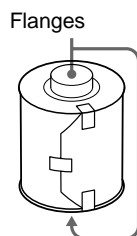
These steps are not required every time you print, but only as necessary.

### Notes

- The printing pack contains an ink ribbon and one paper roll. Use the ink ribbon and the paper roll in the carton as a set. Do not mix with other varieties of ribbon or paper. ("Ink Ribbon and Paper" on page 51.)
- Each printing pack allows you to print the following number of sheets.

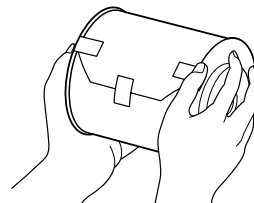
Print pack	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Printing capacity	400	350	205
Print size	89×127 mm 3.5×5 inches	102×152 mm 4×6 inches	127×178 mm 5×7 inches

- The number of printouts that can be printed may not be guaranteed if you replace the ink ribbon and paper before the ink ribbon and paper run out.
- Place the paper roll vertically with flanges facing up and down. If you place the paper roll horizontally, the paper may roll around and fall. This may cause an injury.

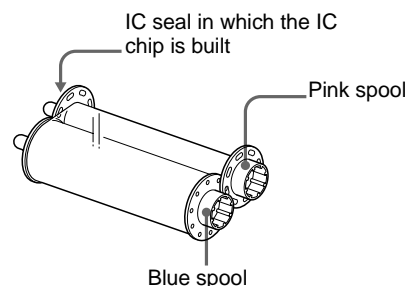


- Hold the right and left flanges of the paper roll so that you do not drop it, because it is heavy. Dropping may result in an injury and may cause accumulation of dust on the paper. Any dust on the printing surface will result in poor printout quality.
- A built-in IC chip is located around one side of the flange of the paper roll. **Be careful not to hurt the IC seal or give it a shock.** If you do, you may not be able to use the ink ribbon any more.

Hold the right and left flanges with both hands.



- Do not detach the blue and pink spools of the ink ribbon until you start loading the ink ribbon
- A built-in IC chip is located around one side of the pink spool. **Be careful not to hurt the IC seal or give it a shock.** If you do, you may not be able to use the ink ribbon any more.



### Loading the paper and ink ribbon

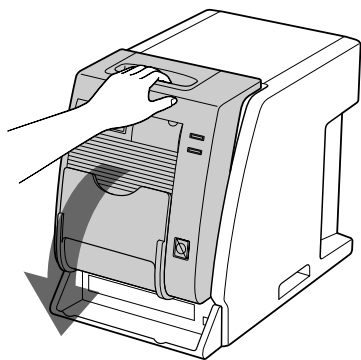
When you use the printer for the first time, load the paper and ink ribbon.

For detailed information on how to remove the paper and ink ribbon, see page 41.

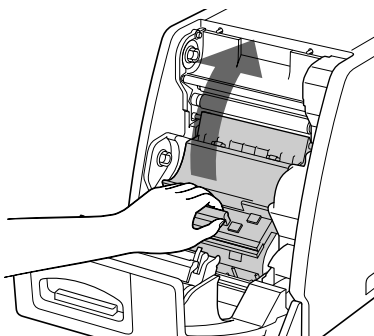
### Note

Be careful that your fingers or clothes don't get caught in the front door or front door catch.

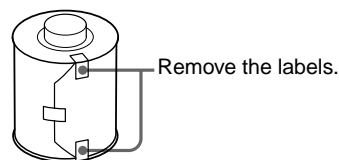
- 1 Pull the top of the front door to open it.



- 2 Pull the cover up.

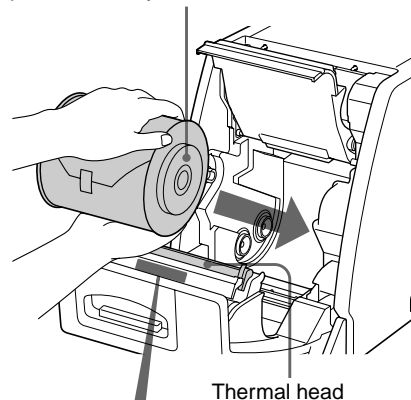


- 3 After removing the labels attached at both sides of the paper roll, place the paper roll in the paper holder. Place the paper roll in the paper holder, so the pink flange is on the right and the blue flange is on the left.



Remove the labels.

Load the paper after matching the colors of the flange of the paper roll and the flange holder of the printer correctly.



Thermal head

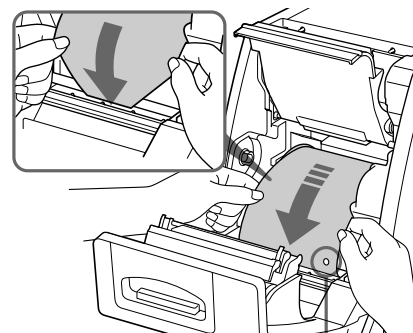


#### Caution

Since the thermal head is still very hot just after printing is finished, be careful not to touch the thermal head when placing the paper roll in the paper holder.

- 4 Remove the label attached at the tip of the paper, then, while holding both ends of the paper, insert the paper into to the slot. Feed in the paper with your hand until the marking hole appears.

Roll the paper in properly so that it goes in straight.



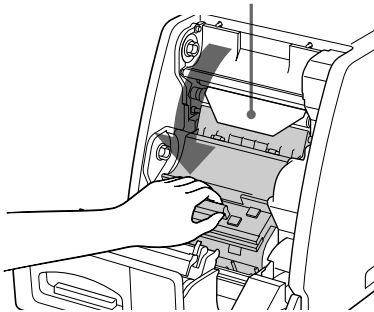
Marking hole

### Note

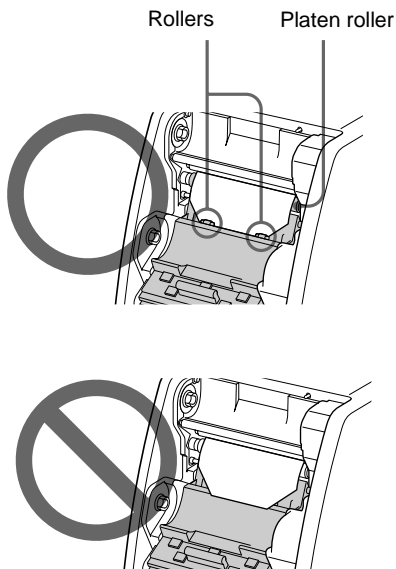
Be sure to remove all of the seals attached to the paper roll. A seal remaining inside the printer may cause problems.

## 5 Close the cover.

Confirm that the tip of the paper appears.



If the tip of the paper protrudes from the platen roller, be sure to insert the tip of the paper under the rollers.

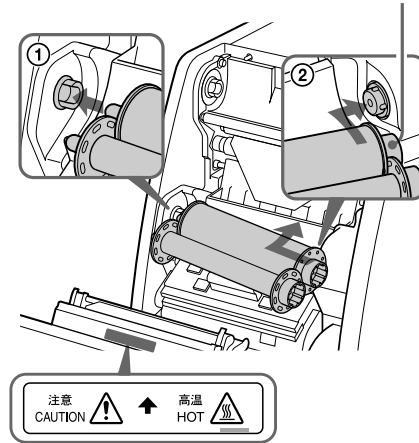


### Note

Do not touch the printing surface of the paper roll in the paper holder after loading it. Sweat or dust from your hands may cause a deterioration in the quality of the printout.

## 6 Hold both spools and push the blue spool into the blue spool holders.

Insert the left side of the blue spool first, then the right side and push it until it clicks.

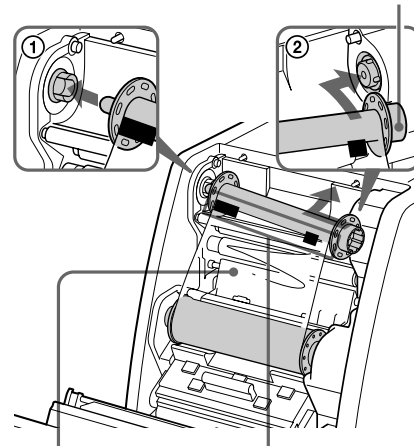


### Caution

Since the thermal head is still very hot just after printing is finished, be careful not to touch the thermal head when loading the ink ribbon.

## 7 Detach the pink spool from the blue spool. Pull it upward and wind it until the transparent part (the laminating part) comes to the position illustrated, and push it into the pink spool holders.

Insert the left side of the pink spool first, then the right side and push it until it clicks.

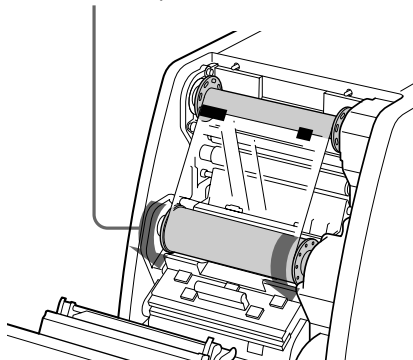


The black marks should show on the front of the pink spool.

Transparent part (the laminating part)

- 8** After confirming that the spools have been properly inserted, remove any slackness from the ink ribbon.

Wind the blue spool.



- 9** Close the front door.  
Turn on the printer, if it is turned off.  
When you load a brand new paper roll and ink ribbon, the printer feeds a certain amount of the paper and is then ready to print.  
When you load partially used paper roll and ink ribbon, go to step 10.

#### Note

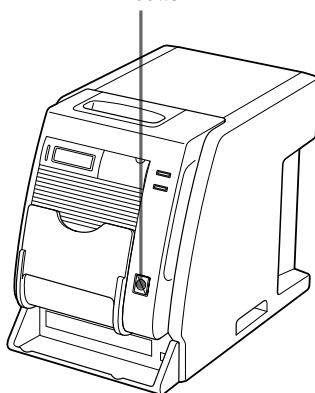
Close the front door so that both sides of the front door are completely locked. An unlocked door may cause a malfunction of the printer.

- 10** Confirm that READY appears on the information display.  
Then, to straighten the paper, which might have been loaded at angle, keep pressing the FEED button for more than one second.

#### Note

Be sure to do this after loading a paper roll used partially.

FEED button



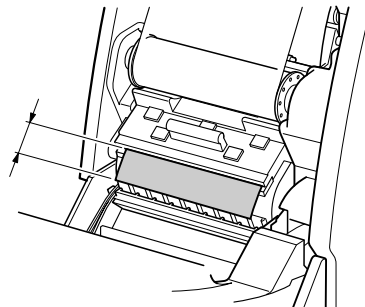
After several sheets of paper are fed out, the printer is ready to print.

#### If you open the front door during operation

When you open the front door after starting to use the printer just after loading the paper and ink ribbon, the tip of the paper may protrude. In that case, push the paper back so that the length of the paper protruding is less than 5 cm, then close the front door.

If you close the door with the paper protruding, the printed paper will not be ejected correctly. This causes paper jamming.

Push the paper back so that the length of the paper protruding is less than 5 cm (2 inches).



#### Note

Be careful not to touch the printing surface of the paper when pushing it back. Sweat or dust from your hands may cause a deterioration in the quality of the printout.

#### Notes on storage

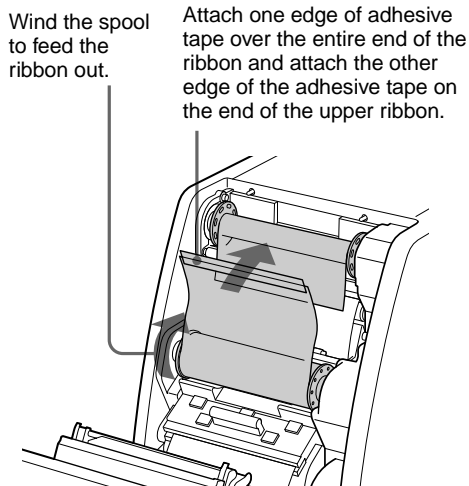
- Avoid placing the printer where subject to: high temperatures, high humidity or dust, direct sunlight.
- After opening the bag, use the ribbon and the paper as soon as possible.
- When storing after partial use, put the ribbon and the paper back in their respective bags.



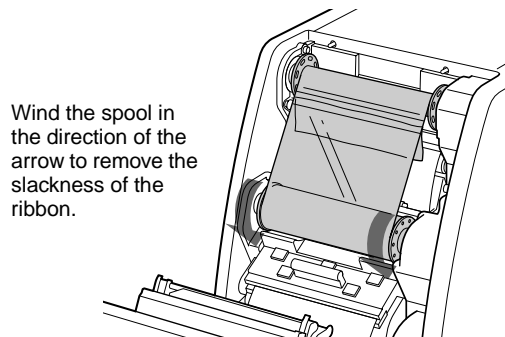
### If the ribbon breaks during use

The remaining ribbon can be used after repairing it with adhesive tape.

- 1 Pull out the lower ribbon of the blue spool, attach one edge of a strip of adhesive tape over the entire end of the ribbon, then attach the other edge of the adhesive tape on the end of the upper ribbon of the pink spool.



- 2 Turn the lower blue spool in the direction of the arrow to remove the slackness of the ribbon.



The ribbon is ready to be used. Depending on the position of the break in the tape, the ribbon for one sheet of printed paper may be lost.

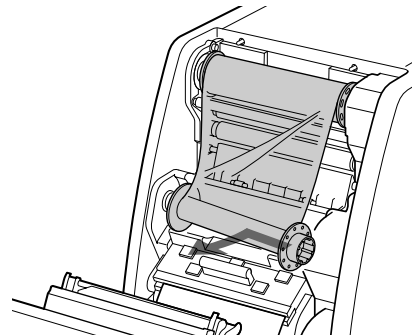
### Removing the ink ribbon and paper

- 1 Close the paper output tray.
- 2 Remove the scraps of paper ejected and accumulated on the paper scrap tray.

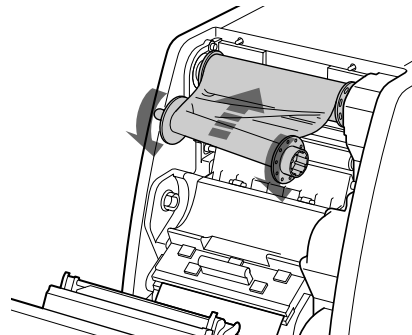
#### Note

If scraps of paper have accumulated on the paper scrap tray, the front door may not open completely.

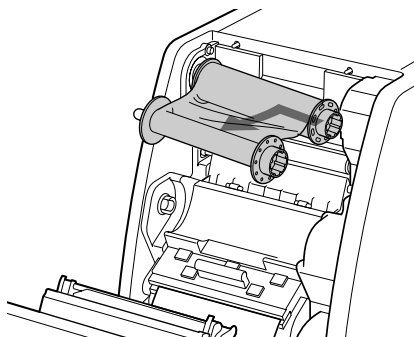
- 3 Pull the top of the front door to open it.
- 4 Push the right blue spool to the left and pull it toward you to remove the blue spool of the ink ribbon.



- 5 Wind up the loose ink ribbon.

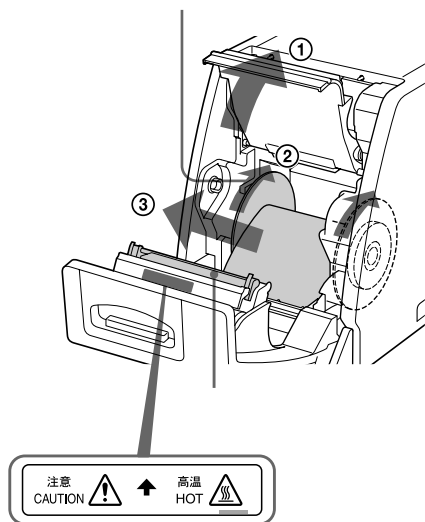


- 6** Push the right pink spool to the left and pull it toward you to remove the pink spool of the ink ribbon.  
Attach both pink and blue spools of the ink ribbon.



- 7** Remove the paper.
- ① Pull the cover up.
  - ② Turn both flanges of the paper toward the inside to wind the remaining paper.
  - ③ Remove the paper roll.

Wind the remaining paper by turning the flanges of the paper roll in the direction of the arrow ②.



### Caution

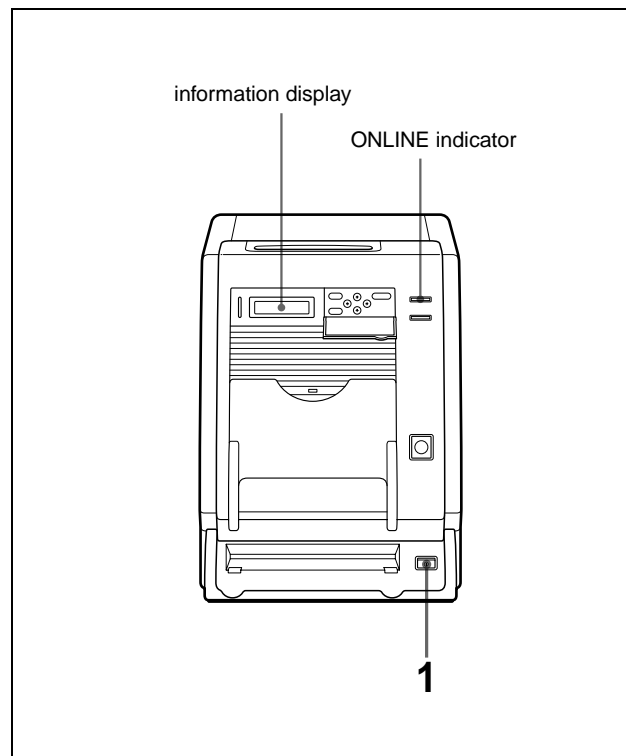
Since the thermal head is still very hot just after printing is finished, be careful not to touch the thermal head when removing the paper roll from the paper holder.

## Printing from the Computer

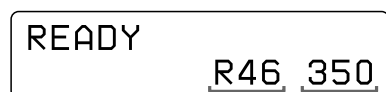
### Before starting to print

- Confirm that the printer and computer are connected (page 36).
- Confirm that the paper and the ink ribbon are correctly installed (page 34).
- Confirm that the compatible ink ribbon and printing paper are installed (page 51).

### Printing



- 1** Turn on the printer and computer.  
After a few seconds, the following message should appear on the information display. When **READY** is displayed and the **ONLINE** indicator is lit, the printer is ready to print.



Print size

Displays the remaining amount of paper or ink ribbon, whichever is less.

Identification of the printing pack currently being used on the information display

Display on the information display	Printing pack
R35	UPC-R35
R46	UPC-R46
R57	UPC-R57

Notes

- Turn the printer on first.
- Don't turn the printer on again within 5 seconds after turning it off.
- Do not turn the computer off and on again while it is accessing a hard or floppy disk.

2 Send the image data from the computer to be printed.  
The printer starts printing.

- ① While the printer is receiving the image data, the following message should appear.



Indicates the image data is being transferred.

> : Indicates 20% of the total amount of image data. In the above example, 60% of the total amount of image data has been transferred.

- ② The printer starts printing the transferred image data as soon as the print command is sent from the computer.  
The PRINT indicator lights and the following message should appear.

Number of pages to be printed



The color indication changes as the color printing proceeds:  
Start→YELLOW→MAGENTA→CYAN→LAMI→Finsih.

- ③ After printing is finished, the printed paper is ejected from the output slot.  
The printing time depends on the print size, ink ribbon and the paper.  
Once printing has been completed, the PRINT indicator goes off and READY appears on the information display again.



Notes

- Do not allow 2 or more printed sheets to accumulate at the output slot, as it could cause a jam. If you allow 2 or more printed sheets in the paper tray, the printed paper jams around the output slot. If printed paper is caught around the output slot, remove it. Or remove the printed sheets accumulated in the paper tray, as required.
- When the UPC-R57 printing pack is used, close the paper output tray.

To stop sending the image data or to stop printing midway

Press and hold the FEED button for more than one second. The page currently being printed is completed and ejected. After the printout is ejected, the information display returns to READY. The image data stored in the memory and the number of printings set in the queue are cancelled.



About memory

Since the printer has memory for image data spooling, image data to be printed can be transferred to the printer while printing an image.

### If the printer does not print

The printer cannot print in the following cases:

- When the remaining amount of ink ribbon or the quantity of printing is displayed on the information display because the MENU button was pressed and the printer is off-line, the printer cannot receive a print command from the computer.
- When an error message is displayed on the information display, you cannot operate the printer. Take remedies according to the advice given in “Error and Warning Messages” on page 52.

### Notes on storing your printouts

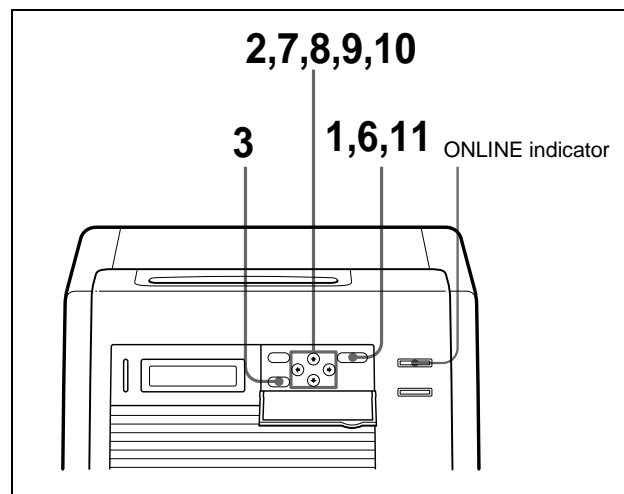
- Avoid exposure to direct sunlight, or conditions of high temperature and high humidity, which could cause the colors to fade.
- Avoid applying tape to a printout, and avoid contact with plastic objects such as erasers and desk mats.
- Do not allow alcohol or other volatile organic solvents to come into contact with the printouts.

## Adjusting Gray Balance

The gray balance differs between different packages where ink ribbons and papers are contained as a set. To avoid imbalance, use the ink ribbon with the paper that is supplied as a set in the same package. Also, when a new ribbon and paper are loaded, we recommend that the gray balance be adjusted. The gray balance of the printer is set to No.0 as the factory setting. This setting is retained even when the printer is turned off.

### Note

The gray balance of images cannot be adjusted during printing.



- 1 Press the CALIBRATION button.  
The ONLINE indicator goes off and the printer is switched to off-line.
- 2 Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to select GRAY PATCH PRINT.

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display GRAY PATCH PRINT.



- 3 Press the EXEC button.  
The printer returns to the on-line mode and starts printing.  
When using the UPC-R35 or UPC-R46, gray adjustment patterns Group A and Group B are printed on two sheets separately.  
When using the UPC-R57, gray patterns Group A and Group B are printed on one sheet.

- 4 Look at the printout of Group A to determine the best gray balance from this group.
- 5 Next, look at the printout of Group B to determine the best gray balance from this group, too.
- 6 Press the CALIBRATION button.  
The ONLINE indicator goes off and the printer is switched to off-line.
- 7 Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to select GRAY ADJUST [A].  
The printer enters the gray balance adjustment mode.

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display GRAY ADJUST [A].

```
GRAY ADJUST[A]
< 0>           [0-88]
```

- 8 Press the  $\leftarrow$  and  $\rightarrow$  buttons to display the pattern number determined in step 4.  
For example, select 18 if you determined that pattern No. 18 in the sample provides the best gray balance.

```
GRAY ADJUST[A]
<18>           [0-88]
```

Press  $\leftarrow$  and  $\rightarrow$  to display 18.

- 9 Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to select GRAY ADJUST [B].  
The printer enters the gray balance adjustment mode.

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display GRAY ADJUST [B].

```
GRAY ADJUST[B]
< 0>           [0-88]
```

- 10 Press the  $\leftarrow$  and  $\rightarrow$  buttons to display the pattern number determined in step 5.  
For example, select 39 if you determined that pattern No. 39 in the sample provides the best gray balance.

```
GRAY ADJUST[B]
<39>           [0-88]
```

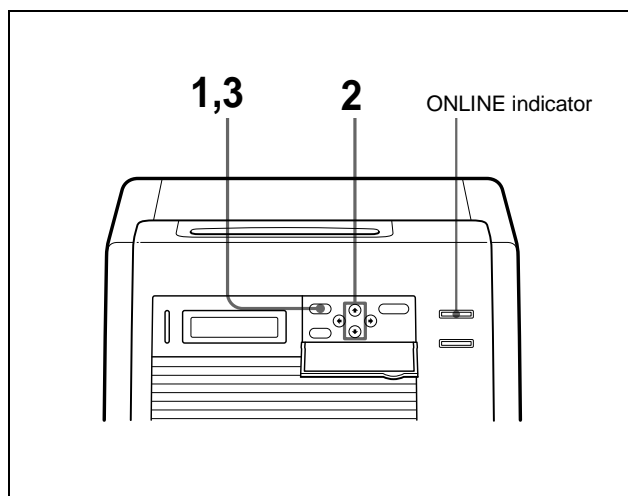
Press  $\leftarrow$  and  $\rightarrow$  to display 39.

- 11 Press the CALIBRATION button.  
The printer returns to the on-line mode, and the ONLINE indicator lights.

# Displaying the Total Quantity of Pages Printed and Remaining Amount of Ink Ribbon or Paper

## Displaying the Quantity of Pages Printed

The total number of pages printings done since turning on the printer can be displayed. If no printings have been done since the printer was turned on, "0" is displayed on the information display. Also, the total number of printings made so far since you started to use the printer can be displayed.



- 1** Press the MENU button.  
The ONLINE indicator goes off and the printer is switched to off-line.
- 2** Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to select the item you want to be displayed.

### To display the total number of printings since turning on the printer:

Select "CURRENT PRINTS."

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display CURRENT PRINTS.

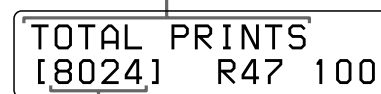


Total number of printings since turning on the printer

To display the total number of printings made so far since you started to use the printer:

Select "TOTAL PRINTS".

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display TOTAL PRINTS.

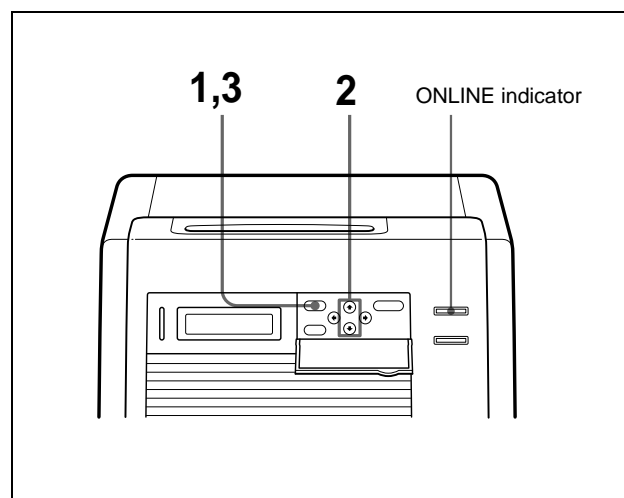


Total number of printings

- 3** Press the MENU button after confirming.  
The printer returns to the on-line mode, and the ONLINE indicator lights.

## Displaying the Remaining Amount of Paper or Ink Ribbon

The remaining amount of paper or ink ribbon can be displayed on the information display.



- 1** Press the MENU button.  
The ONLINE indicator goes off and the printer is switched to off-line.
- 2** Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to select the item you want to be displayed.

### To display the remaining amount of the ink ribbon:

Select "RIBBON REMAIN."

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display RIBBON REMAIN.

RIBBON REMAIN  
[100] R57 100

Remaining amount of the ink ribbon

### To display the remaining amount of paper:

Select "PAPER REMAIN".

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display PAPER REMAIN.

PAPER REMAIN  
[105] R57 100

Remaining amount of paper

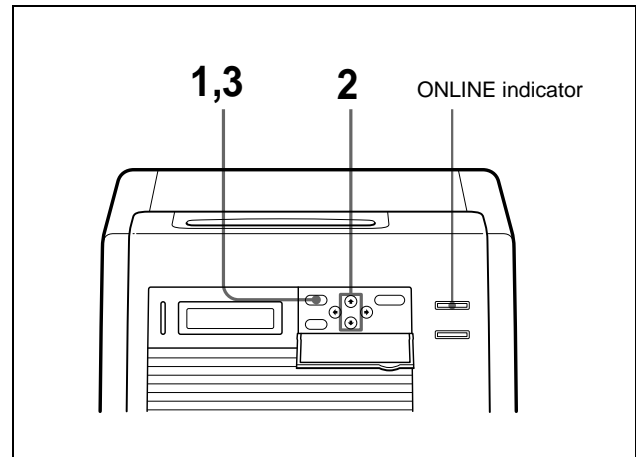
- 3 Press the MENU button after confirming.  
The printer returns to the on-line mode, and the ONLINE indicator lights.

#### Note

If the ink ribbon and paper have not been used from the beginning, the remaining amount displayed may be incorrect.

## Displaying the Firmware Version of the Printer

The version of the firmware of the printer can be displayed.



- 1 Press the MENU button.  
The ONLINE indicator goes off and the printer is switched to off-line.
- 2 Press the  $\uparrow$  and  $\downarrow$  buttons to display VERSION.

Press  $\uparrow$  and  $\downarrow$  to display VERSION.

VERSION  
[1.00] R57 100

Version of the firmware of the printer

- 3 Press the MENU button after confirming.  
The printer returns to the on-line mode, and the ONLINE indicator lights.

Access the following site to get the latest information on the printer.  
<http://www.sony.co.jp/DP-driver-E/>

# Precautions

## Safety

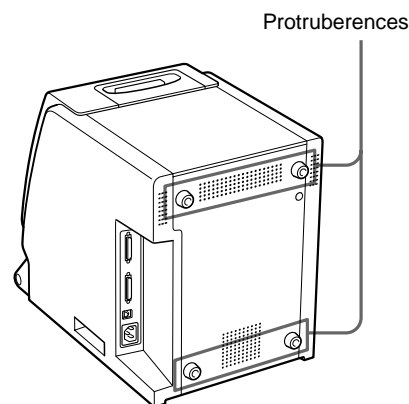
- Operate the printer using the power source specified in “Specifications” (page 51)
- Be careful not to damage the power cable by placing or dropping heavy objects on it; it is dangerous to use the unit with a damaged power cable.
- If you do not intend to use the unit for a long time, disconnect the power cable.
- Unplug the power cable by grasping the plug, not the cable itself.
- Do not disassemble the unit. There is a danger of electric shock from the internal parts.
- Be careful not to spill water or other liquids on the unit, or to allow combustible or metallic material to enter the cabinet. If used with foreign matter in the cabinet, the unit is liable to fail, or present a risk of fire or electric shock.
- If the unit malfunctions or if a foreign body falls into the cabinet, disconnect the power immediately and consult your Sony service facility or your Sony dealer.

## Installation

- Avoid placing the unit in a location subject to:
  - mechanical vibration
  - high humidity
  - excessive dust
  - direct or excessive sunlight
  - extremely high or low temperatures
- Ventilation holes are provided on the back of the unit to prevent the unit from overheating. Be careful not to obstruct them with other objects or by covering the unit with a cloth etc.

## Note

Four protruberences placed on the rear of the printer are provided to prevent the ventilation holes being covered over by a wall, etc., when installing the printer near the wall. **These protruberences are not to be used as feet to install the printer laying on its back.**



## On condensation

- If the printer is subjected to wide and sudden changes in temperature, such as when it is moved from a cold room to a warm room or when it is left in a room with a heater that tends to produce large amounts of moisture, condensation may form inside the printer. In such cases the printer will probably not work properly, and may even develop a fault if you persist in using it. If moisture condensation forms, turn off the power and leave the printer standing for at least one hour.
- If the printing pack is subjected to wide and sudden changes in temperature, condensation may form on the ink ribbon or paper inside. This will cause the printer to malfunction. Also if the printing pack is used in this state, spots are likely to appear on the printout.
- To store a half-used printing pack, replace it in its original packing and reseal the package. If possible, keep the sealed printing pack in a cool, dark location. To subsequently use the printing pack, place it, in its sealed package, in a warm room for several hours. Doing so prevents condensation from forming when the printing pack is removed from its package.



## On Transporting the Printer

Do not transport the printer with the supplied accessories attached. Doing so may cause a malfunction.

## Cleaning

### Note

Be sure to turn off the power of the printer before cleaning it.

### Cleaning the cabinet

Clean the cabinet, panel and controls with a soft dry cloth, or a soft cloth lightly moistened with a mild detergent solution.

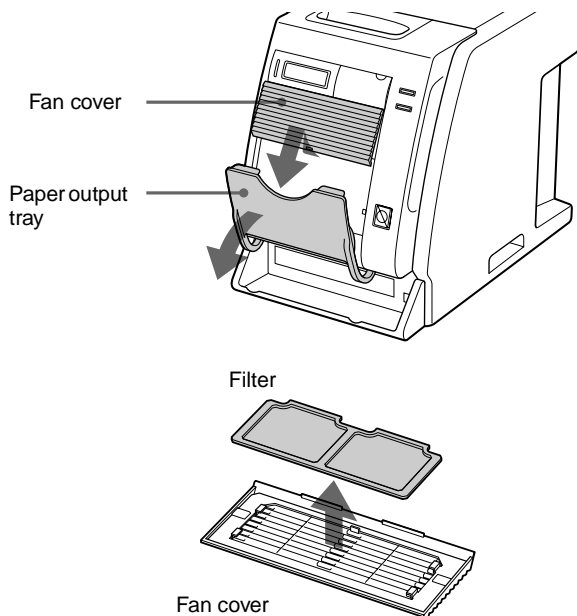
Do not use any type of solvent, such as alcohol or benzene, which may damage the finish.

### Cleaning the filter

Ventilation holes are provided on the front and rear of the printer.

When the message “HEAD IN COOLING” begins to appear on the information display frequently, clean the filter placed on the front panel of the printer. If the filter is dirty, the time required for cooling the thermal head is lengthened and this causes the printing time to become longer.

- 1 Open the paper output tray and remove the fan cover, then the filter.



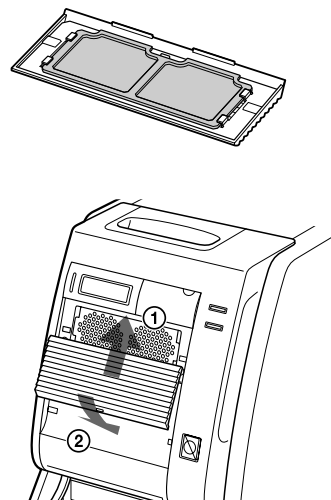
- 2 Wash the filter with water to remove the dust.

### Note

Do not rub the netting of the filter roughly.

- 3 After the filter has been dried completely, reset the filter and fan cover on the front panel as they were.

Reset the filter on the fan cover correctly.



### Note

Be sure to attach the filter onto the fan cover correctly. If not, dust may accumulate on the printout. This may cause a deterioration of the picture quality.

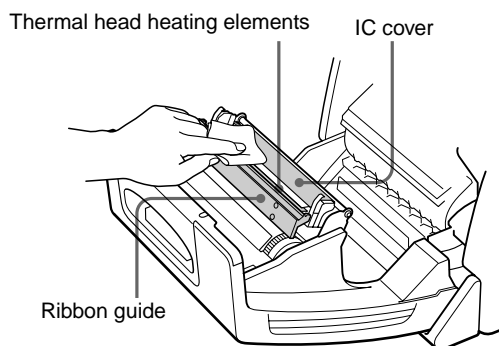
### Cleaning the platen roller, thermal head and pinch roller

When a vertical white stripe appears on the printout or the color distribution becomes uneven, clean the thermal head and the platen roller.

It is recommended that you clean the thermal head, platen roller and pinch roller whenever replacing the ink ribbon and paper.

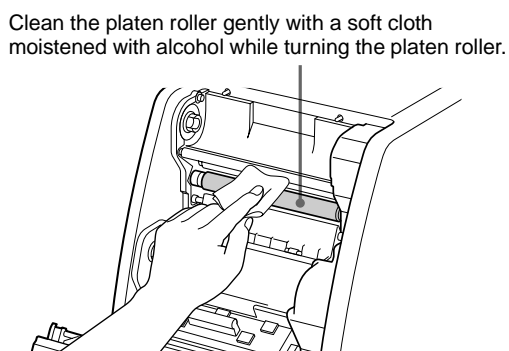
### To clean the thermal head:

Clean the thermal head heating elements, IC cover and ribbon guide gently with a soft cloth.



### To clean the platen roller:

Clean the platen roller gently with a soft cloth moistened with alcohol while turning the platen roller.

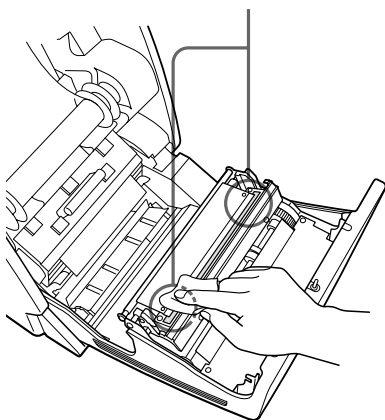


### If white stripes or scratches appears on the printout:

When you make printouts using the UPC-R46 self-laminating color printing pack, after you have used several rolls of the UPC-R35/UPC-R57 self-laminating color printing pack, the printout quality may deteriorate, for example, white stripes or scratches may appear on the printout.

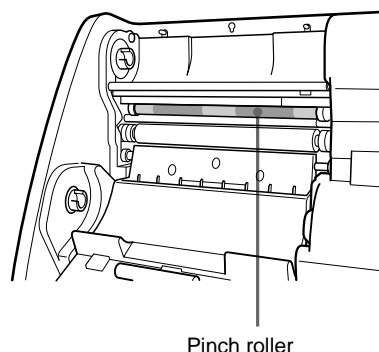
In such a case, clean the thermal head gently with a soft cloth moistened with alcohol.

Clean both ends of the thermal head gently with a soft cloth moistened with alcohol.



### To clean the pinch roller:

Clean the pinch roller gently with a soft cloth moistened with alcohol while turning the pinch roller.



## Ink Ribbon and Paper

The ink ribbon and paper are supplied as a set in the same package and are intended to be used together.

### UPC-R35 Self-Laminating Color Printing Pack

Contains color ink ribbon and paper.

Ink ribbon for printing: 1 roll

L-size print paper: 1 roll

### UPC-R46 Self-Laminating Color Printing Pack

Contains color ink ribbon and paper.

Ink ribbon for printing: 1 roll

King-size print paper: 1 roll

### UPC-R57 Self-Laminating Color Printing Pack

Contains color ink ribbon and paper.

Ink ribbon for printing: 1 roll

2L-size print paper: 1 roll

#### Note

When using the UPC-R57 Self-Laminating Color Printing Pack, close the paper tray.

#### Printing capacity

Printing pack	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Printing capacity	400	350	205
Print size	89×127 mm 3.5×5 inches	102×152 mm 4×6 inches	127×178 mm 5×7 inches

However the number of sheets that can be printed may not be guaranteed if you replace the ink ribbon and paper before the ink ribbon and paper run out.

## Specifications

#### Power requirements

100-120 V/220-240 V AC, 50/60 Hz

#### Current consumption

Max. 2.7 A/1.2 A (while printing)

#### Operating temperature range

5 to 35°C

#### Operating humidity range

20 to 80%

#### External dimensions

Approx. 280 × 362 × 458 mm (WHD)  
(11 <sup>1</sup>/<sub>8</sub> × 14 <sup>3</sup>/<sub>8</sub> × 18 <sup>1</sup>/<sub>8</sub> inches)

#### Weight

Approx. 17 kg (37lb 8 oz) (printer only)

#### Printing system

Dye sublimation thermal transfer

#### Thermal head

13.1 dot/mm, 2048 elements (334 dpi)

#### Gradations

8 bits each for yellow, magenta and cyan

#### Picture size

UPC-R35: 89 × 127 mm (3.5 × 5 inches)

UPC-R46: 102 × 152 mm (4 × 6 inches)

UPC-R57: 127 × 178 mm (5 × 7 inches)

#### Printable pixels

UPC-R35: 1170 × 1670 dots

UPC-R46: 1341 × 1999 dots

UPC-R57: 1670 × 2391 dots

#### Printing time

UPC-R35: Approx.23 sec.

UPC-R46: Approx.24 sec.

UPC-R57: Approx.36 sec.

#### Input connector

AC IN (for power)

#### Control connectors

SCSI-2 interface × 2 (50-pin, half-pitch)

#### Accessories supplied

Paper scrap tray (1)

Power Cord (1)

CD-ROM (1)

Software License Agreement (1)

Operating Manual (1)

Warranty Card (1)

Service and Customer Support Info. (1)

### Optional accessories

Self-Laminating Color Printing Pack

UPC-R35

UPC-R46

UPC-R57

PRINT STACKER UPA-DR100PS

## SCSI-2 Interface

Connectors	Two 50-pin, half-pitch
Terminator	Internal (DIP switch enable/disable)
SCSI ID setting	0 to 7 (DIP switch selectable)
Transfer speed	Max. 10 MB/sec (Fast SCSI)

Design and specifications are subject to change without notice.

# Error and Warning Messages

Error and warning messages appear on the information display under the following conditions. Please take the remedial actions shown next to the message to correct the condition.

## Error messages

When a problem occurs, the ALARM indicator on the front panel lights in red, and an error message appears on the information display. Please take the remedial actions shown next to the message to correct the condition.

Message	Description and Remedy
DOOR OPEN	The front door is open. →Close the front panel until it is locked securely (page 40).
FEED ERROR	Paper cannot be fed or ejected correctly. →Load the paper roll correctly. (page 43)
MECHA TROUBLE	<ul style="list-style-type: none"><li>• The ink ribbon may break. →Repair it with adhesive tape. (page 41)</li><li>• The paper corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li><li>• The ink ribbon corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li><li>• Mechanical trouble has occurred in the printer. →The ink ribbon and paper roll are not loaded correctly. Load them correctly. (page 37) →If the message does not disappear even after performing the above remedy. Contact your supplier or nearest Sony Service Center.</li></ul>
MEDIA MISMATCH	An incompatible ink ribbon and paper are loaded. →Load the compatible ink ribbon and paper roll taken from the same package. (page 51)
NO PAPER	The paper roll is not loaded. →Load paper roll.(page 37)
NO RIBBON	The ink ribbon is not loaded. →Load an ink ribbon.(page 37)

Message	Description and Remedy
PAPER END	The paper corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)
PAPER ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>The paper corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li> <li>Something is wrong with the data on the IC seal attached to the paper roll. →Replace the ink ribbon and paper roll with a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li> </ul>
RIBBON END	The ink ribbon corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)
RIBBON ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>The ink ribbon may break. →Repair it with adhesive tape. (page 41)</li> <li>Something is wrong with the data on the IC seal attached to the paper roll. →Replace the ink ribbon and paper roll with a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li> <li>The ink ribbon corresponding to the designated number of sheets is exhausted. →Load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)</li> </ul>

## Warning messages

When a warning condition occurs, the warning message appears, but the ALARM indicator does not light. The remedy is listed below next to each message.

Message	Description and remedy
HEAD IN COOLING	The thermal head is too hot. →Wait for the message to disappear. Printing will then resume automatically.
PLEASE WAIT	The printer ejects the paper because the printer has received the stop command or the printer stops printing due to some problem. →Wait for the message to disappear.

# Troubleshooting

Before submitting the product for repair, please recheck the following. If the unit still does not operate properly, contact your supplier or nearest Sony Service Center.

Problem	Cause and Remedy
Cannot load the paper	You may be trying to load the paper with the right and left sides reversed. →Load the paper after matching the colors of the flange of the paper and the flange holder of the printer correctly. (page 39)
Cannot load the ink ribbon	You may be trying to load the spools of the ink ribbon wrongly. →Load the ink ribbon after matching the colors of the spools of the ink ribbon and the spool holders of the printer correctly. (page 39)
NO PAPER is displayed even though paper roll is loaded.	The paper roll is not loaded correctly. →Load the paper correctly. (page 37)
NO RIBBON is displayed even though the ink ribbon is loaded.	The ink ribbon is not loaded correctly. →Load the ink ribbon correctly. (page 37)
The image is printed out of place on the paper.	The paper is loaded at an angle. Try to eject several sheets of paper by keeping the FEED button pressed for more than one second after loading. →Ejecting the paper by pressing the FEED button helps to put the remaining paper in the correct position. (page 40)
Paper is left even though PAPER END is displayed.	This is not a malfunction. Extra sheets of paper are provided with each roll of paper. →Remove the remaining paper and load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)
Ink ribbon is left even though RIBBON END is displayed.	This is not a malfunction. Extra ink ribbon is provided. →Remove the remaining paper and load a new ink ribbon and paper roll. (page 37)
HEAD IN COOLING is displayed frequently.	The filter may be dirty. →Clean the filter. (page 49)
A vertical white stripe appears on the printout.	Dust may have accumulated on the thermal head. →Clean the thermal head elements with a soft dry cloth. (page 49)
The printed paper cannot be ejected correctly.	The printed pages are not ejected and stacked properly on the paper output tray after they are cut. →It is recommended to use the UPA-DR100PS PRINT STACKER (not supplied) so that they are ejected and stacked properly.

---

# Index

## A

Accessories supplied  
    assembly 34  
    confirmation 34  
    Paper Scrap Tray 34  
    Power Cord 34  
Adjusting gray balance 44

## B

Basic Application Example 32

## C

Cleaning  
    cabinet 49  
    pinch roller 50  
    platen roller 50  
    thermal head 50  
Connections 36

## D

DIP Switch Settings  
    SCSI ID 35  
    terminator 35  
Displaying  
    quantity of printing 46  
    remaining amount of paper or ink  
        ribbon 46  
    version of the printer 47

## F

Features 32

## G

Gray balance 44

## I

Ink ribbon  
    if the ribbon breaks 41  
Ink ribbon and paper  
    displaying the remaining amount  
        46  
    loading 37  
    removing 41  
    usable printing pack 51  
Introduction 32

## M

Message

error message 52  
warning message 53

## O

Operation 37

## P

Paper and ink ribbon  
    loading 37  
Part Names and Functions  
    Front panel 32  
    Operation panel door 33  
    Rear panel 32  
Precautions  
    condensation 48  
    Installation 48  
    on transportation 49  
    Safety 48  
Preparation 34  
Printing 42  
Printing pack  
    printing capacity 51  
    UPC-R35 51  
    UPC-R46 51  
    UPC-R57 51

## R

Remaining Ribbon 46

## S

SCSI ID 35  
Specifications 51

## T

Troubleshooting 53



# AVERTISSEMENT

Pour prévenir tout risque d'incendie ou d'électrocution, garder cet appareil à l'abri de la pluie et de l'humidité.

Pour prévenir tout risque d'électrocution, ne pas ouvrir le boîtier. Confier l'entretien de cet appareil exclusivement à un personnel qualifié.

**CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.**



---

# Table de matières

---

---

## Introduction

Caractéristiques .....	58
Exemple d'application de base .....	58
Nom et description des composants .....	58

---

## Préparation

Accessoires fournis .....	60
Montage .....	60
Réglages des microcommutateurs .....	61
Connexions .....	62

---

## Utilisation

Mise en place du papier et du ruban encreur ....	63
Impression depuis l'ordinateur .....	69
Réglage de la balance des gris .....	71
Affichage du nombre total de pages imprimées et de la quantité restante de ruban encreur ou de papier .....	72
Affichage du nombre de pages imprimées .....	72
Affichage de la quantité restante de papier ou de ruban encreur .....	73
Affichage de la version du microprogramme de l'imprimante .....	74

---

## Divers

Précautions .....	75
Sécurité .....	75
Installation .....	75
Transport de l'imprimante .....	76
Nettoyage .....	76
Ruban encreur et papier .....	78
Spécifications .....	78
Messages d'erreur et d'avertissement .....	79
Dépannage .....	80
Index .....	82

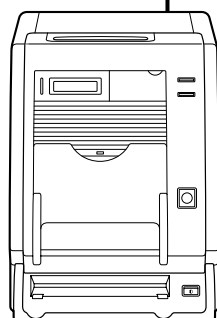
### Caractéristiques

L'imprimante couleur numérique UP-DR100 est une imprimante à transfert thermique par sublimation qui permet une impression haute qualité, haute résolution (334 dpi) et haute vitesse des images numériques sur trois formats de papier et en couleur (256 gradations et 16,7 millions de couleurs).

### Exemple d'application de base



Ordinateur : fournit les données image à imprimer et les signaux de commande d'imprimante

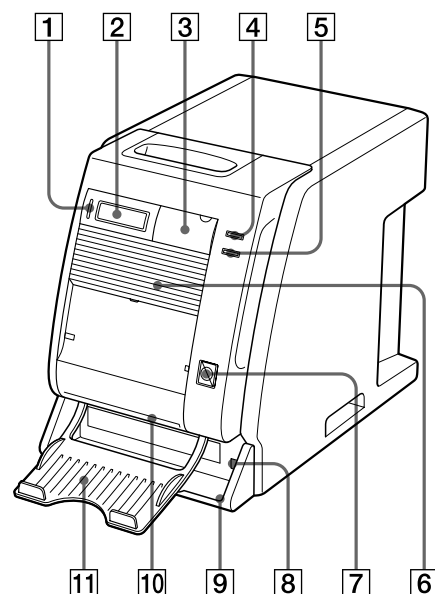


Imprimante couleur numérique UP-DR100

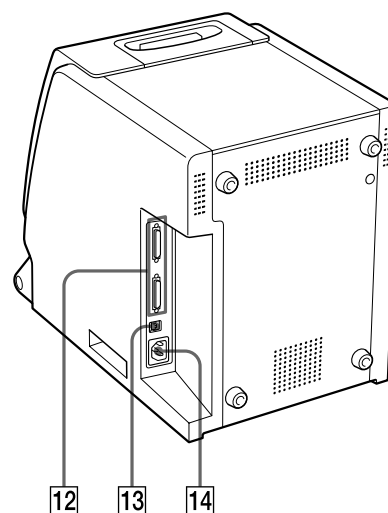
## Nom et description des composants

Pour tous détails, reportez-vous aux pages indiquées entre parenthèses.

### Panneau avant



### Panneau arrière



**1 Indicateur ALARM (79)**

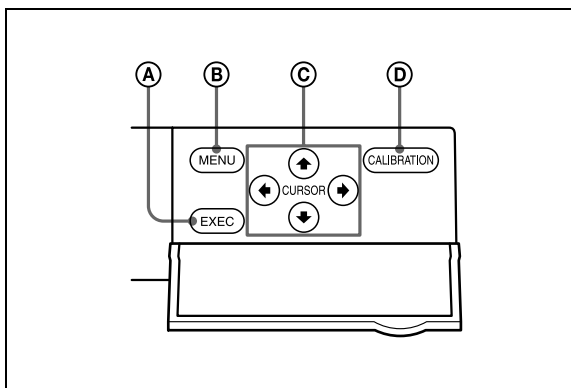
S'allume en vert au moment de l'initialisation du système ou en rouge lorsqu'une anomalie se produit (bouchage papier par exemple).

**2 Fenêtre d'affichage (69, 72, 79)**

Affiche le nombre de pages imprimées ou la quantité de papier et de ruban encreur restante. Des messages s'affichent en cas d'erreur ou pour avertir l'utilisateur.

**3 Volet de panneau d'exploitation**

Tirez le bord supérieur pour ouvrir le volet de panneau d'exploitation.

**Panneau d'exploitation avec volet ouvert****A Touche EXEC**

Appuyez sur cette touche pour imprimer le modèle de réglage de l'échelle des gris.

**B Touche MENU (72)**

Appuyez sur cette touche pour afficher le nombre de pages imprimées ou la quantité de papier et de ruban encreur restante. L'activation de la touche MENU fait passer l'imprimante en mode hors ligne et éteint l'indicateur ONLINE.

**C Touches de curseur (72)**

Appuyez sur ces touches pour sélectionner l'élément à afficher sur la fenêtre d'affichage.

**D Touche CALIBRATION**

Appuyez sur cette touche pour régler la balance des gris.

**4 Indicateur ONLINE (69, 72)**

S'allume en vert lorsque l'imprimante est commandée exclusivement par l'ordinateur en mode en ligne. Cet indicateur s'éteint lorsque l'imprimante passe en mode hors ligne, par exemple lorsque vous appuyez sur la touche MENU pour afficher le nombre de pages imprimées ou la quantité de papier et de ruban restante.

**5 Indicateur PRINT (69)**

S'allume en vert pendant l'impression.

**6 Orifices de ventilation (76)**

Derrière le panneau d'orifices de ventilation se trouve un ventilateur intégré qui empêche la surchauffe de la tête d'impression thermique.

**7 Touche FEED (66, 70)**

**Appuyez sur cette touche pendant plus d'une seconde juste après avoir remplacé le papier et le ruban encreur.** Plusieurs pages de papier vierge sont introduites. Ceci permet d'éliminer le papier encrassé du début du rouleau et de redresser le papier mal chargé (en biais) dans le chemin du papier. Un appui prolongé (pendant plus d'une seconde) sur la touche FEED pendant l'impression permet d'annuler le nombre d'impressions réglé et d'effacer les images enregistrées dans la mémoire. L'imprimante s'arrête dès que l'impression de la page en cours est terminée.

**8 ① Interrupteur POWER (69)**

Appuyez sur cet interrupteur pour mettre l'imprimante sous et hors tension.

**9 Bac de papier rebuté (60)**

Une marge d'environ 10 mm est prévue entre l'impression en cours et l'impression suivante sur le rouleau de papier. Cette marge de papier est coupée et éjectée dans le bac de papier rebuté.

**10 Fente de sortie du papier**

Les pages imprimées sortent par cette fente de l'imprimante.

**11 Bac de sortie du papier (60)**

Les pages imprimées s'accumulent dans ce bac.

**12 Connecteurs SCSI (50 broches, "half pitch") (61, 62)**

Raccordez l'ordinateur de commande de l'imprimante et d'autres périphériques SCSI par des câbles SCSI à un de ces connecteurs. Le deuxième connecteur sert de connecteur d'émulation en cas de connexion en chaîne avec d'autres périphériques SCSI. Si un seul des connecteurs SCSI de l'imprimante est utilisé, le terminateur interne doit être activé en changeant le réglage du microcommutateur approprié, voir "Réglages des microcommutateurs" (page 61).

**13 Interrupteur DIP (61, 62)**

Détermine le numéro d'identification de périphérique SCSI de l'imprimante et active ou désactive le microcommutateur interne. Voir "Réglages des microcommutateurs" (page 61).

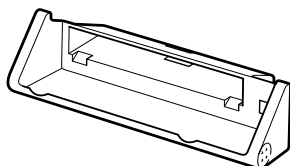
**14 ~ Connecteur AC IN (alimentation) (62)**

Branchez ici le cordon d'alimentation fourni.

# Accessoires fournis

Assurez-vous que vous avez reçu les accessoires suivants :

Bac de papier rebuté (1)



Cordon d'alimentation (1)



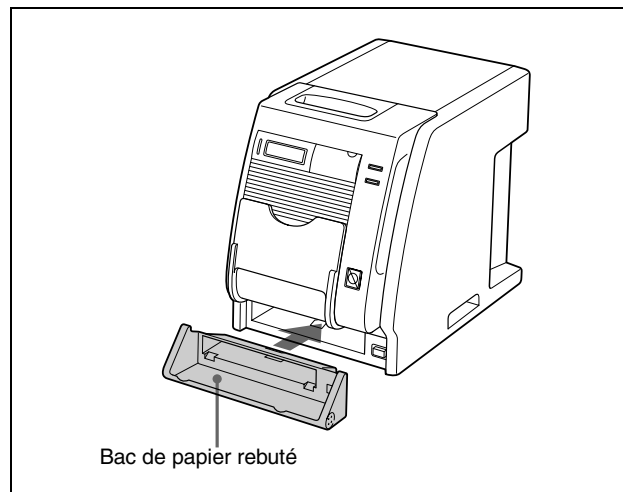
CD-ROM (1)  
Mode d'emploi (1)  
Contrat d'utilisation de logiciel (1)  
Carte de garantie (1)  
Informations sur le service après-vente et le soutien au client (1)

## Remarques

- En sortant l'imprimante de son emballage, veillez à ne pas vous faire mal au dos.
- Conservez l'emballage pour le cas où l'imprimante devrait être transportée.
- Avant de déplacer l'imprimante, enlevez le ruban encreur et le papier.

## Montage

Montez le bac de papier rebuté sur l'imprimante.

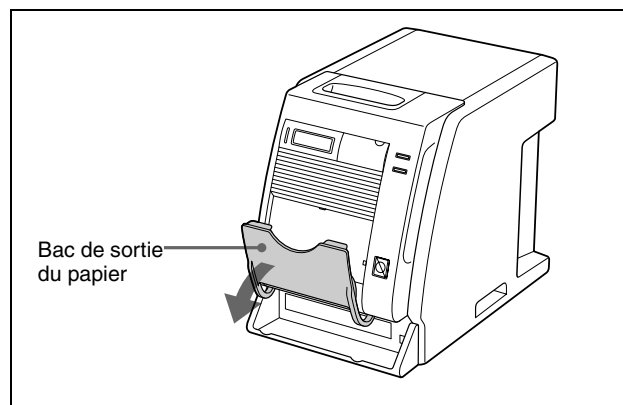


### Dépose du bac de papier rebuté

Tenez les deux extrémités du bac de papier rebuté et tirez-le vers l'avant.

### Bac de sortie du papier

Le bac de sortie du papier fourni avec l'imprimante est conçu pour ne contenir qu'une seule page imprimée (kits d'impression UPC-R35 et UPC-R46). En cas d'utilisation du UPC-R35 ou du UPC-R46, ouvrez le bac de sortie du papier et maintenez les pages imprimées en exerçant une pression dessus. **Si vous utilisez le UPC-R57, veillez à fermer le bac de sortie du papier. Pour empiler 2 feuilles imprimées ou plus, quel que soit le kit d'impression, utilisez le bac d'empilage UPA-DR100PS PRINT STACKER (non fourni).**



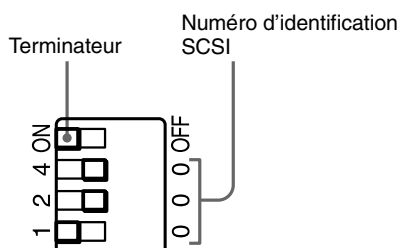
### Papier et ruban encreur

Pour des informations détaillées sur la mise en place du ruban encreur et du papier, voir "Mise en place du papier et du ruban encreur" à la page 63.

# Réglages des microcommutateurs

Réglez le numéro d'identification SCSI au moyen des microcommutateurs sur le panneau latéral.

Les microcommutateurs sont réglés comme suit en usine.



## Réglage ON/OFF du terminateur

Lorsque l'imprimante est l'unité de terminaison sur le bus SCSI, réglez le terminateur sur la position ON.

Sinon, réglez-le sur la position OFF.

Contacteur	ON	OFF
TERMINATOR	Terminateur interne ON	Terminateur interne OFF

## Réglage du numéro d'identification SCSI

Réglez le numéro d'identification SCSI de l'imprimante de telle sorte qu'il soit différent des autres périphériques sur le bus SCSI.

Si deux périphériques ont le même numéro d'identification SCSI, risque de dysfonctionnement.

Numéro d'identification SCSI	Contacteur de numéro d'identification SCSI		
	1	2	4
0	0	0	0
1	1	0	0
2	0	2	0
3	1	2	0
4	0	0	4
5	1	0	4
6	0	2	4
7	1	2	4

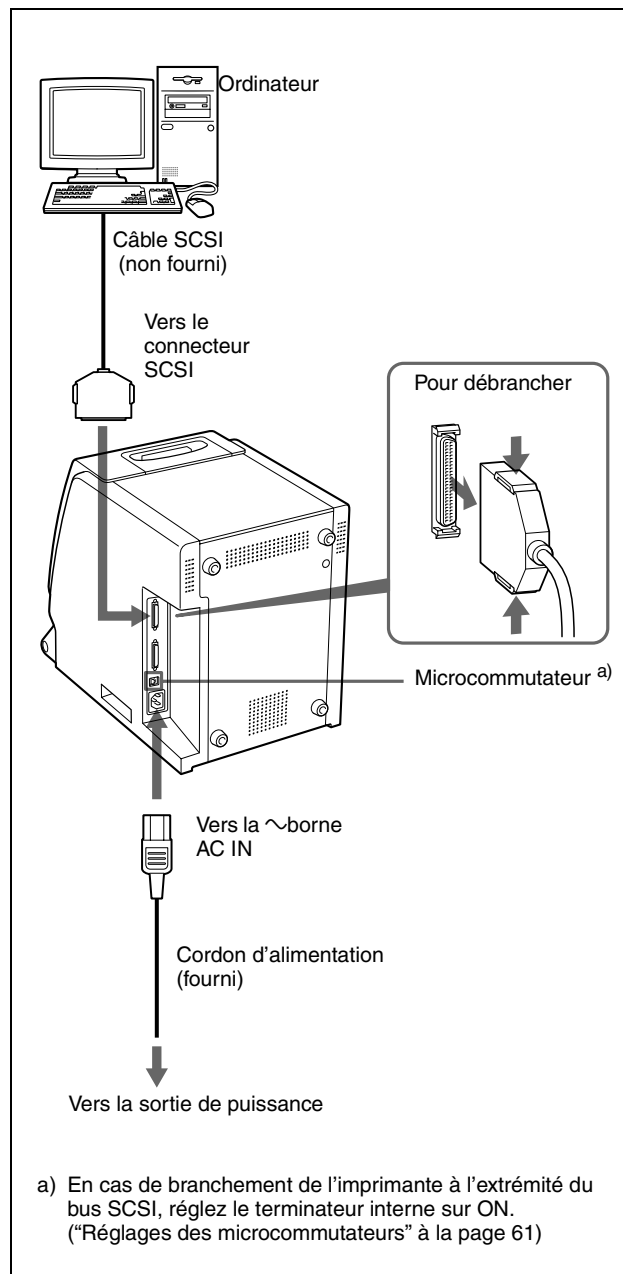
Le numéro d'identification SCSI est réglé sur 1 en usine.

# Connexions

L'imprimante UP-DR100 peut être raccordée aux ordinateurs et périphériques équipés d'une interface SCSI.

## Remarques

- Avant tout branchement, mettez toujours hors tension tous les appareils raccordés.
- Branchez le cordon d'alimentation en dernier.
- Reportez-vous au mode d'emploi de chaque appareil pour les informations sur les branchements entre l'imprimante, l'ordinateur et les périphériques.
- Les connecteurs des câbles SCSI doivent être solidement branchés à chaque extrémité.
- La longueur totale des câbles SCSI reliés à un ordinateur hôte unique ne doit pas dépasser 3 mètres.
- Si seule l'imprimante est raccordée à un ordinateur hôte unique, la longueur du câble SCSI ne doit pas dépasser 1 mètre.
- Pour imprimer, il est nécessaire d'utiliser un pilote d'imprimante correspondant à l'environnement matériel dans lequel l'imprimante doit être utilisée.



## Remarque

Le câble SCSI à utiliser dépend de l'ordinateur branché ou du périphérique. Reportez-vous aux manuels pour tous détails.

## Mise sous tension

Mettez sous tension les périphériques avant d'allumer l'ordinateur. Veillez à ce que tous les appareils sur la chaîne SCSI soient sous tension.

# Mise en place du papier et du ruban encreur

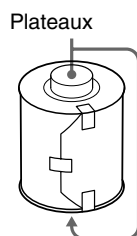
Avant d'utiliser l'imprimante pour la première fois, confirmez que tous les accessoires sont présents et montez-les comme indiqué à la page 60. Après avoir branché l'imprimante comme indiqué à la page 62, mettez en place le papier et le ruban encreur en procédant comme suit avant d'imprimer pour de bon. Ces opérations ne sont pas requises lors de chaque impression mais uniquement lorsque cela est nécessaire.

### Remarques

- Le kit d'impression contient un ruban encreur et un rouleau de papier. Utilisez toujours le ruban encreur et le rouleau de papier d'un même carton. Ne les utilisez pas avec d'autres types de ruban ou papier. ("Ruban encreur et papier" à la page 78.)
- Chaque kit d'impression permet d'imprimer le nombre de pages suivant.

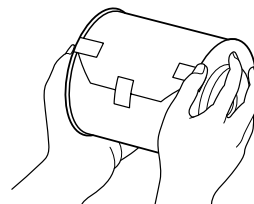
Kit d'impression	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Capacité d'impression	400	350	205
Format d'impression	89×127 mm 3,5×5 pouces	102×152 mm 4×6 pouces	127×178 mm 5×7 pouces

- Le nombre de feuilles pouvant être imprimées peut ne pas être garanti si vous remplacez le ruban encreur et le papier avant la fin.
- Placez le rouleau de papier à la verticale avec les plateaux orientés vers le haut et le bas. Si vous installez le rouleau de papier à l'horizontale, le papier peut s'enrouler et tomber. Risque de blessure.

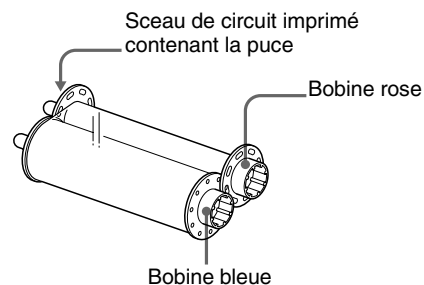


- Tenez les plateaux gauche et droit du rouleau de papier afin de ne pas le laisser tomber (car il est lourd). Une chute peut entraîner une blessure ou provoquer une accumulation de poussière sur le papier. La présence de poussière sur la surface d'impression affecte la qualité de l'impression.
- Une puce intégrée est montée sur un côté du plateau du rouleau de papier. **Veillez à ne pas endommager ou frapper le sceau du circuit imprimé.** Sinon, le ruban encreur peut devenir inutilisable.

Tenez les plateaux gauche et droit avec les deux mains.



- Ne détachez pas les bobines bleue et rose du ruban encreur avant d'avoir commencé la mise en place du ruban.
- Une puce est intégrée sur un côté de la bobine rose. **Veillez à ne pas endommager ou frapper le sceau du circuit imprimé.** Sinon, le ruban encreur peut devenir inutilisable.



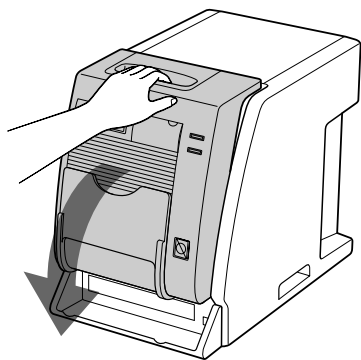
## Mise en place du papier et du ruban encreur

Avant d'utiliser l'imprimante pour la première fois, chargez le papier et le ruban encreur. Pour plus d'informations sur la dépose du papier et du ruban encreur, reportez-vous à la page 68.

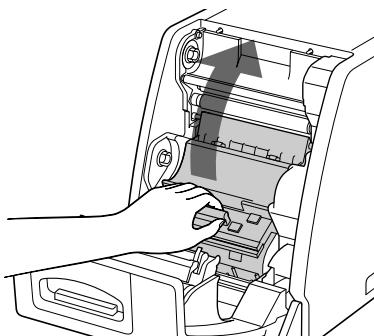
### Remarque

Veillez à ne pas vous coincer les doigts ou des vêtements dans le volet avant ou la serrure de volet avant.

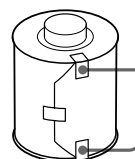
- 1** Tirez sur le haut du volet avant pour l'ouvrir.



- 2** Tirez le couvercle vers le haut.

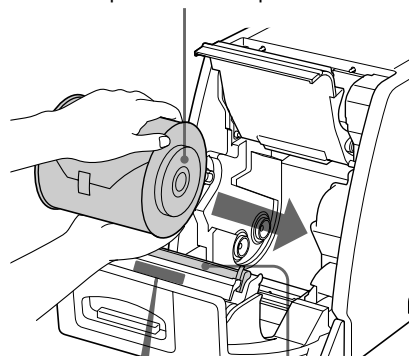


- 3** Après avoir enlevé les étiquettes fixées aux deux extrémités du rouleau de papier, placez ce dernier dans le bac d'alimentation. Placez le rouleau de papier dans le bac d'alimentation de telle sorte que le plateau gauche soit à droite, le plateau bleu à gauche.



Enlevez les étiquettes.

Chargez le papier en veillant à ce que les couleurs du plateau du rouleau de papier et le support de plateau de l'imprimante correspondent.



Tête d'impression thermique



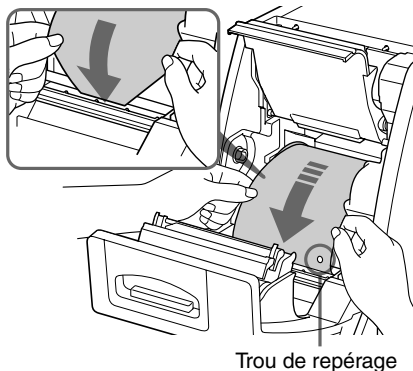
#### Attention

Etant donné que la tête d'impression thermique est très chaude juste après une impression, veuillez à ne pas la toucher au moment de la pose du rouleau de papier dans le bac d'alimentation.



- 4** Enlevez l'étiquette fixée sur la pointe du papier, puis, tout en tenant les deux extrémités du papier, introduisez le papier dans la fente. Insérez le papier manuellement jusqu'à ce que le trou de repérage soit visible.

Insérez le papier de manière rectiligne.

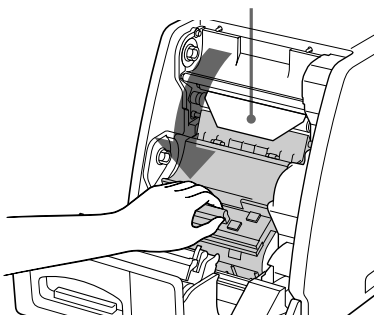


#### Remarque

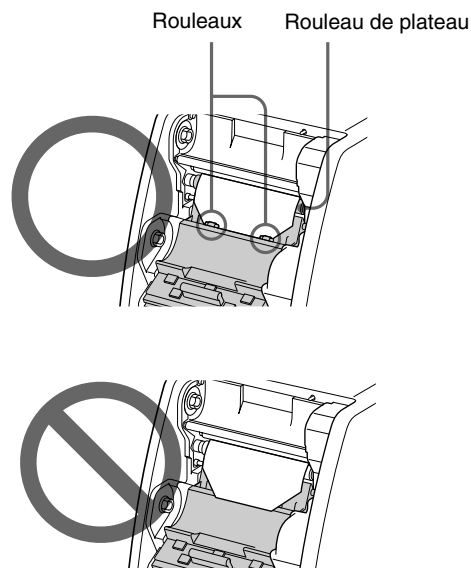
Veillez à enlever tous les sceaux fixés sur le rouleau de papier. Un sceau qui reste coincé dans l'imprimante peut être à l'origine d'une anomalie.

- 5** Fermez le couvercle.

Confirmez que le haut du papier apparaît.



Si le haut du papier dépasse du rouleau du plateau, introduisez le haut du papier sous les rouleaux.

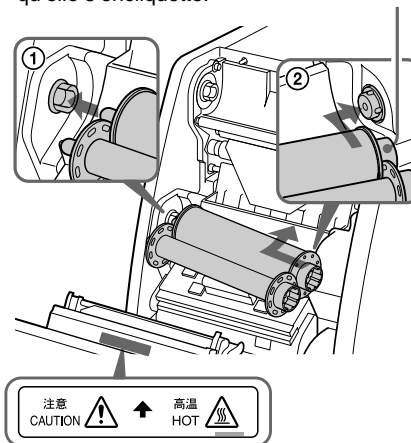


#### Remarque

Ne touchez pas la surface d'impression du rouleau de papier dans le bac d'alimentation après son chargement. La sueur ou les impuretés présentes sur vos mains peuvent détériorer la qualité de l'impression.

- 6** Tenez les deux bobines et enfoncez la bobine bleue dans son support.

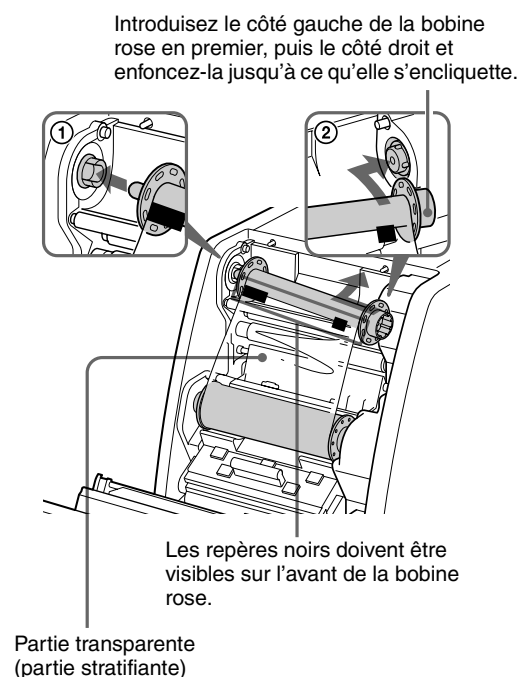
Introduisez le côté gauche de la bobine bleue en premier, puis le côté droit et enfoncez-la jusqu'à ce qu'elle s'encliquette.



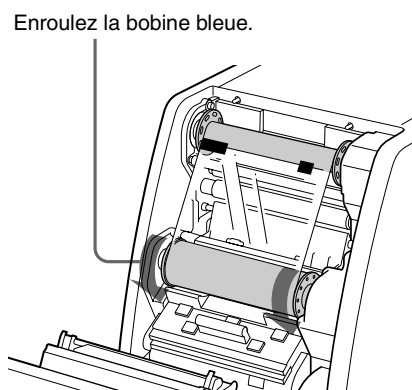
#### Attention

Comme la tête d'impression thermique est très chaude juste après l'impression, veillez à ne pas la toucher en chargeant le ruban encreur.

- 7** Détachez la bobine rose de la bobine bleue. Tirez-la vers le haut, enroulez-la jusqu'à ce que la partie transparente (partie stratifiante) vienne dans la position illustrée et enfoncez-la dans les supports de bobine rose.



- 8** Après avoir confirmé que les bobines étaient correctement placées, éliminez tout mou du ruban encreur.



- 9** Fermez le panneau avant. Mettez l'imprimante sous tension si elle est éteinte. Si vous mettez en place un rouleau de papier et un ruban encreur neufs, l'imprimante charge une certaine quantité de papier avant d'être prête à imprimer. Si vous chargez un rouleau de papier et un ruban encreur partiellement utilisés, allez à l'étape 10.

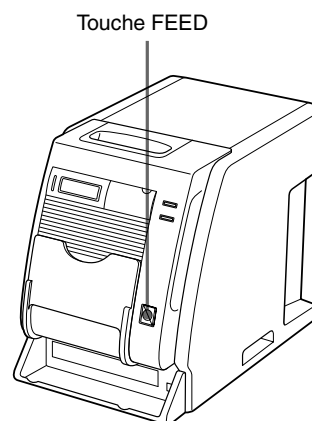
#### Remarque

Fermez le panneau avant de telle sorte que les deux côtés du panneau soient complètement verrouillés. Un panneau mal verrouillé peut être à l'origine d'un dysfonctionnement.

- 10** Confirmez que READY apparaît dans la fenêtre d'affichage. Puis, pour redresser le papier qui a pu être chargé en biais, appuyez sur la touche FEED pendant plus d'une seconde.

#### Remarque

Pensez à effectuer cette opération après avoir chargé un rouleau de papier partiellement utilisé.



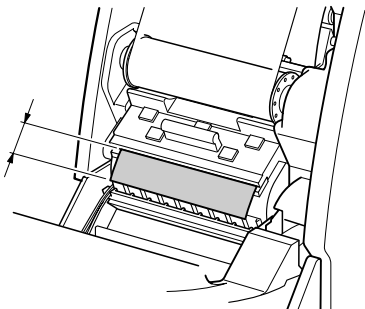
Une fois que plusieurs feuilles de papier sont sorties, l'imprimante est prête à imprimer.

#### Si vous ouvrez le panneau avant pendant le fonctionnement

Si vous ouvrez le panneau avant après avoir commencé à utiliser l'imprimante et juste après avoir chargé le papier et le ruban encreur, le haut du papier peut dépasser. Dans ce cas, repoussez le papier pour que la longueur de dépassement du papier soit inférieure à 5 cm, puis fermez le panneau avant.

Si vous fermez le volet alors que le papier dépasse, l'éjection du papier imprimé ne s'effectuera pas correctement. Ceci provoquera un bourrage papier.

Repousser le papier pour que la longueur de dépassement du papier soit inférieure à 5 cm (2 pouces).



#### Remarque

Veillez à ne pas toucher la surface d'impression du papier en le repoussant. La sueur ou les impuretés présentes sur vos mains peuvent affecter la qualité de l'impression.

#### Remarques sur l'entreposage

- Évitez l'entreposage dans un endroit : soumis à des températures élevées, très humide ou poussiéreux, directement exposé au rayonnement du soleil.
- Une fois le sachet ouvert, utilisez le ruban et le papier dès que possible.
- Rangez tout ruban ou papier partiellement utilisé dans son sachet d'origine.

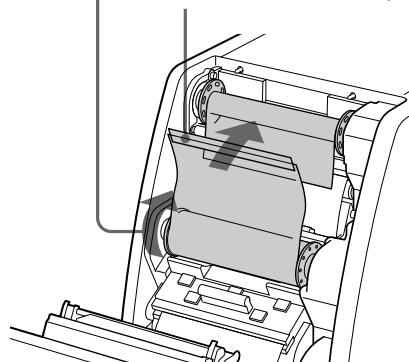
#### Si le ruban casse en cours d'utilisation

Il est possible d'en utiliser le reste en le réparant avec du ruban adhésif.

- 1 Extraire le ruban inférieur de la bobine bleue, poser un bord d'un morceau de ruban adhésif sur l'extrémité complète du ruban, puis l'autre bord du ruban adhésif sur l'extrémité du ruban supérieur de la bobine rose.

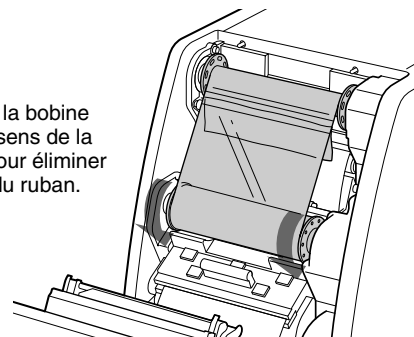
Tournez la bobine pour dérouler le ruban.

Poser un bord d'un morceau de ruban adhésif sur l'extrémité complète du ruban, puis l'autre bord du ruban adhésif sur l'extrémité du ruban supérieur.



- 2 Tournez la bobine bleue inférieure dans le sens de la flèche pour éliminer le mou du ruban.

Tournez la bobine dans le sens de la flèche pour éliminer le mou du ruban.



Le ruban peut maintenant être utilisé. Selon l'emplacement de la rupture dans la bande, on peut perdre le ruban pour une feuille de papier imprimé.

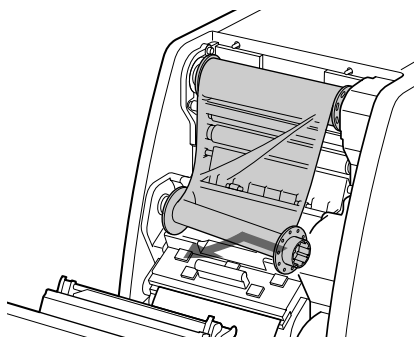
## Enlèvement du ruban encreur et du papier

- 1 Fermez le bac de sortie du papier.
- 2 Enlevez les morceaux de papier éjectés et accumulés sur le bac de papier rebuté.

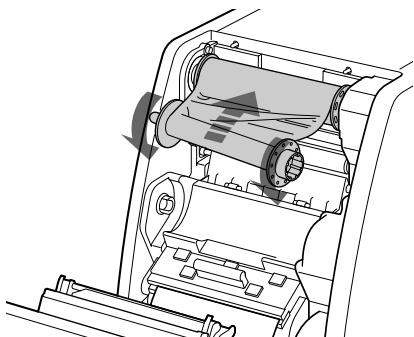
### Remarque

Si des morceaux de papier se sont accumulés sur le bac de papier rebuté, le panneau avant peut ne pas s'ouvrir complètement

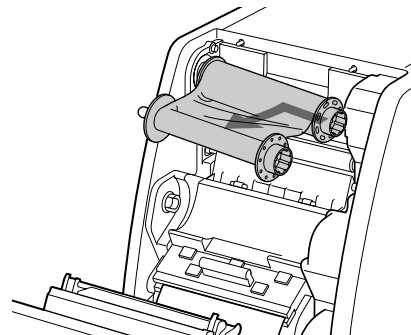
- 3 Tirez sur le haut du panneau avant pour l'ouvrir.
- 4 Poussez la bobine bleue droite vers la gauche et tirez-la vers vous pour détacher la bobine bleue du ruban encreur.



- 5 Enroulez le ruban encreur pour éliminer le mou.



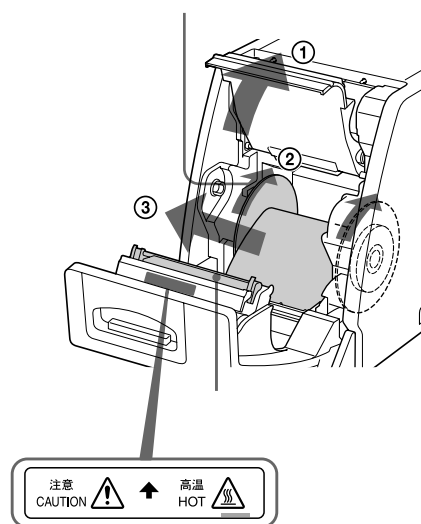
- 6 Poussez la bobine rose droite vers la gauche et tirez-la vers vous pour détacher la bobine rose du ruban encreur.  
Mettez en place les bobines rose et bleue du ruban encreur.



- 7 Enlevez le papier.

- ① Tirez le couvercle vers le haut.
- ② Tournez les deux bords du papier vers l'intérieur pour enrouler le papier restant.
- ③ Enlevez le rouleau de papier.

Enroulez le reste du papier en tournant les flasques du rouleau de papier dans le sens de la flèche ②.



### Attention

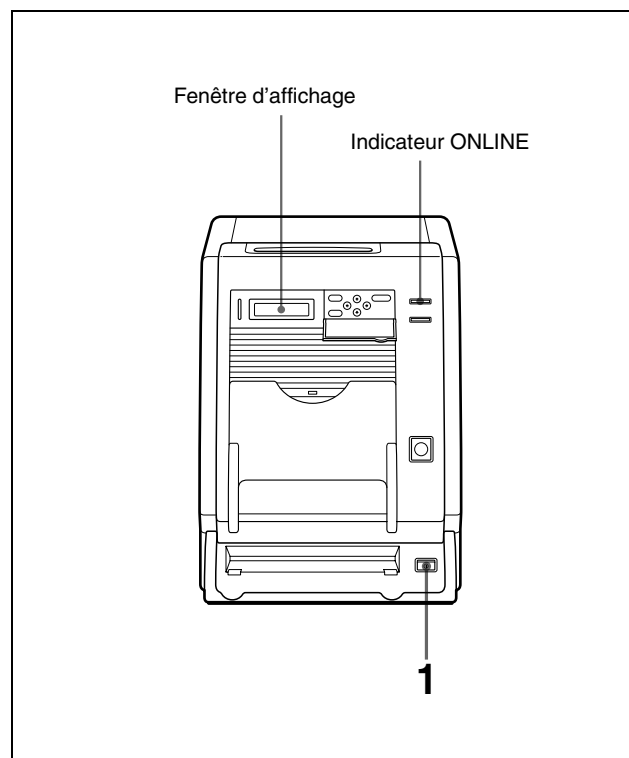
Etant donné que la tête d'impression thermique est très chaude juste après une impression, veuillez à ne pas la toucher au moment de la dépose du rouleau de papier du bac d'alimentation.

# Impression depuis l'ordinateur

## Avant de lancer l'impression

- Confirmez que l'imprimante et l'ordinateur sont branchés (page 62).
- Confirmez que le papier et le ruban encreur sont correctement installés (page 60).
- Confirmez que le ruban encreur et le papier installés sont compatibles (page 78).

## Impression



- 1 Mettez sous tension l'imprimante et l'ordinateur. Après quelques secondes, le message suivant doit apparaître dans la fenêtre d'affichage. Lorsque READY est affiché et que l'indicateur ONLINE est allumé, l'imprimante est prête à imprimer.

READY  
R46 350

Format d'impression

Affiche la quantité restante de papier ou de ruban encreur en choisissant celui des deux qui présente la quantité la plus faible.

## Identification du kit d'impression actuellement utilisé dans la fenêtre d'affichage

Affichage dans la fenêtre d'affichage	Kit d'impression
R35	UPC-R35
R46	UPC-R46
R57	UPC-R57

## Remarques

- Mettez d'abord l'imprimante sous tension.
- Ne mettez pas l'imprimante sous tension dans les 5 secondes qui suivent sa mise hors tension.
- Ne tentez pas d'éteindre et de rallumer l'ordinateur pendant un accès au disque dur ou à une disquette.

- 2 Envoyez les données images de l'ordinateur concerné.

L'imprimante commence à imprimer.

- ① Pendant que l'imprimante reçoit les données images, le message suivant doit apparaître.

TRANSFER SCSI  
[>>>] R46 350

Indique que les données images sont en cours de transfert.

> : Indique 20% du volume total de données images. Dans l'exemple ci-dessus, 60% du volume total de données images a été transféré.

- ② L'imprimante commence à imprimer les données images transférées dès que la commande d'impression est envoyée depuis l'ordinateur. L'indicateur PRINT s'allume et le message suivant doit s'afficher.

Nombre de pages à imprimer  
PRINTING 2  
[MAGENTA] R46 350

L'indication de couleur change au fur et à mesure de l'avancement de l'impression couleur : Début → YELLOW → MAGENTA → CYAN → LAMI → Fin.

- ③ Lorsque l'impression est terminée, le papier imprimé est éjecté de la fente de sortie. La durée d'impression dépend du format d'impression, du ruban encreur et du papier. Une fois l'impression terminée, l'indicateur PRINT s'éteint et READY s'affiche de nouveau dans la fenêtre d'affichage.

READY

R46 348

#### Remarques

- Ne laissez pas s'accumuler 2 pages ou plus devant la fente de sortie. Risque de bourrage papier. Si vous laissez 2 pages imprimées ou plus dans le bac, le papier imprimé se coince autour de la fente de sortie. Si du papier imprimé est coincé autour de la fente de sortie, enlevez-le. Ou ôtez les feuilles imprimées accumulées dans le bac selon le cas.
- **En cas d'utilisation du kit d'impression UPC-R57, fermez le bac de sortie.**

#### Pour arrêter l'envoi de données images ou stopper l'impression en cours

Appuyez sur la touche FEED pendant plus d'une seconde. La page en cours d'impression est terminée et éjectée. Une fois page éjectée, la fenêtre d'affichage retourne à READY. Les données images enregistrées dans la mémoire et le nombre d'impressions défini dans la file d'attente sont annulées.

PLEASE WAIT

R46 349

#### A propos de la mémoire

Comme l'imprimante possède une mémoire pour une désynchronisation de l'impression, les données images à imprimer peuvent être transférées sur l'imprimante pendant l'impression d'une image.

#### Si l'imprimante n'imprime pas

L'imprimante ne peut pas imprimer dans les cas suivants :

- Lorsque la quantité restante de ruban encreur ou le volume d'impression est affiché dans la fenêtre d'affichage parce que la touche MENU a été actionnée et l'imprimante est hors ligne. L'imprimante ne peut pas recevoir une commande d'impression de l'ordinateur.
- Lorsqu'un message d'erreur est affiché dans la fenêtre d'affichage, vous ne pouvez pas utiliser l'imprimante. Procédez selon les recommandations figurant dans "Messages d'erreur et d'avertissement" à la page 79.

#### Remarques sur la conservation de vos impressions

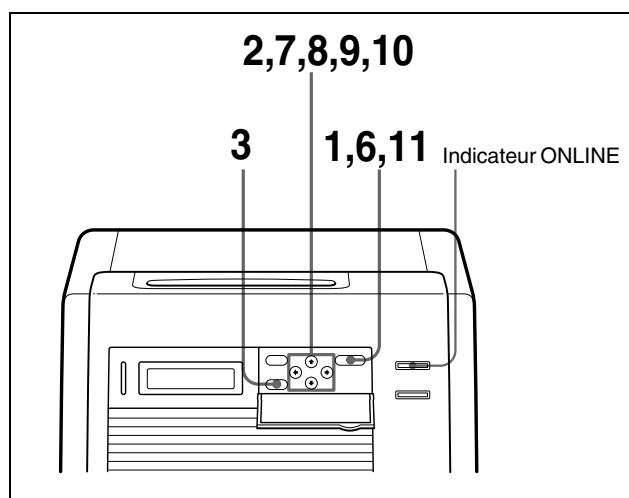
- Evitez l'exposition au rayonnement direct du soleil ou les conditions de température et d'humidité élevées qui peuvent ternir les couleurs.
- Evitez de coller du ruban adhésif sur l'impression et le contact avec des objets en plastique comme des gommes et des sous-mains.
- Veillez à ne pas projeter de l'alcool ou d'autres solvants organiques volatiles sur les impressions.

# Réglage de la balance des gris

La balance des gris diffère entre les cartons de ruban encreur et de papier. Pour éviter un déséquilibre, utiliser le ruban encreur avec le papier contenu dans le même carton. En outre, après la mise en place d'un ruban et de papier neufs, nous recommandons un réglage de la balance des gris. La balance des gris de l'imprimante est réglé sur no. 0 en usine. Ce réglage est maintenu même lorsque l'imprimante est mise hors tension.

## Remarque

La balance des gris des images n'est pas réglable pendant l'impression.



- 1 Appuyez sur la touche CALIBRATION. L'indicateur ONLINE s'éteint et l'imprimante passe en mode hors ligne.
- 2 Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour sélectionner GRAY PATCH PRINT.

Appuyez sur  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher GRAY PATCH PRINT.

```
GRAY PATCH PRINT
[A+B]           [EXEC]
```

- 3 Appuyez sur la touche EXEC. L'imprimante revient en mode en ligne et commence l'impression. Sur les UPC-R35 et UPC-R46, les modèles de réglage des gris groupe A et groupe B sont imprimés sur deux feuilles séparées. Sur la UPC-R57, ils sont imprimés sur une seule page.

- 4 Examinez l'impression du groupe A pour déterminer la balance des gris qui convient dans ce groupe.
- 5 Ensuite, examinez l'impression du groupe B pour déterminer la balance des gris qui convient dans ce groupe.
- 6 Appuyez sur la touche CALIBRATION. L'indicateur ONLINE s'éteint et l'imprimante passe en mode hors ligne.
- 7 Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour sélectionner GRAY ADJUST [A]. L'imprimante passe en mode de réglage de la balance des gris.

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher GRAY ADJUST [A].

```
GRAY ADJUST[A]
< 0 >         [0-88]
```

- 8 Appuyez sur les touches  $\leftarrow$  et  $\rightarrow$  pour afficher le numéro de modèle déterminé à l'étape 4. Par exemple, sélectionnez 18 si vous jugez que le modèle no. 18 de l'échantillon offre la meilleure balance des gris.

```
GRAY ADJUST[A]
< 18 >        [0-88]
```

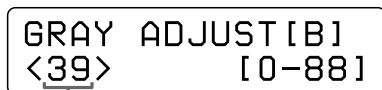
Appuyez sur les touches  $\leftarrow$  et  $\rightarrow$  pour afficher 18.

- 9 Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour sélectionner GRAY ADJUST [B]. L'imprimante passe en mode de réglage de la balance des gris.

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher GRAY ADJUST [B].

```
GRAY ADJUST[B]
< 0 >         [0-88]
```

- 10** Appuyez sur les touches ⇐ et ⇒ pour afficher le numéro de modèle déterminé à l'étape 5. Par exemple, sélectionnez 39 si vous jugez que le modèle no. 39 de l'échantillon offre la meilleure balance des gris.



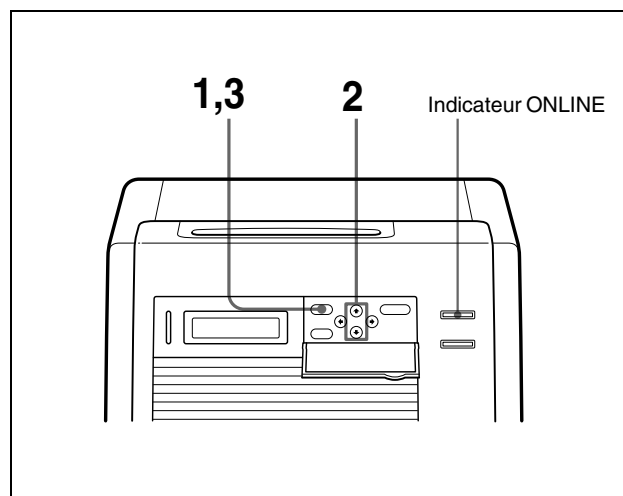
Appuyez sur les touches ⇐ et ⇒ pour afficher 39.

- 11** Appuyez sur la touche CALIBRATION. L'imprimante retourne en mode en ligne et l'indicateur ONLINE s'allume.

## Affichage du nombre total de pages imprimées et de la quantité restante de ruban encreur ou de papier

### Affichage du nombre de pages imprimées

Il est possible d'afficher le nombre total de pages imprimées depuis la mise sous tension de l'imprimante. Si aucune impression n'a été effectuée depuis la mise sous tension de l'imprimante, "0" s'affiche dans la fenêtre d'affichage. Vous pouvez aussi afficher le nombre total d'impressions effectuées depuis la mise en service de l'imprimante.



- 1** Appuyez sur la touche MENU. L'indicateur ONLINE s'éteint et l'imprimante passe en mode hors ligne.
- 2** Appuyez sur les touches ⇐ et ⇒ pour sélectionner l'élément à afficher.



### Pour afficher le nombre total d'impressions effectuées depuis la mise sous tension de l'imprimante :

Sélectionnez "CURRENT PRINTS".

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher CURRENT PRINTS.

CURRENT PRINTS  
[22] R57 100

Nombre total d'impressions effectuées depuis la mise sous tension de l'imprimante

### Pour afficher le nombre total d'impressions effectuées depuis la mise en service de l'imprimante :

Sélectionnez "TOTAL PRINTS".

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher TOTAL PRINTS.

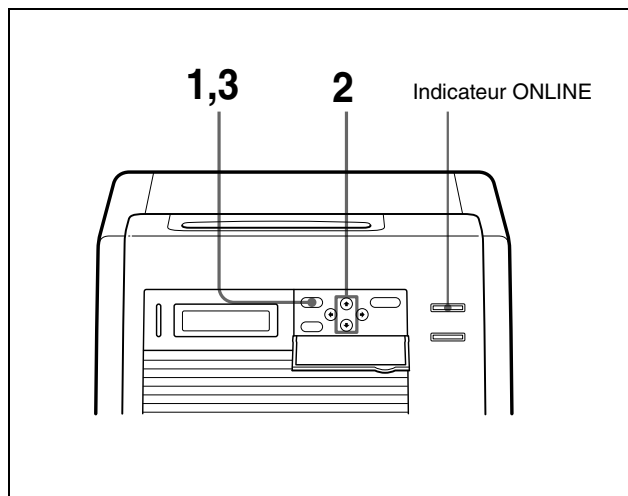
TOTAL PRINTS  
[8024] R47 100

Nombre total d'impressions

- 3 Appuyez sur la touche MENU après avoir confirmé.  
L'imprimante retourne en mode en ligne et l'indicateur ONLINE s'allume.

## Affichage de la quantité restante de papier ou de ruban encreur

Il est possible d'afficher la quantité restante de papier ou de ruban encreur dans la fenêtre d'affichage.



- 1 Appuyez sur la touche MENU.  
L'indicateur ONLINE s'éteint et l'imprimante passe en mode hors ligne.
- 2 Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour sélectionner l'élément à afficher.

### Pour afficher la quantité restante de ruban encreur:

Sélectionnez "RIBBON REMAIN".

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher RIBBON REMAIN.

RIBBON REMAIN  
[100] R57 100

Quantité restante de ruban encreur

### Pour afficher la quantité restante de papier :

Sélectionnez "PAPER REMAIN".

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher PAPER REMAIN.

PAPER REMAIN  
[105] R57 100

Quantité restante de papier

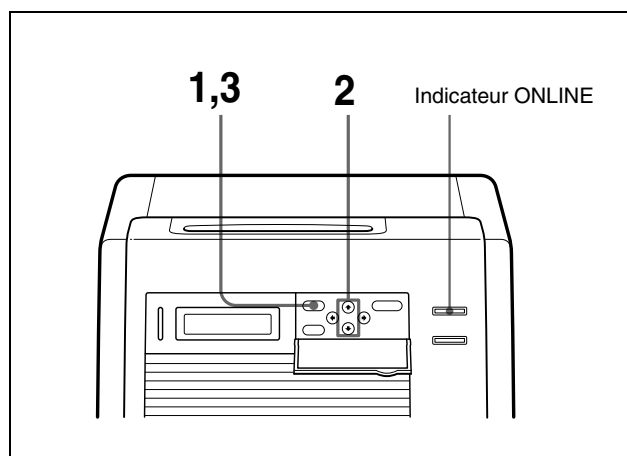
- 3 Appuyez sur la touche MENU après avoir confirmé.  
L'imprimante retourne en mode en ligne et l'indicateur ONLINE s'allume.

#### Remarque

Si le ruban encreur et le papier étaient déjà entamés lors de leur installation, la quantité restante affichée peut être incorrecte.

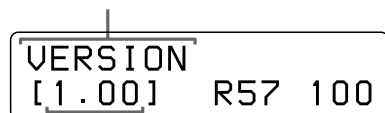
# Affichage de la version du microprogramme de l'imprimante

Il est possible d'afficher la version du microprogramme de l'imprimante.



- 1** Appuyez sur la touche MENU.  
L'indicateur ONLINE s'éteint et l'imprimante passe en mode hors ligne.
- 2** Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher VERSION.

Appuyez sur les touches  $\uparrow$  et  $\downarrow$  pour afficher VERSION.



Version du microprogramme de l'imprimante

- 3** Appuyez sur la touche MENU après avoir confirmé.  
L'imprimante retourne en mode en ligne et l'indicateur ONLINE s'allume.

Accédez au site suivant pour obtenir les informations les plus récentes sur l'imprimante.  
<http://www.sony.co.jp/DP-driver-E/>

# Précautions

## Sécurité

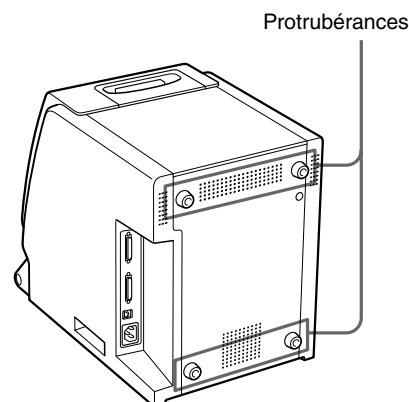
- Raccordez l'imprimante à une source d'alimentation appropriée (voir "Spécifications" (page 78))
- Veillez à ne pas endommager le cordon d'alimentation en plaçant ou laissant tomber dessus des objets pesants ; il est dangereux d'utiliser l'imprimante avec un câble d'alimentation endommagé.
- Si l'imprimante ne doit pas être utilisée pendant une période prolongée, débranchez le cordon d'alimentation.
- Débranchez le cordon d'alimentation en tirant sur la fiche, pas sur le câble.
- Ne démontez pas l'imprimante.
- Ne déposez pas le couvercle. Risque d'électrocution due aux composants internes.
- Veillez à ne pas projeter de l'eau ou d'autres liquides sur l'imprimante et à ne pas laisser de matériau combustible ou métallique pénétrer dans le châssis. Si l'imprimante est utilisée avec des corps étrangers présents dans le châssis, risque de défaillance, d'incendie ou d'électrocution.
- En cas de dysfonctionnement de l'imprimante ou si un corps étranger tombe dans le châssis, débranchez immédiatement le cordon d'alimentation et consultez votre centre de service après-vente Sony ou votre distributeur Sony.
- En cas de transport, enlevez la cassette de ruban encreur et le bac d'alimentation de l'imprimante.

## Installation

- Evitez de placer l'imprimante dans un endroit exposé :
  - aux vibrations mécaniques
  - à un degré élevé d'humidité
  - à un excès de poussières
  - au rayonnement direct ou excessif du soleil
  - à des températures extrêmement hautes ou basses
- Des orifices de ventilation sont ménagés au dos de l'imprimante pour éviter une surchauffe. Veillez à ne pas les obstruer avec d'autres objets ou couvrir avec un chiffon, etc.

## Remarque

Quatre protrubérances au dos de l'imprimante sont prévues pour assurer un dégagement suffisant devant les orifices de ventilation pour le cas où l'imprimante est installée contre un mur. **Elles ne doivent pas être utilisées comme des pieds pour poser l'imprimante sur son dos.**



## Condensation

- Si l'imprimante est soumise à des variations brusques et importantes de température, par exemple lorsqu'elle est transportée d'un local froid à un local chaud ou lorsqu'elle reste dans un local avec un chauffage ayant tendance à produire une forte humidité, de la condensation risque de se former à l'intérieur de l'imprimante. En pareil cas, l'imprimante ne fonctionnera probablement pas correctement et risque de présenter une défaillance si vous persistez à vouloir l'utiliser. Si de la condensation se forme, mettez l'imprimante hors tension et laissez-la reposer pendant au moins une heure.
- Si le kit d'impression est soumis à des variations importantes et brusques de la température, de la condensation peut se former sur le ruban encreur ou le papier. Ceci empêche l'imprimante de fonctionner correctement. De plus, si le kit d'impression est utilisé dans ces conditions, des taches peuvent apparaître sur les pages imprimées.
- Pour entreposer un kit d'impression à moitié utilisé, replacez-le dans son emballage d'origine et refermez l'emballage. Si possible, conservez le kit d'impression scellé dans un endroit frais et sombre. Avant de réutiliser le kit d'impression, placez-le, toujours dans son emballage scellé, dans un local chauffé pendant plusieurs heures. Ceci empêche la formation de condensation au moment où le kit d'impression est enlevé de son emballage.

## Transport de l'imprimante

Ne transportez pas l'imprimante avec ses accessoires en place. Cela risquerait de provoquer un dysfonctionnement.

## Nettoyage

### Remarque

Veillez à mettre l'imprimante hors tension avant de la nettoyer.

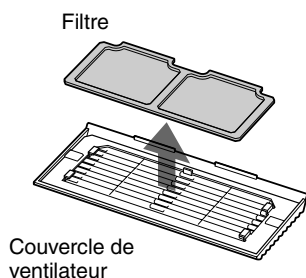
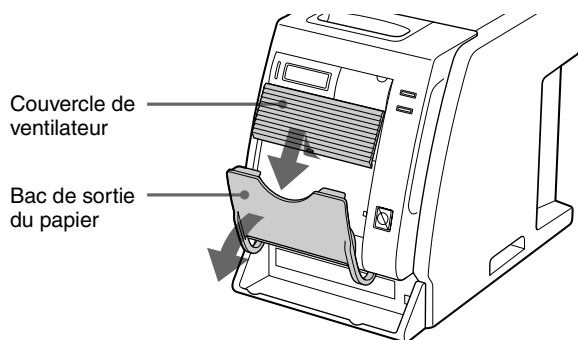
### Nettoyage du châssis

Nettoyez le châssis, le panneau et les commandes à l'aide d'un chiffon doux et sec ou légèrement imbibé d'une solution détergente non agressive. N'utilisez pas de solvant, comme l'alcool ou le benzène, qui pourrait endommager la finition.

### Nettoyage du filtre

Des orifices de ventilation sont prévus à l'avant et à l'arrière de l'imprimante. Lorsque le message "HEAD IN COOLING" commence à apparaître fréquemment dans la fenêtre d'affichage, nettoyez le filtre placé sur le panneau avant de l'imprimante. Si le filtre est colmaté, le refroidissement de la tête d'impression thermique prend plus de temps, ce qui allonge aussi la durée d'impression.

- 1 Ouvrez le bac de sortie du papier et déposez le couvercle de ventilateur, puis le filtre.



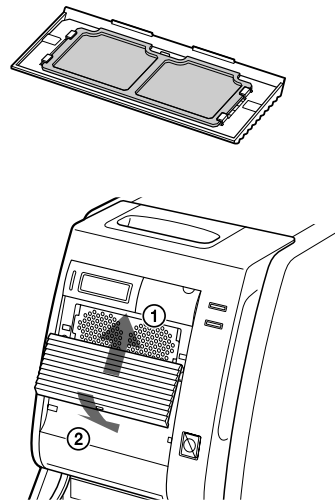
- 2 Lavez le filtre à l'eau pour éliminer les poussières.

### Remarque

Ne frottez pas vigoureusement le maillage du filtre.

- 3 Après le séchage complet du filtre, reposez le filtre et le couvercle de ventilateur dans leurs positions initiales sur le panneau avant.

Reposez correctement le filtre sur le couvercle de ventilateur.



### Remarque

Veillez à fixer correctement le filtre sur le couvercle de ventilateur. Si ce n'est pas le cas, de la poussière peut s'accumuler sur les pages imprimées. Ceci peut entraîner une détérioration de la qualité de l'image.

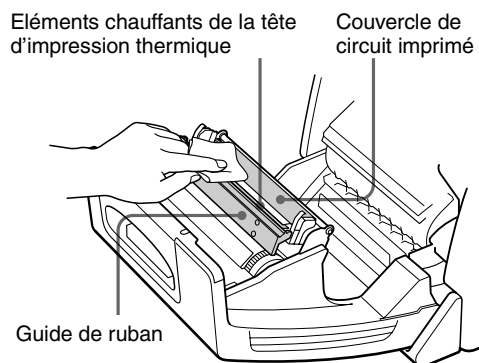
### Nettoyage du rouleau du plateau, de la tête thermique et du rouleau pinceur

Lorsqu'une bande blanche verticale apparaît sur l'impression ou que la répartition de la couleur devient irrégulière, nettoyez la tête d'impression thermique et le rouleau du plateau.

Il est recommandé de nettoyer la tête d'impression thermique, le rouleau du plateau et le rouleau pinceur lors de chaque remplacement du ruban encreur et du papier.

### Nettoyage de la tête d'impression thermique :

Nettoyez doucement les éléments chauffants de la tête d'impression, le couvercle de circuit imprimé et le guide de ruban avec un chiffon doux.

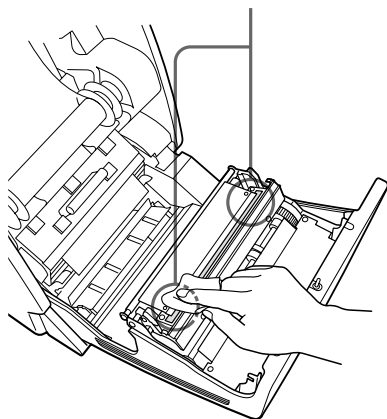


### Si des bandes blanches ou des stries apparaissent sur l'impression :

Si vous réalisez des impressions avec le UPC-R46 self-laminating color printing pack, après avoir utilisé plusieurs rouleaux du UPC-R35/UPC-R57 self-laminating color printing pack, la qualité de l'impression peut se détériorer (des bandes blanches ou des stries peuvent par exemple apparaître sur l'impression).

Dans ce cas, nettoyez délicatement la tête d'impression thermique au moyen d'un chiffon doux imbibé d'alcool.

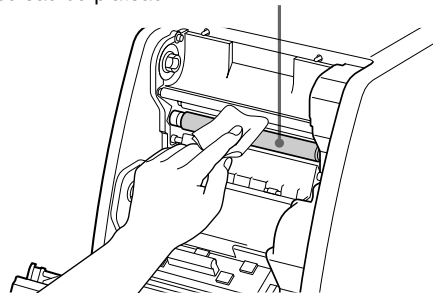
Nettoyez délicatement les deux extrémités de la tête d'impression thermique au moyen d'un chiffon doux imbibé d'alcool.



### Nettoyage du rouleau du plateau :

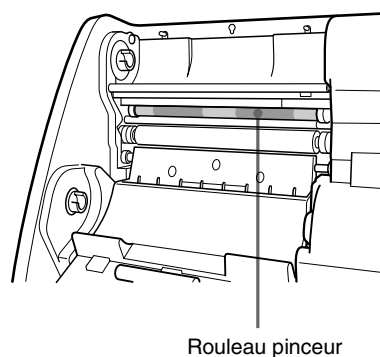
Nettoyez doucement le rouleau du plateau avec un chiffon doux imbibé d'alcool.

Nettoyez doucement le rouleau du plateau avec un chiffon doux imbibé d'alcool tout en tournant le rouleau du plateau.



### Nettoyage du rouleau pinceur :

Nettoyez délicatement le rouleau pinceur au moyen d'un chiffon doux imbibé d'alcool.



# Ruban encreur et papier

Le ruban encreur et le papier sont conditionnés ensemble et doivent être utilisés ensemble.

## UPC-R35 Self-Laminating Color Printing Pack

Contient un ruban encreur couleur et du papier.

Ruban encreur pour l'impression : 1 rouleau

Papier d'impression format L : 1 rouleau

## UPC-R46 Self-Laminating Color Printing Pack

Contient un ruban encreur couleur et du papier.

Ruban encreur pour l'impression : 1 rouleau

Papier d'impression grand format : 1 rouleau

## UPC-R57 Self-Laminating Color Printing Pack

Contient un ruban encreur couleur et du papier.

Ruban encreur pour l'impression : 1 rouleau

Papier d'impression format 2L : 1 rouleau

### Remarque

**Avant d'utiliser le UPC-R57 Self-Laminating Color Printing Pack, fermez le bac d'alimentation.**

### Capacité d'impression

Kit d'impression	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Capacité d'impression	400	350	205
Format d'impression	89×127 mm 3,5×5 pouces	102×152 mm 4×6 pouces	127×178 mm 5×7 pouces

Toutefois, le nombre de pages pouvant être imprimées peut ne pas être atteint si vous remplacez le ruban encreur et le papier avant l'épuisement du ruban encreur et du papier.

# Spécifications

## Alimentation

100-120 V/220-240 V AC, 50/60 Hz

## Consommation

Max. 2,7 A/1,2 A (pendant l'impression)

## Plage de température de fonctionnement

5 à 35°C

## Plage d'humidité d'utilisation

20 à 80%

## Dimensions extérieures

Environ 280 (l) × 362 (h) × 458 (p) mm  
(11<sup>1</sup>/<sub>8</sub> × 14<sup>3</sup>/<sub>8</sub> × 18<sup>1</sup>/<sub>8</sub> pouces)

## Poids

Environ 17 kg (37 lb 8 oz) (imprimante seulement)

## Système d'impression

Transfert thermique par sublimation

## Tête d'impression thermique

13,1 points/mm, 2048 éléments  
(334 dpi)

## Gradations

8 bits chaque pour jaune, magenta et cyan

## Format d'image

UPC-R35: 89 × 127 mm  
(3,5 × 5 pouces)

UPC-R46: 102 × 152 mm  
(4 × 6 pouces)

UPC-R57: 127 × 178 mm  
(5 × 7 pouces)

## Pixels imprimables

UPC-R35 : 1170 × 1670 points

UPC-R46 : 1341 × 1999 points

UPC-R57 : 1670 × 2391 points

## Durée d'impression

UPC-R35: Environ 23 sec. (couleur)

UPC-R46: Environ 24 sec. (couleur)

UPC-R57: Environ 36 sec. (couleur)

## Connecteur d'entrée

AC IN (alimentation)

## Connecteurs de commande

Interface SCSI-2 × 2 (50 broches,  
"half-pitch")

## Accessoires fournis

Bac de papier rebuté (1)

Cordon d'alimentation (1)

CD-ROM (1)

Contrat d'utilisation de logiciel (1)

Mode d'emploi (1)

Carte de garantie (1)

Informations sur le service après-vente  
et le soutien au client (1)

## Accessoires en option

Self-Laminating Color Printing Pack

UPC-R35

UPC-R46

UPC-R57

PRINT STACKER UPA-DR100PS (bac d'empilage)

## Interface SCSI-2

Connecteurs deux 50 broches, "half-pitch"

Termineur Interne (activation/désactivation des microcommutateurs)

Réglage du numéro d'identification SCSI ID

0 à 7 (sélectionnable par microcommutateurs)

Vitesse de transfert

Max. 10 Mo/sec (Fast SCSI)

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

# Messages d'erreur et d'avertissement

Des messages d'erreur et d'avertissement apparaissent dans la fenêtre d'affichage dans les conditions suivantes. Veuillez prendre les mesures correctrices indiquées en regard de chaque message pour remédier à l'anomalie.

## Messages d'erreur

Lorsqu'un problème se produit, l'indicateur ALARM sur le panneau avant s'allume en rouge et un message d'erreur apparaît dans la fenêtre d'affichage. Veuillez prendre les mesures correctrices indiquées en regard de chaque message pour remédier à l'anomalie.

Message	Description et remède
DOOR OPEN	Le volet avant est ouvert. → Fermez le panneau avant jusqu'à ce qu'il soit solidement verrouillé (page 66).
FEED ERROR	Le papier n'entre ou ne sort pas correctement. → Installez correctement le rouleau de papier. (page 70)
MECHA TROUBLE	<ul style="list-style-type: none"><li>Le ruban encreur peut casser. → Réparez-le avec du ruban adhésif (page 67).</li><li>Le papier correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63).</li><li>Le ruban encreur correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63).</li><li>Problème mécanique à l'intérieur de l'imprimante. → Le ruban encreur et le rouleau de papier sont mal posés. Posez-les correctement. (page 63) → Si le message persiste alors que la mesure correctrice ci-dessus a été effectuée. Contactez votre distributeur ou le centre de service après-vente Sony le plus proche.</li></ul>
MEDIA MISMATCH	Un ruban encreur et un papier incompatibles sont chargés. → Posez le ruban encreur et le rouleau de papier compatibles d'un même conditionnement. (page 78)
NO PAPER	Le rouleau de papier n'est pas chargé. → Chargez le rouleau de papier. (page 63)
NO RIBBON	Le ruban encreur n'est pas chargé. → Chargez un ruban encreur. (page 63)

Message	Description et remède
PAPER END	Le papier correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)
PAPER ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>Le papier correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)</li> <li>Anomalie dans les données contenues dans le sceau de circuit imprimé fixé sur le rouleau de papier. → Remplacez le ruban encreur et le rouleau de papier par un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)</li> </ul>
RIBBON END	Le ruban encreur correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)
RIBBON ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>Le ruban encreur peut casser. → Réparez-le avec du ruban adhésif (page 67).</li> <li>Anomalie dans les données contenues dans le sceau de circuit imprimé fixé sur le rouleau de papier. → Remplacez le ruban encreur et le rouleau de papier par un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)</li> <li>Le ruban encreur correspondant au nombre de pages indiqué est épuisé. → Chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)</li> </ul>

## Messages d'avertissement

Lorsqu'une situation d'avertissement se produit, le message d'avertissement apparaît, mais l'indicateur ALARM ne s'allume pas. La mesure correctrice est indiquée ci-dessous, en regard de chaque message.

Message	Description et remède
HEAD IN COOLING	La tête d'impression thermique est trop chaude. → Attendez que le message disparaisse. L'impression reprend automatiquement.
HEAD IN HEATING	La tête d'impression thermique est en phase de chauffage. → Attendez la disparition du message. L'impression commencera automatiquement.
PLEASE WAIT	L'imprimante éjecte le papier car elle a reçu la commande d'arrêt ou l'imprimante cesse d'imprimer en raison d'un problème. → Attendez que le message disparaisse.

## Dépannage

Avant d'envoyer le produit en réparation, veuillez contrôler de nouveau ce qui suit. Si l'imprimante ne fonctionne toujours pas correctement, veuillez contacter votre fournisseur ou le centre de service après-vente Sony le plus proche.

Problème	Cause et remède
Impossible de charger le papier	Vous essayez peut-être de charger le papier avec les côtés droit et gauche inversés. → Chargez le papier après avoir fait correspondre les couleurs du plateau du papier et le support de plateau de l'imprimante. (page 65)
Impossible de charger le ruban encreur	Vous essayez peut-être de charger les bobines du ruban encreur incorrectement. → Chargez le ruban encreur après avoir fait correspondre les couleurs des bobines du ruban encreur et celles des supports de bobine de l'imprimante. (page 65)
NO PAPER s'affiche même si le rouleau de papier est chargé.	Le rouleau de papier est mal chargé. → Chargez le papier correctement. (page 63)
NO RIBBON est affiché alors que le ruban encreur est chargé.	Le ruban encreur est mal chargé. → Chargez correctement le ruban encreur. (page 63)
L'image est mal centrée sur le papier.	Le papier est chargé en biais. Essayez d'éjecter plusieurs pages de papier en maintenant enfoncé la touche FEED pendant plus d'une seconde après la mise en place. → Le fait d'éjecter le papier en appuyant sur la touche FEED facilite le repositionnement du papier restant. (page 66)
Il reste du papier alors que PAPER END est affiché.	Il ne s'agit pas d'une anomalie. Des feuilles de papier supplémentaires sont fournies avec chaque rouleau de papier. → Enlevez le papier restant et chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)
Il reste du ruban encreur alors que RIBBON END est affiché	Il ne s'agit pas d'une anomalie. Du ruban encreur supplémentaire est fourni avec chaque ruban. → Enlevez le papier restant et chargez un ruban encreur et un rouleau de papier neufs. (page 63)
HEAD IN COOLING s'affiche fréquemment.	Le filtre peut être colmaté. → Nettoyez le filtre. (page 76)



Problème	Cause et remède
Une bande blanche verticale apparaît sur l'impression.	Des poussières peuvent s'être accumulées sur la tête d'impression thermique. → Nettoyez les éléments de la tête d'impression thermique au moyen d'un chiffon doux sec. (page 76)
Le papier imprimé ne sort pas correctement.	Les pages imprimées ne sortent et ne s'empilent pas correctement sur le bac de sortie du papier après leur découpe. → Il est recommandé d'utiliser le UPA-DR100PS PRINT STACKER (non fourni) pour permettre une sortie et un empilage corrects du papier.



Divers

# Index

## A

### Accessoires fournis

- Bac de papier rebuté 60
- confirmation 60
- Cordon d'alimentation 60
- montage 60

### Affichage

- de la quantité restante de papier ou de ruban encreur 73
- nombre de pages imprimées 72
- version de l'imprimante 74

## B

- Balance des gris 71

## C

- Caractéristiques 58
- Connexions 62

## D

- Dépannage 80

## E

- Exemple d'application de base 58

## I

- Impression 69
- Introduction 58

## K

- Kit d'impression
  - capacité d'impression 78
  - UPC-R35 78
  - UPC-R46 78
  - UPC-R57 78

## M

### Message

- message d'avertissement 80
- message d'erreur 79

## N

### Nettoyage

- châssis 76
- rouleau du plateau 77
- rouleau pinceur 77
- tête d'impression thermique 77

### Nom et description des composants

- Panneau arrière 58
- Panneau avant 58
- Volet de panneau d'exploitation 59
- Numéro d'identification SCSI 61

## P

- Papier et ruban encreur
  - mise en place 63

### Précautions

- condensation 75
- en cas de transport 76
- Installation 75
- Sécurité 75
- Préparation 60

## R

- Réglage de la balance des gris 71
- Réglages des microcommutateurs
  - Numéro d'identification SCSI 61
  - terminateur 61
- Ruban encreur
  - si le ruban casse 67
- Ruban encreur et papier
  - affichage de la quantité restante 73
  - enlèvement 68
  - kit d'impression utilisable 78
  - mise en place 63
- Ruban restant 73

## S

- Spécifications 78

## U

- Utilisation 63



# VORSICHT

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

## **DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.**

### **Für Kunden in Deutschland**

Dieses Produkt kann im kommerziellen und in begrenztem Maße auch im industriellen Bereich eingesetzt werden.

Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse B besitzt.

---

# Inhaltsverzeichnis

---

---

## Einführung

<b>Funktionen .....</b>	<b>86</b>
Anwendungsbeispiel .....	86
<b>Name und Funktionen der Teile und</b>	
<b>Bedienelemente .....</b>	<b>86</b>

---

## Vorbereitung

<b>Mitgeliefertes Zubehör .....</b>	<b>89</b>
Zusammenbau .....	89
<b>DIP-Schaltereinstellungen .....</b>	<b>90</b>
<b>Anschlüsse .....</b>	<b>91</b>

---

## Betrieb

<b>Einlegen von Papierrolle und Farbband .....</b>	<b>92</b>
<b>Ausdruck mit dem Computer .....</b>	<b>98</b>
<b>Einstellung der Graubalance .....</b>	<b>100</b>
<b>Anzeige der Gesamtzahl der gedruckten Seiten</b>	
<b>und der Restlänge von Papierrolle und Farbband</b>	
<b>101</b>	
Anzeige der Anzahl der gedruckten Seiten .....	101
Anzeige der Restlänge von Papierrolle und	
Farbband .....	102
<b>Anzeige der Firmwareversion des Druckers ...</b>	<b>103</b>

---

## Sonstiges

<b>Sicherheitsmaßnahmen .....</b>	<b>104</b>
Sicherheit .....	104
Installation .....	104
Transport des Druckers .....	105
Reinigung .....	105
<b>Farbband und Papier .....</b>	<b>107</b>
<b>Technische Daten .....</b>	<b>107</b>
<b>Fehler- und Warnhinweise .....</b>	<b>108</b>
<b>Problembehandlung .....</b>	<b>110</b>
<b>Index .....</b>	<b>111</b>

### Funktionen

Der UP-DR100 Digital-Farbdrucker ist ein Farbsublimations-Thermodrucker mit hoher Druckqualität und hoher Auflösung (334 dpi) sowie hoher Druckgeschwindigkeit zum Ausdruck von Computerbildern in drei Formaten in Farbe (256 Graustufen bzw. 16,7 Millionen Farben).

### Anwendungsbeispiel

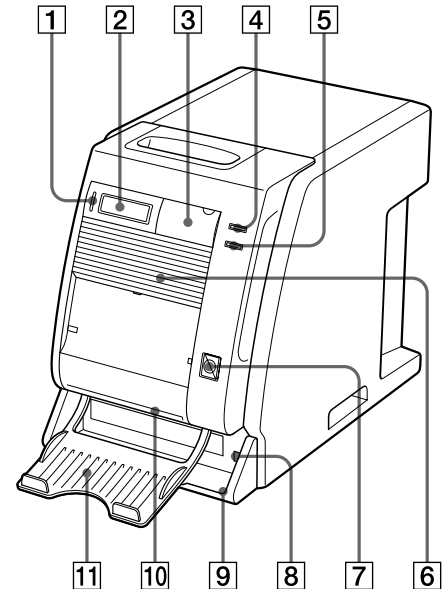


UP-DR100 Digital-Farbdrucker

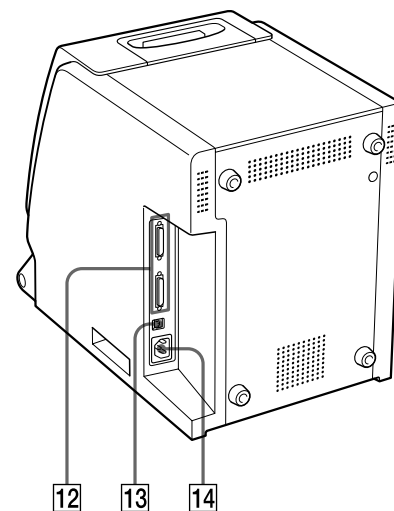
## Name und Funktionen der Teile und Bedienelemente

Einzelheiten finden Sie auf den in Klammern angegebenen Seiten.

### Vorderes Anzeigefeld



### Hinteres Anzeigefeld

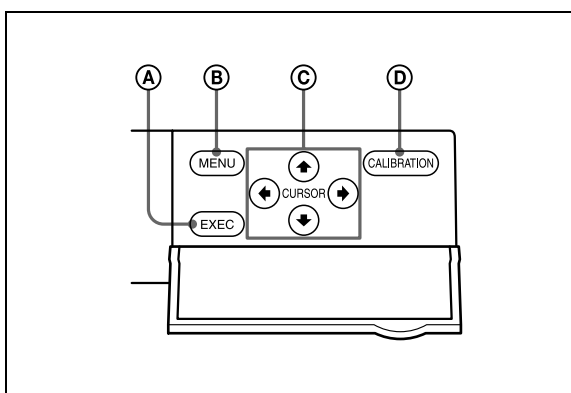


- 1 Anzeige ALARM (108)**  
Während der Initialisierung des Gerätes leuchten die grünen Anzeigen; wenn ein Fehler auftritt, beispielsweise ein Papierstau, leuchten die roten Anzeigen.

- 2 Informationsdisplay (98, 101, 108)**  
Zeigt die Anzahl der gedruckten Seiten bzw. die Anzahl der verbleibenden Seiten und des Farbbandes. Wenn ein Fehler auftritt oder eine Warnhinweis erforderlich ist, werden entsprechende Meldungen angezeigt.

- 3 Klappe des Anzeigefeldes**  
Ziehen Sie an der oberen Kante, um die Klappe des Anzeigefeldes zu öffnen.

### Anzeigefeld mit geöffneter Klappe



- A Taste EXEC**  
Drücken Sie diese Taste, um ein Muster zur Einstellung der Graustufen zu drucken.
- B Taste MENU (101)**  
Drücken Sie diese Taste, um die Anzahl der bereits gedruckten Seiten für die Papierrolle und das restliche Farbband anzuzeigen. Bei Betätigung der Taste MENU schaltet der Drucker in den Offline-Modus und schaltet die Anzeige ONLINE aus.
- C Cursortasten (101)**  
Mit diesen Tasten wählen Sie einen auf dem Informationsdisplay angezeigten Menüpunkt aus.
- D Taste CALIBRATION**  
Mit dieser Taste stellen Sie die Graubalance ein.
- 4 Anzeige ONLINE (98, 101)**  
Leuchtet grün, wenn der Drucker im Online-Modus nur durch den Computer angesteuert wird. Diese Anzeige erlischt, wenn der Drucker offline schaltet, beispielsweise weil Sie die Taste MENU drücken, um die Anzahl der bereits gedruckten oder verbleibenden Seiten und die Länge des restlichen Farbbandes anzuzeigen.

- 5 Anzeige PRINT (98)**  
Leuchtet während eines Druckvorganges grün.

- 6 Lüftungslöcher (105)**  
Hinter der Seite mit den Lüftungslöchern befindet sich ein eingebauter Lüfter, der den Thermodruckkopf vor Überhitzung schützen soll.

- 7 Taste FEED (95, 99)**  
**Halten Sie diese Taste mindestens eine Sekunde lang gedrückt, nachdem Sie Farbband und Papierrolle ersetzt haben.** Es werden mehrere Seiten leeres Papier ausgegeben. Auf diese Weise wird verschmutztes Papier vom Anfang der Papierrolle entfernt und schief eingelegtes Papier gerade eingezogen. Wird die Taste FEED während des Druckvorgangs länger als eine Sekunde gedrückt, werden die eingestellte Anzahl der Ausdrucke und die im Speicher abgelegten Seiten gelöscht. Der Drucker stoppt den Druckvorgang, sobald die zurzeit gedruckte Seite ausgedruckt und ausgeworfen ist.

- 8 ①Netzschalter (POWER) (98)**  
Mit diesem Schalter schalten Sie den Drucker ein oder aus.

- 9 Papierverschnittfach (89)**  
Zwischen dem aktuellen Ausdruck und dem nächsten Ausdruck auf der Papierrolle ist ein Abstand von 10 mm eingestellt. Dieser Streifen wird abgeschnitten und im Papierverschnittfach gesammelt.

- 10 Papierausgabeschlitz**  
Gedruckte Seiten werden vom Drucker durch diesen Schlitz ausgegeben.

- 11 Papierausgabefach (89)**  
Gedruckte Seiten werden in diesem Fach gesammelt.

- 12 SCSI-Steckverbinder 50-polig, doppelte Dichte (90, 91)**  
Verbinden Sie den Computer, der zur Steuerung des Druckers verwendet werden soll, sowie die anderen SCSI-Geräte über SCSI-Kabel mit einem dieser Steckverbinder. Der zweite Steckverbinder dient zum Durchschleifen des Anschlusses, wenn mehrere SCSI-Geräte hintereinander angeschlossen werden sollen. Wenn nur einer der SCSI-Steckverbinder am Drucker verwendet wird, aktivieren Sie den internen Abschlusswiderstand; dazu stellen Sie den entsprechenden DIP-Schalter wie in "DIP-Schaltereinstellungen" (Seite 90) dargestellt ein.

**13 DIP-Schalter (90, 91)**

Legt die SCSI-Geräte-ID des Druckers fest und schaltet den internen Abschlusswiderstand ein oder aus. Siehe "DIP-Schaltereinstellungen" (Seite 90).

**14 ~ AC IN (Netzgerätebuchse) (91)**

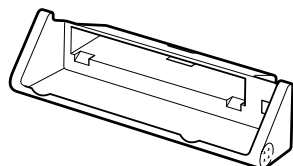
Schließen Sie hier das Netzkabel an.



### Mitgeliefertes Zubehör

Kontrollieren Sie, ob folgendes Zubehör mitgeliefert wurde:

Papierverschnittfach (1)



Netzkabel (1)



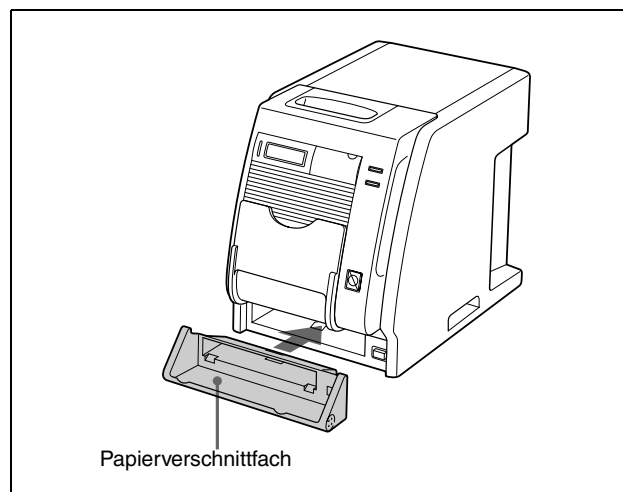
CD-ROM (1)  
Bedienungsanleitung (1)  
Softwarelizenzvertrag (1)  
Garantiekarte (1)  
Service und  
Kundendienstinformationen (1)

#### Hinweise

- Heben Sie den Drucker rückengerecht heraus.
- Die Verpackungsmaterialien werden beim Transport des Druckers wieder benötigt, wir empfehlen daher, diese aufzubewahren.
- Entfernen Sie Farbband und Papierrolle, bevor Sie den Drucker transportieren.

### Zusammenbau

Installieren Sie das Papierverschnittfach am Drucker.



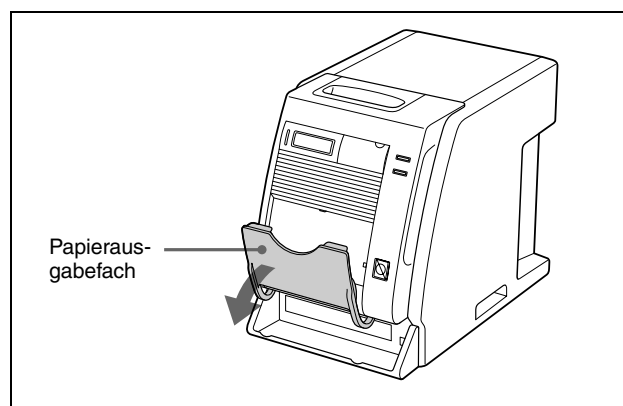
#### Ausbau des Papierverschnittfachs

Halten Sie beide Enden des Papierverschnittfachs fest und ziehen Sie es nach vorn.

#### Papierausgabefach

Das mit dem Drucker mitgelieferte Papierausgabefach kann nur eine Druckseite der Drucksätze für den UPC-R35 und UPC-R46 aufnehmen. Bei Verwendung von UPC-R35 bzw. UPC-R46 öffnen Sie das Papierausgabefach und erfassen den Ausdruck, indem Sie ihn herunterdrücken. **Achten Sie bei Verwendung von UPC-R57 darauf, dass das Papierausgabefach geschlossen ist.**

**Wenn Sie zwei oder mehr Druckseiten unabhängig von der Art des verwendeten Drucksatzes sammeln wollen, verwenden Sie den UPA-DR100PS PRINT STACKER (gehört nicht zum Lieferumfang).**

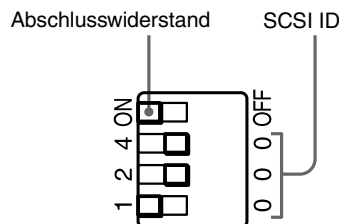


#### Papierrolle und Farbband

Detaillierte Informationen über das Einsetzen von Farbband und Papier finden Sie in "Einlegen von Papierrolle und Farbband" auf Seite 92.

# DIP-Schaltereinstellungen

Stellen Sie die SCSI-ID mit den DIP-Schaltern an der Seite ein.  
Bei der Auslieferung ab Werk sind die DIP-Schalter wie folgt eingestellt:



## Einstellung ON/OFF für den Abschlusswiderstand

Ist der Drucker als letztes Gerät an einen SCSI-Bus angeschlossen, stellen Sie den Schalter für den Abschlusswiderstand auf ON; ansonsten stellen Sie den DIP-Schalter auf OFF.

Schalter	ON	OFF
TERMINATOR	Interner Abschlusswiderstand ON (EIN)	Interner Abschlusswiderstand OFF (AUS)

## SCSI ID-Einstellung

Stellen Sie die SCSI-ID des Druckers so ein, dass Sie sich von der SCSI-ID aller anderen Geräte des SCSI-Busses unterscheidet.

Wenn zwei Geräte dieselbe SCSI-ID besitzen, kann es zu Fehlfunktionen kommen.

SCSI ID	SCSI-ID-Schalter		
	1	2	4
0	0	0	0
1	1	0	0
2	0	2	0
3	1	2	0
4	0	0	4
5	1	0	4
6	0	2	4
7	1	2	4

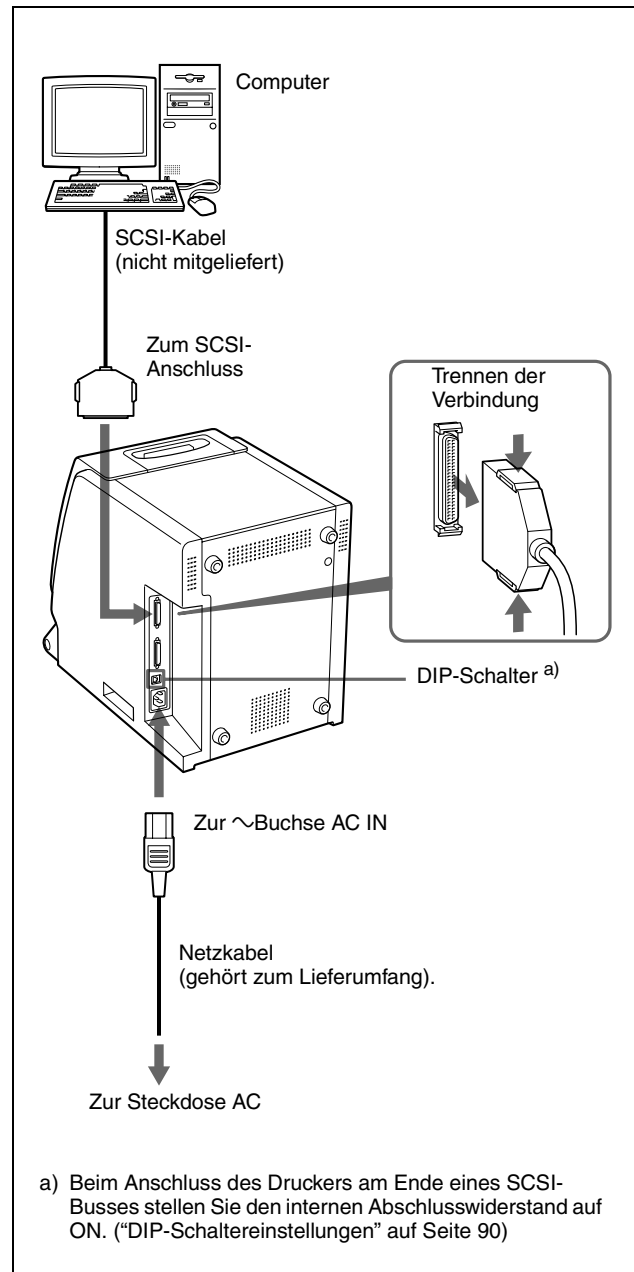
Die SCSI-ID ist ab Werk auf 1 eingestellt.

# Anschlüsse

UP-DR100 kann an Computer und Peripheriegeräte mit einer SCSI-Schnittstelle angeschlossen werden.

## Hinweise

- Schalten Sie immer alle angeschlossenen Geräte aus, bevor Sie Verbindungen herstellen.
- Schließen Sie das Netzkabel zuletzt an.
- Detaillierte Angaben über die Verbindungen zwischen Drucker, Computer und Peripheriegeräten finden Sie in den Bedienungsanleitungen der betreffenden Geräte.
- Die Steckverbinder der SCSI-Kabel sollten immer fest angeschlossen sein.
- Die Gesamtlänge der an einen Computer angeschlossenen SCSI-Kabel darf 3 Meter nicht übersteigen.
- Wird nur der Drucker an einen Computer angeschlossen, sollte das SCSI-Kabel nicht länger als 1 Meter sein.
- Für den Ausdruck wird ein Druckertreiber benötigt, der der Hardware entspricht, mit der der Drucker angesteuert wird.



## Hinweis

Welches SCSI-Kabel verwendet werden muss, hängt von dem angeschlossenen Computer oder Peripheriegerät ab. Einzelheiten finden Sie in den Handbüchern.

## Einschalten des Gerätes

Schalten Sie zuerst alle Peripheriegeräte ein und danach den Computer. Kontrollieren Sie, ob jedes Gerät auf dem SCSI-Bus eingeschaltet ist.

## Einlegen von Papierrolle und Farbband

Überprüfen Sie die Vollständigkeit des Zubehörs und bauen Sie die Zubehörteile wie in Seite 89 beschrieben an, bevor der Drucker zum ersten Mal verwendet wird. Nach Anschluss des Druckers entsprechend der Beschreibung auf Seite 91 legen Sie die Papierrolle und das Farbband wie im Folgenden beschrieben ein, um den Drucker für den Druck vorzubereiten. Diese Schritte müssen nicht jedes Mal ausgeführt werden, wenn Sie drucken, sondern nur im Bedarfsfall.

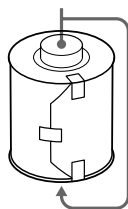
### Hinweise

- Der Druckersatz enthält ein Farbband und eine Papierrolle. Verbrauchen Sie das Farbband und die Papierrolle in dem Karton immer gemeinsam. Mischen Sie diese Teile nicht mit anderen Farbbändern oder Papieren. ("Farbband und Papier" auf Seite 107.)
- Mit jedem Drucksatz können Sie eine bestimmte Anzahl von Seiten ausdrucken.

Drucksatz	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Druckkapazität	400	350	205
Druckformat	89×127 mm 3,5×5 Zoll	102×152 mm 4×6 Zoll	127×178 mm 5×7 Zoll

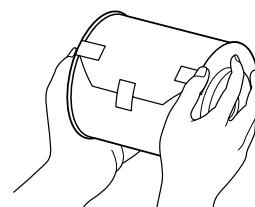
- Der Ausdruck einer bestimmten Anzahl von Blättern kann jedoch nicht garantiert werden, wenn Sie das Farbband und das Papier wechseln, bevor Farbband und Papier verbraucht sind.
- Stellen Sie die Papierrolle vertikal ab, sodass die Papierrollenhalterungen nach oben und unten zeigen. Wenn Sie die Papierrolle horizontal ablegen, kann sie herumrollen und herunterfallen. Dadurch kann es zu Verletzungen kommen.

Papierrollenhalterungen



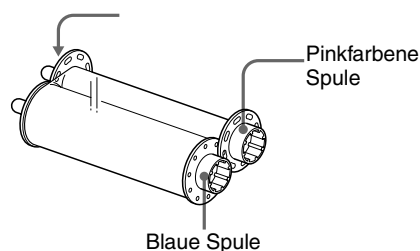
- Halten Sie die linke und rechte Halterung der Papierrolle fest, sodass diese nicht herunterfallen kann. Die Papierrolle ist schwer. Beim Herunterfallen kann es zu Verletzungen und zur Ablagerung von Staub auf dem Papier kommen. Staub auf der Druckoberfläche verschlechtert die Qualität des Ausdrucks.
- An einer Halterung der Papierrolle ist ein Chip integriert. **Das IC-Siegel darf nicht beschädigt und der Chip keiner Schlagbeanspruchung ausgesetzt werden.** Andernfalls kann das Farbband eventuell nicht mehr verwendet werden.

Halten Sie die linke und rechte Halterung der Papierrolle mit beiden Händen.



- Die blaue und pinkfarbenen Spule des Farbbandes dürfen Sie erst abnehmen, wenn Sie das Farbband einlegen.
- An einer Seite der pinkfarbenen Spule ist ein Chip integriert. **Das IC-Siegel darf nicht beschädigt und der Chip keiner Schlagbeanspruchung ausgesetzt werden.** Andernfalls kann das Farbband eventuell nicht mehr verwendet werden.

IC-Siegel mit dem Chip



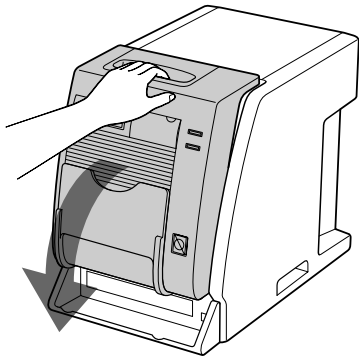
## Einlegen von Papier und Farbband

Legen Sie vor der erstmaligen Verwendung des Druckers Papier und Farbband ein. Ausführliche Informationen zum Herausnehmen von Farbband und Papier finden Sie auf Seite 97.

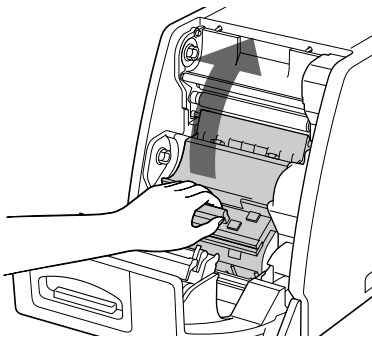
### Hinweis

Achten Sie darauf, dass Sie weder Finger noch Kleidungsstücke an der vorderen Klappe oder der Arretierung der vorderen Klappe einklemmen.

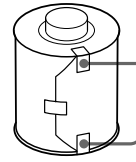
- 1** Ziehen Sie die Abdeckung nach oben, um sie zu öffnen.



- 2** Ziehen Sie die Abdeckung nach oben.

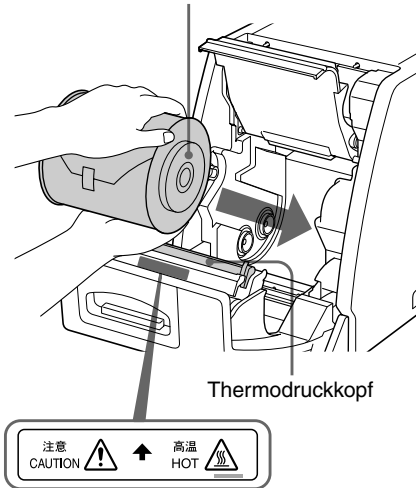


- 3** Nach dem Entfernen der Etiketten auf beiden Seiten der Papierrolle legen Sie die Papierrolle in den Papierhalter. Legen Sie die Papierrolle so in den Papierhalter, dass die pinkfarbene Spule sich auf der rechten und die blaue Spule auf der linken Seite befindet.



Entfernen Sie die Etiketten.

Orientieren Sie sich beim Einlegen des Papiers an den Farben der Papierrolle und des Papierhalters.



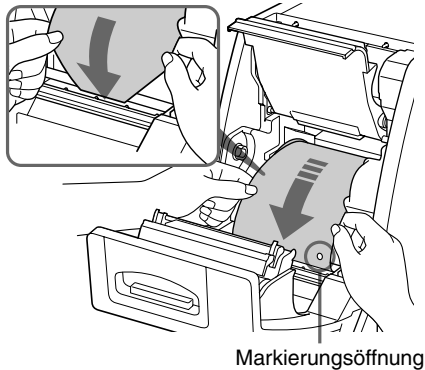
#### **Achtung**

Vermeiden Sie beim Einsetzen der Papierrolle in den Halter eine Berührung des Thermodruckkopfes, da dieser nach dem Ende des Druckvorganges noch sehr heiß ist.

- 4** Entfernen Sie das Etikett an der Papierrollenspitze und legen Sie das Papier dann mit beiden Händen in den Schlitz ein. Schieben Sie das Papier mit der

Hand nach vorn, bis die Markierungsöffnung erscheint.

Rollen Sie das Papier ordnungsgemäß, sodass es glatt liegt.



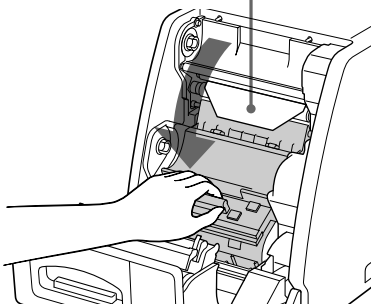
Markierungsöffnung

#### Hinweis

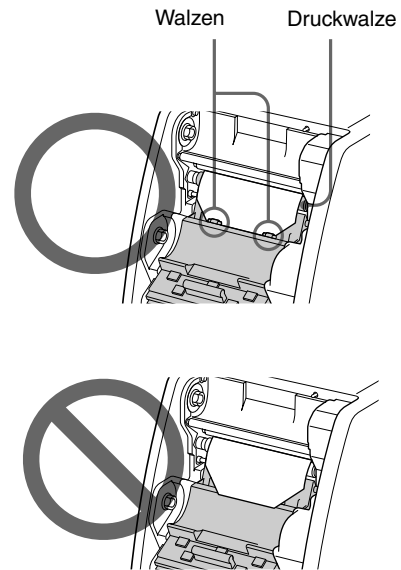
Achten Sie darauf, dass alle Teile des Siegels von der Papierrolle entfernt sind. Verbleiben Teile des Siegels im Drucker, können diese Defekte verursachen.

### 5 Schließen Sie die Klappe.

Kontrollieren Sie, ob die Spitze der Papierrolle hervorsticht.



Wenn die Spitze der Papierrolle an der Druckwalze hervorsticht, führen Sie die Papierrollenspitze unter der Walze ein.

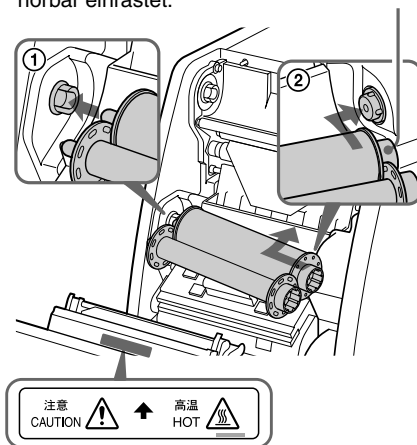


#### Hinweis

Berühren Sie nicht die Druckfläche der Papierrolle in dem Papierhalter, nachdem diese eingelegt wurde. Schweiß oder Staub von den Händen verschlechtern die Qualität des Ausdrucks.

### 6 Halten Sie die beiden Spulen fest und drücken Sie die blaue Spule in den blauen Spulenhalter.

Führen Sie erst die linke Seite der blauen Spule und dann die rechte Seite ein und drücken Sie, bis das Teil hörbar einrastet.

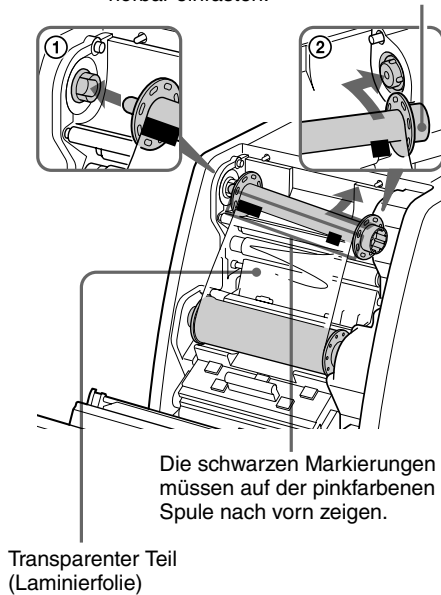


#### Achtung

Auch unmittelbar nach Abschluss des Drucks ist der Thermodruckkopf noch sehr heiß, arbeiten Sie daher beim Einlegen des Farbbandes vorsichtig.

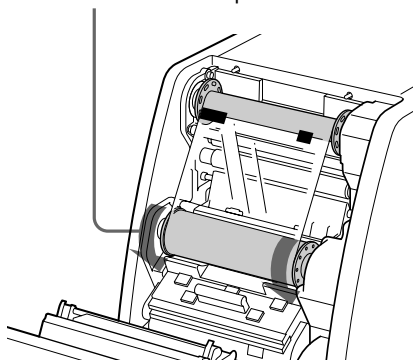
- 7** Trennen Sie die pinkfarbene Spule von der blauen Spule. Ziehen Sie diese nach oben und wickeln Sie sie ab, bis der transparente Teil (die Laminierfolie) wie in der Abbildung dargestellt frei liegt; drücken Sie die Spule dann in die pinkfarbenen Spulenhalter.

Legen Sie zuerst die linke Seite der pinkfarbenen Spule ein und danach die rechte Seite und drücken Sie, bis die Teile hörbar einrasten.



- 8** Kontrollieren Sie, ob die Spulen der Papierrolle ordnungsgemäß eingelegt sind und das Farbband straff gespannt ist.

Wickeln Sie die blaue Spule auf.



- 9** Schließen Sie die vordere Abdeckung. Schalten Sie den Drucker ein, wenn er ausgeschaltet ist. Wenn Sie eine neue Papierrolle und neues Farbband einlegen, zieht der Drucker erst eine bestimmte Menge Papier ein, bevor er druckbereit ist.

Beim Einlegen von teilweise verbrauchten Papierrollen und Farbbändern setzen Sie mit Schritt 10 fort.

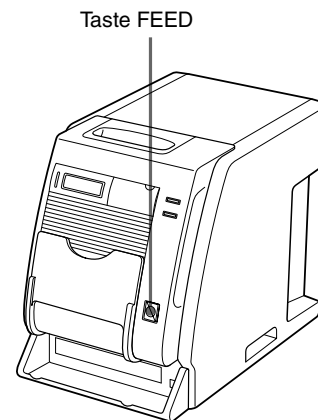
#### Hinweis

Schließen Sie die vordere Abdeckung, so dass beide Seiten der vorderen Abdeckung einrasten. Ist die Abdeckung nicht eingerastet, funktioniert der Drucker eventuell nicht.

- 10** Kontrollieren Sie, ob die Meldung **READY** auf dem Informationsdisplay angezeigt wird. Glätten Sie danach das Papier, das eventuell schief eingezogen ist, indem Sie die Taste **FEED** länger als eine Sekunde gedrückt halten.

#### Hinweis

Führen Sie diesen Schritt aus, nachdem Sie eine teilweise verbrauchte Papierrolle eingelegt haben.



Nachdem mehrere Seiten Papier ausgegeben wurden, ist der Drucker einsatzbereit.

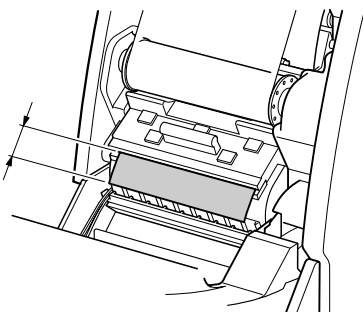
#### Öffnen der vorderen Klappe während des Betriebes

Wenn Sie Papier und Farbband einlegen, den Drucker einschalten und dann die Vorderseite des Druckers öffnen, steht eventuell die Papierrollenspitze hervor. Ziehen Sie in diesem Fall das Papier zurück, sodass nicht mehr als 5 cm des Papiers hervorstehen, und schließen Sie die vordere Klappe.

Wenn Sie die Klappe trotz der vorstehenden Papierrollenspitze schließen, wird das bedruckte Papier nicht

korrekt ausgeworfen. In diesem Fall kommt es zu einem Papierstau.

Drücken Sie das Papier wieder zurück in seine Lage, sodass die Länge des hervorstehenden Papiers maximal 5 cm (2 Zoll) beträgt.



#### Hinweis

Achten Sie darauf, dass Sie die Druckfläche des Papiers nicht berühren, wenn Sie das Papier zurückziehen. Schweiß oder Staub von den Händen verschlechtern die Qualität des Ausdrucks.

#### Hinweise zur Lagerung

- Stellen Sie den Drucker nicht an Stellen auf, an denen er folgenden Bedingungen ausgesetzt ist:  
Hohen Temperaturen,  
Hoher Luftfeuchtigkeit oder Staubbelastung,  
Direkter Sonneneinstrahlung.
- Verbrauchen Sie nach dem Öffnen des Beutels das Papier und das Farbband sobald wie möglich.
- Wenn das Papier nicht völlig verbraucht wurde und wieder gelagert werden soll, legen Sie das Farbband und das Papier wieder in die entsprechenden Verpackungen.

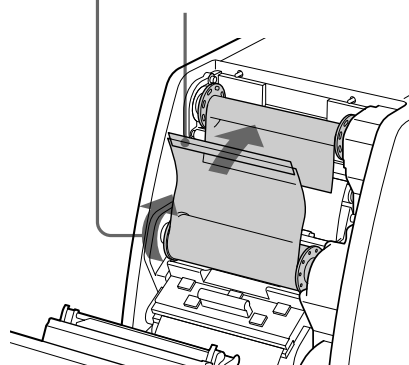
#### Wenn das Farbband während der Benutzung reißt

Das Farbband kann weiter verwendet werden, wenn es mit Klebeband repariert wurde.

- 1 Ziehen Sie das untere Farbband der blauen Spule heraus, kleben Sie einen Streifen Klebeband über das gesamte Ende des Farbbandes und verbinden Sie mit dem Klebeband die beiden Enden des oberen Farbbandes der pinkfarbenen Spule.

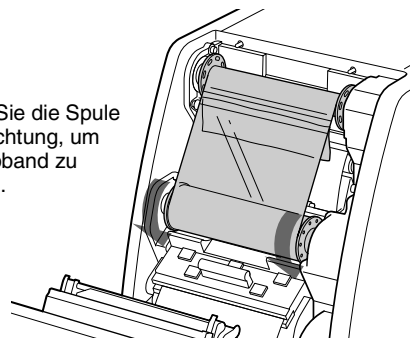
Drehen Sie die Spule, um das Farbband vorwärts zu spulen.

Kleben Sie eine Seite des Klebebandes über das gesamte Ende des Farbbandes und das andere Ende des Klebebandes über das Ende des oberen Farbbandes.



- 2 Drehen Sie die untere blaue Spule in Pfeilrichtung, um das Farbband zu spannen.

Drehen Sie die Spule in Pfeilrichtung, um das Farbband zu spannen.



Das Farbband ist jetzt einsatzbereit. Je nachdem, an welcher Stelle das Farbband gerissen ist, kann Farbband für einen Bogen Druckpapier verloren gehen.



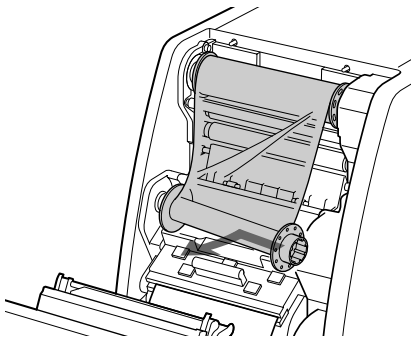
## Herausnehmen von Farbband und Papier

- 1 Schließen Sie das Papierausgabefach.
- 2 Entfernen Sie die ausgeworfenen Papierschnipsel, die sich im Papierverschnittfach gesammelt haben.

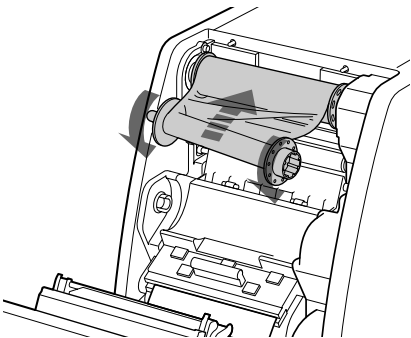
### Hinweis

Haben sich Papierschnipsel im Papierverschnittfach gesammelt, lässt sich die vordere Klappe eventuell nicht richtig öffnen.

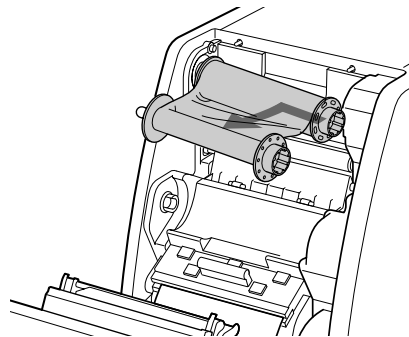
- 3 Ziehen Sie die Oberseite der vorderen Klappe nach oben und dann nach vorn, um sie zu öffnen.
- 4 Drücken Sie die rechte blaue Spule nach links und ziehen Sie sie nach vorn, um die blaue Spule des Farbbands zu entfernen.



- 5 Wickeln Sie das lose Farbband auf.



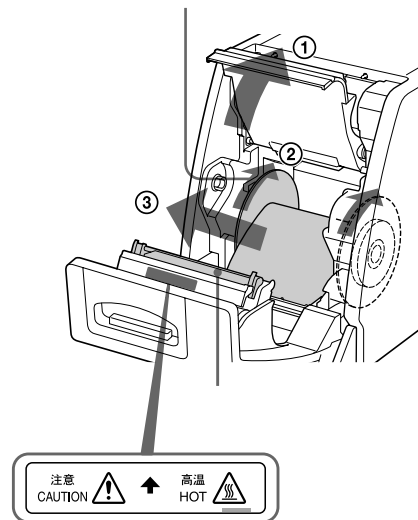
- 6 Drücken Sie die rechte pinkfarbene Spule nach links und ziehen Sie sie nach vorn, um die pinkfarbene Spule des Farbbands zu entfernen. Fixieren Sie sowohl die pinkfarbene als auch die blaue Spule des Farbbands.



- 7 Nehmen Sie das Papier heraus.

- ① Ziehen Sie die Abdeckung nach oben.
- ② Drehen Sie die beiden Seiten der Papierrolle nach innen, um das restliche Papier aufzuwickeln.
- ③ Nehmen Sie die Papierrolle heraus.

Wickeln Sie das restliche Papier auf, indem Sie die Seiten der Papierrolle in Pfeilrichtung drehen ②.



### Vorsicht

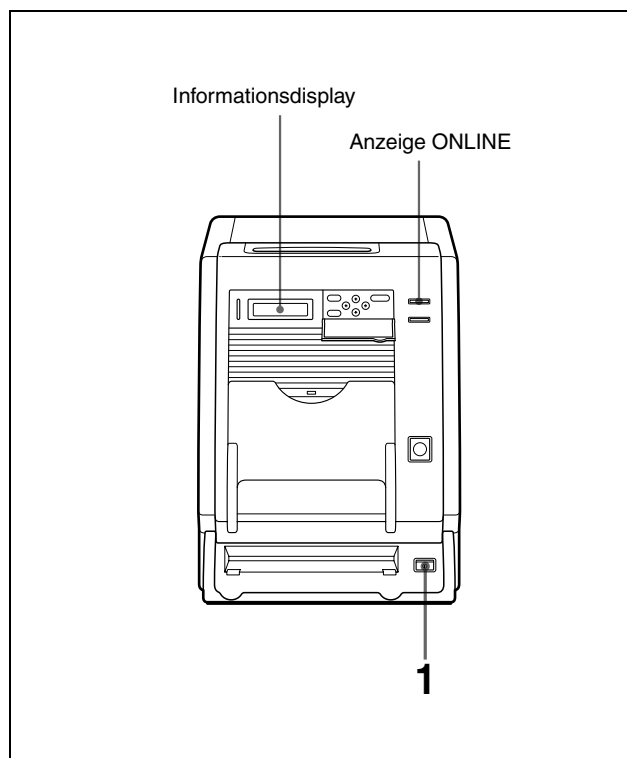
Der Thermodruckkopf ist auch nach Abschluss des Druckvorgangs noch sehr heiß. Den Thermodruckkopf beim Herausnehmen der Papierrolle aus dem Papierhalter nicht berühren.

# Ausdruck mit dem Computer

## Vor Beginn des Druckvorgangs

- Kontrollieren Sie, ob Drucker und Computer miteinander verbunden sind (Seite 91).
- Kontrollieren Sie, ob Farbband und Papier richtig eingelegt sind (Seite 89).
- Kontrollieren Sie, ob zueinander passendes Farbband und Druckpapier eingelegt sind (Seite 107).

## Druck



- 1** Schalten Sie Drucker und Computer ein. Nach einigen Sekunden muss die folgende Anzeige auf dem Informationsdisplay erscheinen. Wenn die Anzeige ONLINE leuchtet und die Meldung READY angezeigt wird, ist der Drucker einsatzbereit.

READY  
R46 350

Druckformat

Zeigt die Restmenge Papier oder Farbband an, je nachdem, welches Medium eher verbraucht ist.

## Anzeige des zurzeit verwendeten Druckpapiers auf dem Informationsdisplay

Anzeige auf dem Informationsdisplay	Drucksatz
R35	UPC-R35
R46	UPC-R46
R57	UPC-R57

### Hinweise

- Schalten Sie den Drucker zuerst ein.
- Warten Sie nach dem Ausschalten des Druckers fünf Sekunden, bevor Sie den Drucker wieder einschalten.
- Schalten Sie den Computer nicht ein und aus, wenn dieser Daten von der Festplatte oder einer Diskette liest.

- 2** Senden Sie vom Computer die Bilddaten ab, die gedruckt werden sollen. Der Drucker beginnt mit dem Druckvorgang.

- ① Während der Drucker die Bilddaten empfängt, muss folgende Meldung angezeigt werden.

TRANSFER SCSI  
[>>> ] R46 350

Gibt an, wie viel Prozent der Bilddaten bereits übertragen sind.

> : Entspricht 20 % der Gesamtzahl der Bilddaten. In dem oben genannten Beispiel wurden bereits 60 % der Gesamtzahl der Bilddaten übertragen.

- ② Der Drucker beginnt den Ausdruck der übertragenen Bilddaten, sobald der Druckbefehl vom Computer empfangen wird. Die Anzeige PRINT leuchtet. Außerdem muss folgende Meldung angezeigt werden:

Anzahl der zu druckenden Seiten

PRINTING 2  
[MAGENTA] R46 350

Die Farbanzeige ändert sich entsprechend dem Druckfortschritt des Farbdruckes wie folgt: Start→YELLOW→MAGENTA→CYAN→LAMI→Ende.

- ③ Nach Abschluss des Druckvorgangs wird das bedruckte Papier aus dem Ausgabefach ausgegeben.  
Die Druckzeit hängt vom Druckformat, dem Farbband und dem Papier ab.  
Sobald der Druckvorgang abgeschlossen ist, erlischt die Anzeige PRINT und die Meldung READY auf dem Informationsdisplay wird wieder angezeigt.

READY  
R46 348

#### Hinweise

- Lassen Sie nie zwei oder mehr Druckseiten vor dem Ausgabeschlitz liegen, dadurch kann es zu einem Papierstau kommen. Wenn zwei oder mehr Druckseiten im Papierausgabefach liegen, verursachen die gedruckten Seiten am Ausgabeschlitz einen Papierstau. Wenn sich bedrucktes Papier am Ausgabeschlitz verfangen hat, entfernen Sie das Papier. Sie können auch die bedruckten Seiten im Papierfach entsprechend den Erfordernissen entfernen.
- **Wenn der UPC-R57 Drucksatz verwendet wird, schließen Sie das Papierausgabefach.**

#### Stopp des Druckvorgangs vom Drucker aus:

Halten Sie die Taste FEED länger als eine Sekunde lang gedrückt. Die zurzeit ausgedruckte Seite wird fertig gestellt und ausgeworfen. Nachdem die Seite ausgegeben wurde, erscheint auf dem Informationsdisplay wieder die Meldung READY. Die im Speicher abgelegten Bilddaten und die Ausdrücke in der Warteschlange werden gelöscht.

PLEASE WAIT  
R46 349

#### Informationen zum Arbeitsspeicher

Da der Drucker seinen Arbeitsspeicher als Zwischenspeicher für die Bilddaten verwendet, können die Bilddaten, welche gedruckt werden sollen, beim Ausdruck eines Bildes bereits zum Drucker übertragen worden sein.

#### Der Drucker druckt nicht

Der Drucker kann aus folgenden Gründen nicht drucken:

- Wenn die Meldung über das verbleibende Farbband oder die verbleibende Anzahl der Ausdrücke auf dem Informationsdisplay angezeigt wird, weil Sie die Taste MENU gedrückt haben und der Drucker deshalb offline ist. Der Drucker kann dann keinen Druckbefehl vom Computer empfangen.

- Wenn eine Fehlermeldung auf dem Informationsdisplay angezeigt wird, können Sie den Drucker nicht verwenden. Führen Sie die Gegenmaßnahmen entsprechend "Fehler- und Warnhinweise" auf Seite 108 durch.

#### Hinweise zur Aufbewahrung der Ausdrücke

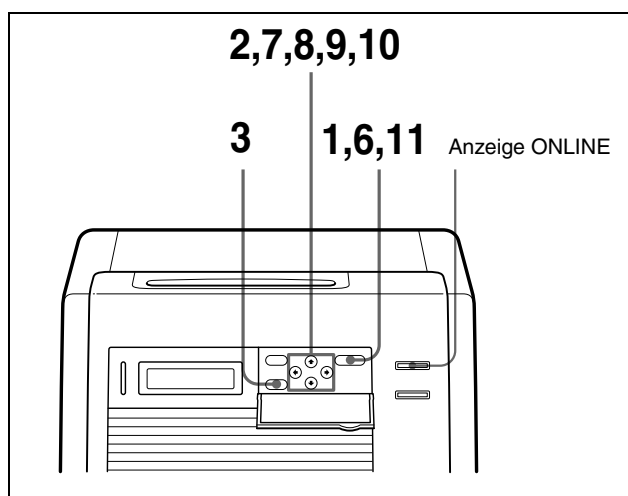
- Vermeiden Sie Kontakt mit direktem Sonnenlicht, hohe Temperaturen und hohe Luftfeuchtigkeit, da dadurch die Farben verblassen.
- Kleben Sie auf einen Ausdruck kein Klebeband und vermeiden Sie den Kontakt mit Plastikgegenständen, wie Radiergummis oder Schreibtischablagen.
- Vermeiden Sie den Kontakt der Ausdrücke mit Alkohol oder anderen flüchtigen organischen Lösungsmitteln.

# Einstellung der Graubalance

Die Graubalance ist bei den verschiedenen Drucksätzen je nach Farbband und Papier unterschiedlich. Um Abweichungen zu vermeiden, dürfen Sie das Farbband nur mit dem Papier verwenden, das im gleichen Karton mitgeliefert wurde. Wenn Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle einlegen, sollten Sie die Graubalance einstellen. Die Graubalance am Drucker ist ab Werk auf Nummer 0 eingestellt. Diese Einstellung bleibt auch erhalten, wenn der Drucker ausgeschaltet wird.

## Hinweis

Die Graubalance der Bilder kann während des Druckvorganges nicht angepasst werden.



- 1 Drücken Sie die Taste CALIBRATION.  
Die Anzeige ONLINE erlischt und der Drucker wird offline geschaltet.
- 2 Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um GRAY PATCH PRINT auszuwählen.

Drücken Sie  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um die Meldung GRAY PATCH PRINT anzuzeigen.

GRAY PATCH PRINT  
[A+B] [EXEC]

- 3 Drücken Sie die Taste EXEC.  
Der Drucker schaltet zurück in den Online-Modus und beginnt mit dem Ausdruck.  
Bei Verwendung des UPC-R35 oder UPC-R46 werden die Graukeile für Gruppe A und Gruppe B auf zwei getrennten Bögen gedruckt.  
Bei Verwendung des UPC-R57 werden die Graukeile für Gruppe A und Gruppe B auf einem gemeinsamen Bogen gedruckt.
- 4 Kontrollieren Sie den Ausdruck von Gruppe A und suchen Sie die beste Graubalance dieser Gruppe.
- 5 Kontrollieren Sie den Ausdruck von Gruppe B und suchen Sie auch in dieser Gruppe die beste Graubalance.
- 6 Drücken Sie die Taste CALIBRATION.  
Die Anzeige ONLINE erlischt und der Drucker wird offline geschaltet.
- 7 Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um GRAY ADJUST [A] auszuwählen.  
Der Drucker schaltet in den Graubalance-Einstellmodus.

Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um das GRAY ADJUST [A] anzuzeigen.

GRAY ADJUST [A]  
< 0 > [0-88]

- 8 Drücken Sie die Tasten  $\leftarrow$  und  $\rightarrow$ , um den Graukeil anzuzeigen, den Sie in Schritt 4 ermittelt haben.  
Wählen Sie beispielsweise 18 aus, wenn Sie festgestellt haben, dass der Graukeil 18 des Probedruckes die beste Graubalance aufweist.

GRAY ADJUST [A]  
< 18 > [0-88]

Drücken Sie  $\leftarrow$  und  $\rightarrow$ , um Nummer 18 anzuzeigen.

- 9** Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um GRAY ADJUST [B] auszuwählen.  
Der Drucker schaltet in den Graubalance-Einstellmodus.

Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um GRAY ADJUST [A] anzuzeigen.

GRAY ADJUST[B]  
< 0 > [0-88]

- 10** Drücken Sie die Tasten  $\leftarrow$  und  $\rightarrow$ , um den Graukeil anzuzeigen, den Sie in Schritt 5 ermittelt haben.  
Wählen Sie beispielsweise 39 aus, wenn Sie festgestellt haben, dass der Graukeil 39 des Probedruckes die beste Graubalance ergibt.

GRAY ADJUST[B]  
< 39 > [0-88]

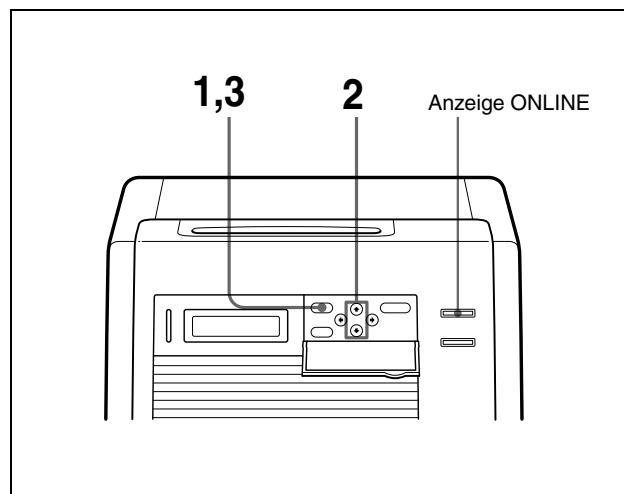
Drücken Sie  $\leftarrow$  und  $\rightarrow$ , um Nummer 39 anzuzeigen.

- 11** Drücken Sie die Taste CALIBRATION.  
Der Drucker schaltet wieder in den Onlinemodus und die Anzeige ONLINE leuchtet auf.

## Anzeige der Gesamtzahl der gedruckten Seiten und der Restlänge von Papierrolle und Farbband

### Anzeige der Anzahl der gedruckten Seiten

Die Gesamtanzahl der gedruckten Seiten seit dem Einschalten des Druckers kann angezeigt werden. Wenn seit dem letzten Einschalten des Druckers keine Ausdrücke erfolgten, wird auf dem Informationsdisplay "0" angezeigt. Außerdem kann auch die Gesamtanzahl der bisher seit Verwendung des Druckers ausgedruckten Seiten angezeigt werden.



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.  
Die Anzeige ONLINE erlischt und der Drucker wird offline geschaltet.
- 2** Wählen Sie mit den Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$  den Menüpunkt aus, den Sie anzeigen wollen.

### Anzeige der Gesamtzahl der Ausdrucke seit dem Einschalten des Druckers:

Wählen Sie "CURRENT PRINTS" aus.

Zeigen Sie mit  $\uparrow$  und  $\downarrow$  den Menüpunkt CURRENT PRINTS an.

CURRENT PRINTS  
[22] R57 100

Gesamtzahl der Ausdrucke seit dem Einschalten des Druckers

### Anzeige der Gesamtzahl der gedruckten Seiten seit Verwendung des Druckers:

Wählen Sie "TOTAL PRINTS".

Zeigen Sie mit  $\uparrow$  und  $\downarrow$  den Menüpunkt TOTAL PRINTS an.

TOTAL PRINTS  
[8024] R47 100

Gesamtzahl der Ausdrucke

- 2** Wählen Sie mit den Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$  den Menüpunkt aus, den Sie anzeigen wollen.

### Anzeige der Restmenge des Farbbandes:

Wählen Sie "RIBBON REMAIN" aus.

Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um RIBBON REMAIN anzuzeigen.

RIBBON REMAIN  
[100] R57 100

Restlänge des Farbbandes

### Anzeige der Restlänge des Papiers:

Wählen Sie "PAPER REMAIN" aus.

Drücken Sie die Tasten  $\uparrow$  und  $\downarrow$ , um PAPER REMAIN anzuzeigen.

PAPER REMAIN  
[105] R57 100

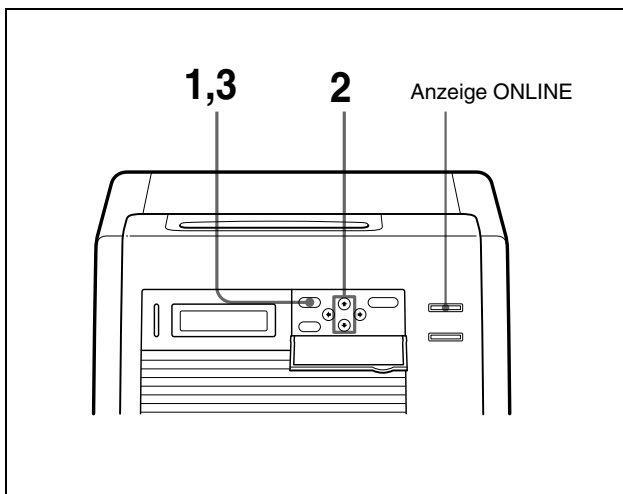
Restmenge der Papierrolle

- 3** Drücken Sie nach der Bestätigung die Taste MENU.  
Der Drucker schaltet wieder in den Onlinemodus und die Anzeige ONLINE leuchtet auf.

- 3** Drücken Sie nach der Bestätigung die Taste MENU.  
Der Drucker schaltet wieder in den Onlinemodus und die Anzeige ONLINE leuchtet auf.

## Anzeige der Restlänge von Papierrolle und Farbband

Die Restlänge des Papiers bzw. Farbbandes kann auf dem Informationsdisplay angezeigt werden.



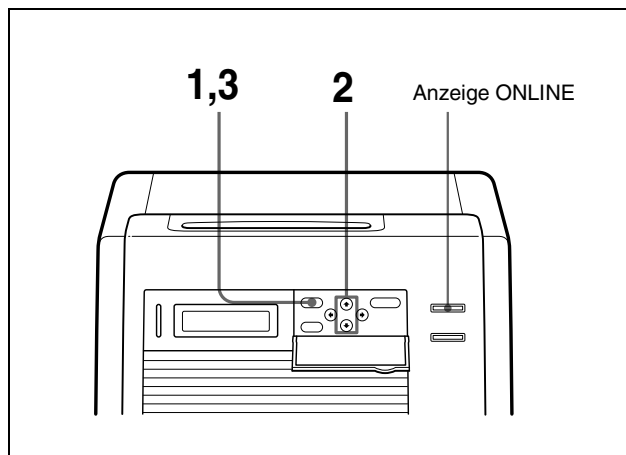
- 1** Drücken Sie die Taste MENU.  
Die Anzeige ONLINE erlischt und der Drucker wird offline geschaltet.

### Hinweis

Wenn Farbband und Papierrolle nicht von Anfang an genutzt wurden, kann die angezeigte Restmenge nicht korrekt sein.

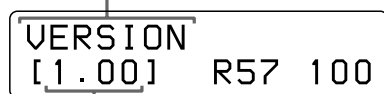
# Anzeige der Firmwareversion des Druckers

Die Version der Firmware des Druckers kann angezeigt werden.



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.  
Die Anzeige ONLINE erlischt und der Drucker wird offline geschaltet.
- 2** Wählen Sie mit den Tasten  $\updownarrow$  and  $\leftarrow\rightarrow$  auf dem Display VERSION aus.

Wählen Sie mit den Tasten  $\updownarrow$  and  $\leftarrow\rightarrow$  auf dem Display VERSION aus.



Version der Firmware des Druckers

- 3** Drücken Sie nach der Bestätigung die Taste MENU.  
Der Drucker schaltet wieder in den Onlinemodus und die Anzeige ONLINE leuchtet auf.

Auf der folgenden Website finden Sie aktuelle Informationen über den Drucker.  
<http://www.sony.co.jp/DP-driver-E/>

# Sicherheitsmaßnahmen

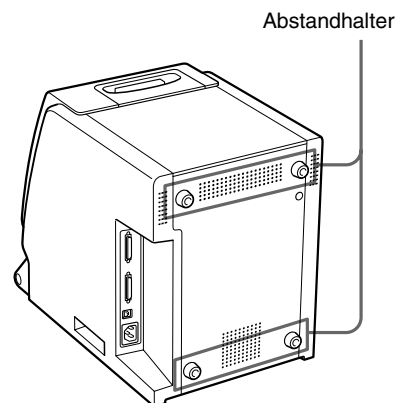
## Sicherheit

- Betreiben Sie den Drucker nur an einer Spannungsquelle entsprechend der Definition in "Technische Daten" (Seite 107).
- Beschädigen Sie nicht das Netzkabel, indem Sie schwere Gegenstände darauf abstellen oder fallen lassen; der Betrieb mit einem beschädigten Netzkabel ist gefährlich.
- Wenn Sie das Gerät längere Zeit nicht verwenden wollen, ziehen Sie das Netzkabel aus der Steckdose.
- Fassen Sie am Stecker und nicht am Netzkabel an, wenn Sie das Netzkabel aus der Steckdose ziehen.
- Demontieren Sie das Gerät nicht. Es besteht Stromschlaggefahr durch die im Inneren angeordneten Teile.
- Verschütten Sie kein Wasser oder andere Flüssigkeiten über dem Gerät und verhindern Sie, dass brennbare oder metallische Gegenstände in das Gehäuse gelangen. Wenn Fremdkörper in das Gehäuse gelangt sind, kann das Gerät ausfallen; außerdem besteht die Gefahr eines Brandes oder eines Stromschlages.
- Ziehen Sie sofort das Netzkabel, wenn das Gerät defekt oder ein Fremdkörper in das Gerät gelangt ist und wenden Sie sich an eine Vertragswerkstatt oder einen Händler von Sony.

## Installation

- Stellen Sie das Gerät nicht an einem Ort auf, an dem es folgenden Beanspruchungen ausgesetzt ist:
  - Mechanischen Schwingungen,
  - Hoher Luftfeuchtigkeit,
  - Starker Staubbelastung,
  - Direkter oder starker Sonneneinstrahlung,
  - Extrem hohen oder niedrigen Temperaturen.
- Die Lüftungslöcher an der Rückseite des Gerätes sollen ein Überhitzen des Gerätes vermeiden. Achten Sie darauf, dass diese Lüftungslöcher nicht durch andere Gegenstände oder durch Tücher oder Ähnliches über dem Gerät abgedeckt sind.

An der Rückseite des Druckers sind vier Abstandhalter angebracht, die verhindern sollen, dass die Lüftungslöcher durch eine Wand oder Ähnliches verdeckt werden, wenn der Drucker unmittelbar an der Wand steht. **Diese Abstandhalter dürfen nicht als Füße verwendet werden, um den Drucker auf der Rückseite liegend zu betreiben.**



## Kondensierende Luftfeuchtigkeit

- Wenn der Drucker plötzlichen, starken Temperaturschwankungen ausgesetzt wird, wenn er beispielsweise von einem kalten in einen warmen Raum gebracht oder in einem Raum mit einem Heizkörper aufgestellt wird, der viel Feuchtigkeit erzeugt, kann sich im Drucker Kondenswasser niederschlagen. In einem solchen Fall arbeitet der Drucker in der Regel nicht korrekt. Wenn Sie ihn dennoch längere Zeit benutzen, kann es sogar zu Beschädigungen kommen. Wenn sich durch die Luftfeuchtigkeit Kondenswasser niederschlägt, schalten Sie die Stromversorgung aus und warten Sie mindestens eine Stunde.
- Wenn Farbband und Papier starken und plötzlichen Temperaturänderungen ausgesetzt sind, kann sich Kondenswasser auf dem Farbband oder dem Papier in der Packung niederschlagen. Dadurch kommt es zu Fehlfunktionen des Druckers. Werden Farbband und Papier in diesem Zustand verwendet, entstehen außerdem Flecken auf dem Ausdruck.
- Nur teilweise verbrauchtes Farbband und Papier sollten Sie in der Originalverpackung aufbewahren und die Packung wieder verschließen. Bewahren Sie die versiegelte Packung, sofern möglich, an einem dunklen und kühlen Ort auf. Zur weiteren Nutzung von Farbband und Papier lagern Sie diese in der verschlossenen Verpackung mehrere Stunden in einem warmen Raum. Auf diese Weise wird die Bildung von Kondenswasser vermieden, das sich sonst niederschlägt, wenn die Druckerkartusche aus ihrer Verpackung genommen wird.



## Transport des Druckers

Transportieren Sie den Drucker nicht mit angegeschlossenem Zubehör. Dies könnte zu einer Fehlfunktion führen.

## Reinigung

### Hinweis

Schalten Sie die Netzspannung für den Drucker aus, bevor Sie das Gerät reinigen.

### Reinigen des Gehäuses

Reinigen Sie das Gehäuse, die Bedienelemente und das Anzeigefeld mit einem trockenen, weichen Lappen oder mit einem weichen Lappen, der mit einer milden Reinigungslösung getränkt wurde.

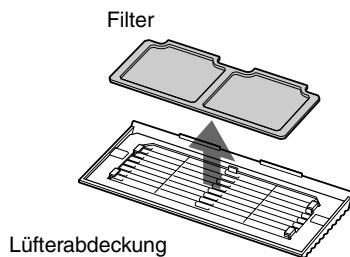
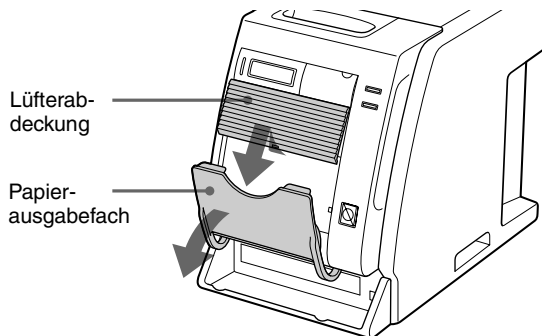
Verwenden Sie keine Lösungsmittel wie Alkohol oder Benzin, da diese die Oberfläche angreifen.

### Reinigung des Filters

Die Lüftungsschlitze befinden sich an der Vorderseite und Rückseite des Druckers.

Wenn die Nachricht "HEAD IN COOLING" immer öfter angezeigt wird, reinigen Sie den Filter am vorderen Anzeigefeld des Druckers. Wenn der Filter verschmutzt ist, braucht der Thermodruckkopf länger, um sich abzukühlen, dadurch verlängert sich die Druckzeit.

- 1 Öffnen Sie das Papierausgabefach, entfernen Sie die Abdeckung des Lüfters und anschließend den Filter.



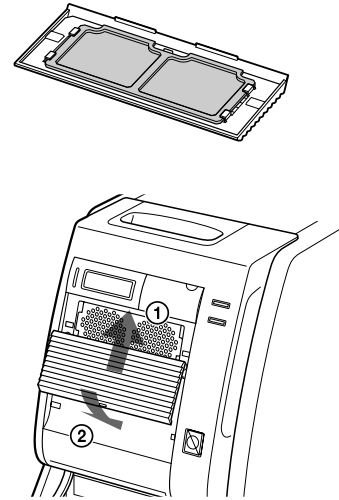
- 2 Waschen Sie den Filter mit Wasser aus, um den Staub zu entfernen.

### Hinweis

Vermeiden Sie ein Rubbeln des Filtergewebes.

- 3 Nachdem der Filter vollständig trocken ist, setzen Sie den Filter und die Abdeckung für das Lüfter wieder an der Vorderseite ein.

Setzen Sie den Filter wieder richtig auf die Abdeckung des Lüfters.



### Hinweis

Kontrollieren Sie, ob der Filter richtig auf der Lüfterabdeckung sitzt. Ist das nicht der Fall, kann sich Staub auf dem Ausdruck ablagern. Dies kann zu einer Verschlechterung der Druckqualität führen.

### Reinigung von Druckwalze, Thermodruckkopf und Andruckrolle

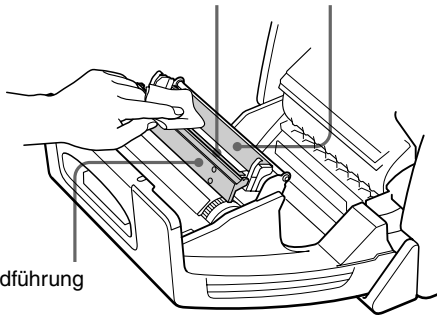
Wenn vertikale weiße Streifen auf dem Ausdruck erscheinen oder die Farbverteilung ungleichmäßig wird, reinigen Sie den Thermodruckkopf und die Druckwalze. Beim Austausch von Farbband und Papier sollten Sie Thermodruckkopf, Druckwalze und Andruckrolle reinigen.

### Reinigung des Thermodruckkopfes:

Reinigen Sie die Heizelemente des Thermodruckkopfes, die IC-Abdeckung und die Farbbandführung vorsichtig mit einem weichen Tuch.

Heizelemente des Thermodruckkopfes IC-Abdeckung

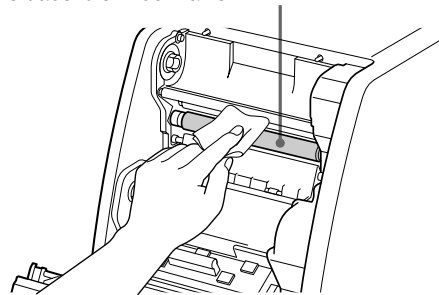
Farbbandführung



### Reinigung der Druckwalze:

Reinigen Sie die Druckwalze vorsichtig mit einem weichen, mit Alkohol getränkten Tuch.

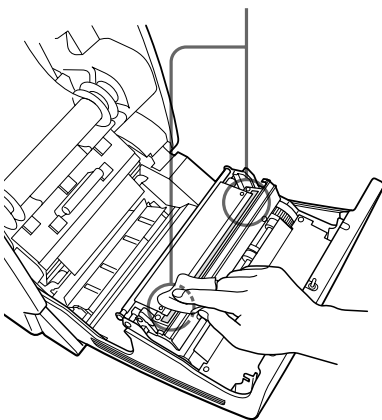
Reinigen Sie die Druckwalze vorsichtig mit einem weichen, mit Alkohol getränkten Tuch und drehen Sie dabei die Druckwalze.



### Weißer Streifen oder Kratzer auf dem Ausdruck:

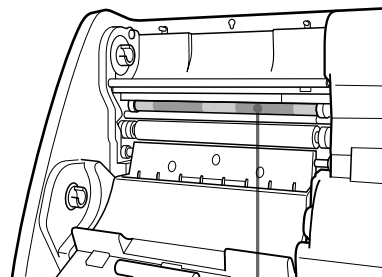
Werden Ausdrücke mit dem selbstlaminierenden Farbdrucksatz UPC-R46 angefertigt, nachdem mehrere Rollen des selbstlaminierenden Farbdrucksatzes UPC-R35/UPC-R57 verbraucht wurden, kann sich die Druckqualität verschlechtern, z. B. können weiße Streifen oder Kratzer auf dem Ausdruck erscheinen. Reinigen Sie in solchen Fällen den Thermodruckkopf vorsichtig mit einem weichen, mit Alkohol angefeuchteten Tuch.

Reinigen Sie beide Seiten des Thermodruckkopfes vorsichtig mit einem weichen, mit Alkohol angefeuchteten Tuch.



### Reinigen der Andruckrolle:

Reinigen Sie die Andruckrolle vorsichtig mit einem weichen, mit Alkohol angefeuchteten Tuch und drehen Sie die Andruckrolle während des Reinigungsvorgangs.



Andruckrolle

## Farbband und Papier

Das Farbband und das Papier werden gemeinsam in einer Packung geliefert und sollten zusammen verwendet werden.

### UPC-R35 Selbst laminierender Farbdrucksatz

Enthält das Farbband und das Papier.

Farbband für den Druckvorgang: 1 Rolle.

Druckpapier in der Größe L: 1 Rolle.

### UPC-R46 Selbst laminierender Farbdrucksatz

Enthält das Farbband und das Papier.

Farbband für den Druckvorgang: 1 Rolle.

Druckpapier in Überformat: 1 Rolle.

### UPC-R57 Selbst laminierender Farbdrucksatz

Enthält das Farbband und das Papier.

Farbband für den Druckvorgang: 1 Rolle.

Druckpapier in der Größe 2L: 1 Rolle.

#### Hinweis

**Schließen Sie das Papierfach bei Verwendung des UPC-R57 selbst laminierenden Farbdrucksatzes.**

#### Druckkapazität

Drucksatz	UPC-R35	UPC-R46	UPC-R57
Druckkapazität	400	350	205
Druckformat	89×127 mm 3,5×5 Zoll	102×152 mm 4×6 Zoll	127×178 mm 5×7 Zoll

Der Ausdruck einer bestimmten Anzahl von Blättern kann jedoch nicht garantiert werden, wenn Sie das Farbband und das Papier wechseln, bevor Farbband und Papier verbraucht sind.

## Technische Daten

Betriebsspannung

100-120 V/220-240 V 50/60 Hz

Stromverbrauch

Max. 2,7 A/1,2 A (beim Druckvorgang)

Betriebstemperaturbereich

5 °C bis 35 °C

Luftfeuchtigkeit während des Betriebes

20 % bis 80 %

Außenabmessungen

Ca. 280 × 362 × 458 mm (B x H x T)  
(11<sup>1</sup>/<sub>8</sub> × 14<sup>3</sup>/<sub>8</sub> × 18<sup>1</sup>/<sub>8</sub> Zoll)

Gewicht

Ca. 17 kg (37 lb 8 oz) (nur der Drucker)

Drucksystem

Farbsublimations-Thermodruck

Thermodruckkopf

13,1 Punkte/mm, 2048 Elemente  
(334 dpi)

Gradation

8 Bit für Gelb, Magenta und Zyan

Bildgröße

UPC-R35: 89 × 127 mm (3,5 × 5 Zoll)

UPC-R46: 102 × 152 mm (4 × 6 Zoll)

UPC-R57: 127 × 178 mm (5 × 7 Zoll)

Druckbare Pixel

UPC-R35: 1170 × 1670 Punkte

UPC-R46: 1341 × 1999 Punkte

UPC-R57: 1670 × 2391 Punkte

Druckzeit

UPC-R35: Ca. 23 Sekunden (Farbe)

UPC-R46: Ca. 24 Sekunden (Farbe)

UPC-R57: Ca. 36 Sekunden (Farbe)

Netzanschlussbuchse

(für die Stromversorgung)

Steckverbinder für die Steuerung

SCSI-2 Steckverbinder × 2 (50-polig,  
doppelte Dichte)

Mitgeliefertes Zubehör

Papierverschnittfach (1)

Netzkabel (1)

CD-ROM (1)

Softwarelizenzvertrag (1)

Bedienungsanleitung (1)

Garantiekarte (1)

Service und Kundendienst-  
informationen (1)

#### Sonderzubehör

Selbst laminierender Farbdrucksatz

UPC-R35

UPC-R46

UPC-R57

PRINT STACKER UPA-DR100PS

## SCSI-2-Schnittstelle

Steckverbinder 2 Steckverbinder 50-polig, doppelte Dichte

Abschlusswiderstand

Intern (mit DIP-Schalter aktivieren/deaktivieren)

SCSI-ID-Einstellung

0 bis 7 (am DIP-Schalter auswählbar)

Übertragungsgeschwindigkeit

Max 10 MB/s (Fast SCSI)

Konstruktive Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

## Fehler- und Warnhinweise

Die Fehler- und Warnhinweise werden auf dem Informationsdisplay in folgenden Fällen angezeigt. Führen Sie die entsprechenden Gegenmaßnahmen aus, die neben der Meldung angezeigt werden.

### Fehlermeldungen

Wenn ein Problem auftritt, leuchtet die rote Anzeige ALARM an der Vorderseite des Gerätes, und eine Fehlermeldung erscheint auf dem Informationsdisplay. Führen Sie die entsprechenden Gegenmaßnahmen aus, die neben der Meldung angezeigt werden.

Meldung	Beschreibung und Fehlerbehebung
DOOR OPEN	Die vordere Geräteklappe ist geöffnet. →Schließen Sie die Geräteklappe, bis sie sicher einrastet. (Seite 95)
FEED ERROR	Das Papier kann nicht richtig ausgeworfen oder transportiert werden. →Legen Sie die Papierrolle richtig ein. (Seite 99)
MECHA TROUBLE	<ul style="list-style-type: none"><li>• Das Farbband ist eventuell gerissen. →Reparieren Sie das Farbband mit Klebeband. (Seite 97)</li><li>• Das Papier für die angegebene Anzahl von Druckseiten ist verbraucht. →Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)</li><li>• Das Farbband für die vorgegebene Anzahl von Ausdrucken ist verbraucht. →Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)</li><li>• Im Drucker ist ein mechanisches Problem aufgetreten. →Die Farbbandkassette und Papierrolle sind nicht richtig eingelegt. Legen Sie diese richtig ein. (Seite 92) →Wenn die Fehlermeldung nicht verschwindet, obwohl die oben genannten Gegenmaßnahmen ergriffen wurden. Wenden Sie sich an Ihren Händler oder die nächste Vertragswerkstatt von Sony.</li></ul>
MEDIA MISMATCH	Es ist ein falsches Farbband oder falsches Papier eingelegt. →Legen Sie ein kompatibles Farbband und eine kompatible Papierrolle aus der gleichen Packung ein. (Seite 107)

Meldung	Beschreibung und Fehlerbehebung
NO PAPER	Es ist keine Papierrolle eingelegt. → Legen Sie die Papierrolle in das Gerät ein. (Seite 92)
NO RIBBON	Das Farbband ist nicht eingelegt. → Legen Sie ein Farbband in das Gerät ein. (Seite 92)
PAPER END	Das Papier für die angegebene Anzahl von Druckseiten ist verbraucht. → Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)
PAPER ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>Das Papier für die angegebene Anzahl von Druckseiten ist verbraucht. → Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)</li> <li>Die Daten auf dem IC-Siegel an der Papierrolle sind fehlerhaft. → Ersetzen Sie das Farbband und die Papierrolle durch ein neues Farbband und eine neue Papierrolle. (Seite 92)</li> </ul>
RIBBON END	Das Farbband für die vorgegebene Anzahl von Ausdrucken ist verbraucht. → Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)
RIBBON ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>Das Farbband ist eventuell gerissen. → Reparieren Sie das Farbband mit Klebeband. (Seite 97)</li> <li>Die Daten auf dem IC-Siegel an der Papierrolle sind fehlerhaft. → Ersetzen Sie das Farbband und die Papierrolle durch ein neues Farbband und eine neue Papierrolle. (Seite 92)</li> <li>Das Farbband für die vorgegebene Anzahl von Ausdrucken ist verbraucht. → Legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)</li> </ul>

## Warnhinweise

Wenn eine Fehlerbedingung eintritt, wird eine Warnhinweis ausgegeben, die Anzeige ALARM leuchtet jedoch nicht auf. Neben jeder Meldung ist im Folgenden die entsprechende Gegenmaßnahme angegeben:

Meldung	Beschreibung und Fehlerbehebung
HEAD IN COOLING	Der Thermodruckkopf ist zu heiß. → Warten Sie, bis die Meldung verschwindet. Der Druckvorgang wird danach automatisch fortgesetzt.
HEAD IN HEATING	Der Thermokopf wird aufgeheizt. → Warten Sie, bis die Meldung verschwindet. Der Druck startet danach automatisch.
PLEASE WAIT	Der Drucker wirft das Papier aus, da er einen Stoppbefehl erhalten hat, oder stoppt den Druckvorgang aufgrund eines Problems. → Warten Sie, bis die Meldung verschwindet.

# Problembehandlung

Bevor Sie den Drucker zur Reparatur einsenden, verfahren Sie bitte entsprechend der folgenden Tabelle. Wenn das Gerät auch jetzt noch nicht richtig funktioniert, wenden Sie sich an Ihren Händler oder die nächste Vertragswerkstatt von Sony.

Problem	Ursache und Fehlerbehebung
Das Papier konnte nicht eingelegt werden.	Versuchen Sie, das Papier seitenverkehrt einzulegen. → Kontrollieren Sie, ob die Farben am Papierrand und am Papierhalter des Druckers übereinstimmen und legen Sie dann das Papier ein. (Seite 94)
Das Farbband konnte nicht eingelegt werden.	Sie haben versucht, die Spulen für das Farbband verkehrt einzulegen. → Vergleichen Sie die Farben auf den Spulen des Farbbandes und legen Sie dann das Farbband entsprechend ein; achten Sie auf die richtige Position der Spulenhalter im Drucker. (Seite 94)
Es wird die Meldung NO PAPER angezeigt, obwohl eine Papierrolle eingelegt ist.	Die Papierrolle ist nicht richtig eingelegt. → Legen Sie die Papierrolle korrekt ein. (Seite 92)
Es wird die Meldung NO RIBBON angezeigt, obwohl ein Farbband eingelegt ist.	Das Farbband ist nicht richtig eingelegt. → Legen Sie das Farbband korrekt ein. (Seite 92)
Das Bild wird schief auf die Seite gedruckt.	Das Papier ist nicht gerade eingelegt. Versuchen Sie, mehrere Papierseiten auszuwerfen, indem Sie die Taste FEED nach dem Einlegen des Papiers länger als eine Sekunde drücken. → Wird das Papier mit Hilfe der Taste FEED ausgeworfen, justiert sich die Papierrolle in der richtigen Position. (Seite 95)
Es ist noch Papier im Drucker vorhanden, obgleich die Meldung PAPER END angezeigt wird.	Dies ist keine Fehlfunktion. Auf jeder Papierrolle befinden sich einige Reserveseiten. → Entfernen Sie das restliche Papier und legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)
Es ist noch Farbband vorhanden, obgleich die Meldung RIBBON END angezeigt wird.	Dies ist keine Fehlfunktion. Jedes Farbband besitzt eine gewisse Reservelänge. → Entfernen Sie das restliche Papier und legen Sie ein neues Farbband und eine neue Papierrolle ein. (Seite 92)
Die Meldung HEAD IN COOLING wird häufig angezeigt.	Der Filter ist verschmutzt. → Reinigen Sie den Filter. (Seite 105)

Problem	Ursache und Fehlerbehebung
Auf dem Ausdruck erscheinen vertikale weiße Streifen.	Auf dem Thermodruckkopf hat sich Staub abgelagert. → Reinigen Sie die Heizelemente des Thermodruckkopfs mit einem trockenen, weichen Tuch. (Seite 105)
Das bedruckte Papier kann nicht richtig ausgeworfen werden.	Das bedruckten Seiten werden nicht richtig ausgeworfen und nach dem Schneiden nicht richtig im Papierausgabefach gestapelt. → Verwenden Sie möglichst den UPA-DR100PS PRINT STACKER (gehört nicht zum Lieferumfang), damit die Druckseiten richtig ausgeworfen und gestapelt werden.

---

# Index

## A

- Anschlüsse 91
- Anwendungsbeispiel 86
- Anzeige
  - Druckversion 103
  - Restlänge an Papier und Farbband 102
- Anzeige der Restlänge
  - Anzahl der Ausdrücke 101

## D

- DIP-Schaltereinstellungen
  - Abschlusswiderstand 90
  - SCSI ID 90
- Druck 98
- Drucksatz
  - Druckkapazität 107
  - UPC-R35 107
  - UPC-R46 107
  - UPC-R57 107

## E

- Einführung 86
- Einstellung der Graubalance 100

## F

- Farbband
  - Wenn das Farbband reißt 96
- Farbband und Papier
  - Anzeige der Restlänge 102
  - Einlegen 92
  - Einsatzbereiter Drucksatz 107
  - Entfernen 97
- Fehlersuche 110

## G

- Gewünschter Vorgang 92
- Graubalance 100

## H

- Hinweise 107

## M

- Meldung
  - Fehlermeldung 108
  - Warnhinweis 109
- Merkmale und Funktionen 86
- Mitgeliefertes Zubehör
  - Bestätigung 89

- Netzkabel 89
- Papierverschnittfach 89
- Zusammenbau 89

## N

- Name und Funktionen der Teile und Bedienelemente
  - Frontplatte 86
  - Klappe des Anzeigefeldes 87
  - Rückwand 86

## P

- Papierrolle und Farbband
  - Einlegen 92

## R

- Reinigung
  - Andruckrolle 106
  - Druckwalze 106
  - Gehäuse 105
  - Thermodruckkopf 106
- Restlänge des Farbbandes 102

## S

- SCSI ID 90
- Sicherheitsmaßnahmen
  - Kondenswasserbildung 104
  - Montage 104
  - Sicherheit 104
  - Transport 105

## V

- Vorbereitung 89

お問い合わせは  
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35  
Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.world.sony.com/>

Printed on recycled paper

Imprimé sur papier recyclé

Gedruckt auf Recycling-Papier

この説明書は再生紙を使用しています。